福知山市 令和4年度事務事業評価シート | 事業属性

事業名	国保賦課・	数収業務経費									事業コー	ド 450213			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、その人なり)の生きがいを持	ち、1	建やかで活動	かかなまち		政策目標	2 生涯	を通じた身	身体の健康で	づくり		
以来许求	施策名	1 全ての世代に	二対する健康意識	はの醸成と動機で	がけ				,		施策コー	ド 521			
事業担当	所属	05040000 市民紀	総務部 保険年金		所属長	芦田 弣	下生								
会計情報	款	01 総務費	項 02	徴収費	目	0		会計	02 国保	決算	付属資料	254	4	頁	
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名	_					R4現在の状	況	継続中	
根拠法令等	国民健康保	。 陰法、福知山市·	債権管理条例、	冨知山市滞納金	督促	条例									
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	□ <i>そ</i> の)他 ()					
関連事業															

Ⅱ 事業基礎情	報													
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・国民健康保険事業を行うた	めの財源である国民	健康保険料について適]	E公平な賦課・徴	収により保険料を確保し	、健全な国保運営を行	<u></u> すった。							
対象者	福知山市国民健康保険被保	険者		対象者数	13,615	単位あたりコスト	1.4							
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	官管理 □ 補助金3	交付 🗆	その他 ()							
委託先·実施主体等	株式会社ケーケーシー情報	代会社ケーケーシー情報システム ほか 民健康保険について被保険者世帯ごとに国民健康保険料を賦課し徴収を行った。												
事業概要 (箇条書き)	国民健康保険について被保険者世帯ごとに国民健康保険料を賦課し徴収を行った。 ①保険料決定通知書兼納付書の送付(②口座振替の推進(ベイジー利用)(③督促状の発送(④所得照会等(⑤バーコード決済など納付方法の利便性向上の取組 分													
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容									
	役務費	4,107	通知書等郵送料、コンビ	二収納・口座振	彗手数 料									
主な支出に係る	委託料	4,136	通知書等発送業務委託	料										
業務内容と経費	需用費	335	督促状はがき、封筒印刷	lj										
	備品購入費	152	ペイジー端末購入											
	負担金補助及び交付金	100	ペイジー年会費											

|| 予算執行状況

	į	区 分		R2(評価前年	丰度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要:	求年度)	
	1	当初予算			10,194			10,458			10,081			10,480
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小	t+(1)~(3)			10,194			10,458			10,081			10,480
予	1	一般財源			0			0			0			0
第	2	国支出金			0			0			0			0
算財源	3	府支出金			0			0			0			0
内訳	4	地方債			0			0			0			C
兀	(5)	その他特財			10,194			10,458			10,081			10,480
8th	1	流充用額			0			0						
算	2	配当予算			10,194		10,458							
決算情報	3	執行額			8,876			8,829						
ти		執行率			87.1%			84.4%						
人概		従事職員数 ^{正職員/非常動嘱託職員)}	1.26	/	0.00	1.30	/	0.00	1.30	/	0.00	0.00	/ 0.	.00
工算	2	概算人件費			10,080			10,400			10,400			0
		タルコスト _{行額+概算人件費)}			18,956			19,229			10,400			0
			職員給与費等繰入金			一般会計繰入金			Ì		7,62	9	250 • 252	
(N	主だ 一 1	な利用特財 1年度実績値)	特財名称	府繰入金(2	号分)		種類	保険給付費等交	等交付金 実績金額 1			1,200 決算付属資料 250		頁
		,	(1)											

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	国保料(現年分))収納率	%	94.45	/	94.83	96.26	/	95	96.21	/	95.5	/	96	96
実績/目標	納期内納付率		%	91.76	/	92	91.83	/	92	90.71	/	92	/	92	92
	指標		単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	広報回数(納期内納付周知)			11	/	11	11	/	11	11	/	11	/	11	11
(アウトプット)		単位あたり=									802.6				
実績/計画	口振勧奨回数		回	1	/	1	11	/	1	1	/	1	/		賦課・徴収業務経費
		単位あたり	コスト								8829.0				

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業		
必	要 性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	・コンビニ納付や口座振替などにより、被保険者が納付しやすい環境を提供できた。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
		・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	・ペイジーロ座振替受付や口座振替勧奨通知を送付することで、納期内納付の推進及び納付者の利便性向上に寄与した。	□ やや高い
効	率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・コンビニ納付・バーコード決済を可能とすることで納付者の利便性向上に寄与した。	☑ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・ペイジーやコンビニ収納での収納サービスにより、納付機会の確保につながった。	
有:	効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
			こおいては口座振替登録の勧奨を積極的に行った。また、業務研修により職員の知識・スキル向上 東スの川物変のト見に実見した。	! に努め、窓口での折
	****	の平準化や税機構との綿密な連携は現年 	度分の収納率の上昇に奇与した。	
含めた	的な面も :自己評価 !状の課題			
X U-96	1人少味起			
		・ ・ ・ ・ ・ ・ は ・ は に は に は に は に は に は に に は に に に に に に に に に に に に に	座振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。 4 検討する必要がある	
		一曜天は牧村のため口座派目の赤剣に守っ	୦୮×୫୮ ୬ ବାଦ୍ୟକ୍ଷ ୧୯ ବ୍ୟୁ ବ୍ୟୁ ବ୍ୟୁ ବ୍ୟୁ ବ୍ୟୁ ବ୍ୟୁ ବ୍ୟୁ ବ୍ୟୁ	
攻:	善策			
VI =	次評価(暑	 事業所属外による他部署評価)	
古仏芸	ケーン・		古典部(圧中状体)・引撃/4名古豊のカ\	
争彼評	価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評	価をふまえ	た次年度事業方針		
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当	当課の	□ 事業の見直し		
事業(の見直し 及び	□統合/組換		
	要求方針	□ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし		
r 31 -3				
/ 51 -3				
	算反映結	果		
VIII 予	算反映結	果 図 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	

福		2 山 寸 業属性	分和4年	变事	務事業評	価シ	-			((単位:千円)
	事	業名	任意給付事業						事業コード	450237	
			基本政策 5 市民一人ひとりが、そ	の人なりの	生きがいを持ち、健やかで活	動的なまち	政策目標	票 2 生涯	を通じた身体	▲の健康づくり	
	政策	译体系	施策名 1 全ての世代に対する	建康意識の	醸成と動機づけ		!		施策コード	521	
	事業	美担当	所属 05040000 市民総務部	呆 険年金課			所属長	芦田 弥	生		
	会計	情報	款 02 保険給付費 項 (6 精神結核	医療付加金 目 01 精	神結核医療	付加金 会計	02 国保	決算付	計属資料 25	58 頁
	計画	期間	開始年度 平成18年度 終了予	定年度	令和8年度 関連計画名	_			R4	4現在の状況	継続中
	根拠	法令等	福知山市国民健康保険条例								
	事業	建区分	□ 法定受託事務 ☑ 国府補	力事業	☑ 市単独事業 □ 内	部庶務的事	 業 □ その他	()
	関連	事業									
	事	業基礎情	· 								
(事業施策実	を目的 現に向けて たす役割)	- - 	、結核に係	る医療費の負担軽減を図り優	建康の保持 増	強に寄与する。				
	対	象者	福知山市国民健康保険被保険者			対象者数	13,615	単位あ	たりコスト	0.4	
	実抗	扩法	☑ 直接実施 □ 業務委託	口指	定管理 口 補助金交付	t 🗆	その他 ()
委	氏先・ラ	虔施主体等									
		¢概要 ⊱書き)	感染症の予防及び感染症患者に対常生活及び社会生活を総合的に支抗								章害者の日
			支出に係る主な費目 支出	実績(R3)			主な業務内容	容			
		出に係る 容と経費	負担金補助及び交付金	4,794	4 精神・結核に係る医療費						
	予	算執行状									
	区	分	R2(評価前年度)		R3(評価年度)		R4(本年度)			R5(要求年度)	
	1 ±	á初予算	4,	12	4	,463		5,400			5,400
予賞	2 補	菲正予算		0		0		0			0
情	③ 絹	越予算		0		0		0			0
報		前年度繰越		0		0		0			0
		次年度繰越		0		0		0			0
	小計(1~3)	4,	12	4	,463		5,400			5,400
予		-般財源		0		0		0			0
算財		支出金		0		0		0			0
源		支出金		0		0		0			573
内訳	④ ±			0		0		0			0
	_	の他特財	4,	12		,463		5,400			4,827
決		充用額 		0		331					
笛	(2) 🛍	己当予算	4,	12	4	794					

	(1)当	初予算	4,512					4,463			5,400	5,400			
予	2)補	正予算			0			0			0			0	
算情報	3)繰	越予算			0			0			0			0	
報			前年度繰越			0			0			0			0	
			次年度繰越			0			0			0			0	
	小	計(((j)~(3)			4,512			4,463			5,400			5,400	
予	1) —	般財源			0			0			0			0	
	2	国	支出金			0			0			0			0	
算財源	3	府	支出金			0			0			0			573	
内	4)地	方債	0 4,512					0			0				
訳	(5)そ	の他特財						4,463	5,400					4,827	
24	1	流	充用額	0					331							
算	2	配	当予算			4,512			4,794							
決算情報	3	執	行額			4,497		4,79								
+13.	4	執	行率			99.7%			100.0%							
人相	1) 従 ∰	事職員数 /非常動囑託職員)	0.05	/	0.00	0.06	/	0.00	0.06	/	0.00	0.00	/ 0.	00	
工算	<u> </u>)概	算人件費			400			480			480			0	
(-	予算報	タ 対 額・	レコスト ・概算人件費)	4,897)7		5,274			480			0	
				一般被保険者医療・現年分			<u> </u>		一般被保険者国民	民健康保険料		4,22	1	250		
(用特財 変実績値)	特財名称 府繰入金(2号分)			種類 保険給付費等交付			付金	実績金額	57	3 決算付属資料	250	頁	
			~~~~~													

成単定績	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標				/	/	/	/	
<b>天模/日保</b>				/	/	/	/	
	指	指 標		R1	R2	R3	R4	最終目標
泛動宇統				/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画		単位あたり=	スト					
<b>天模/計</b> 画				/	3 /	/	/	任意給付事業
		単位あたり二	コスト					

	一人計価(3 夏 目	事業担当所属内による自己評価)     <b>評価の観点</b>	評価の観点に寄与した取組事項	施策·施策成果指標
•			・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医療に係る経済的負担を軽減。条例により規	に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	定し支給。京都府内統一の規定。	
迎	要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医療に係る経済的負担を軽減。条例により規 定し支給。京都府内統一の規定。	☑ やや高い
效	車 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医療に係る経済的負担を軽減。条例により規 定し支給。京都府内統一の規定。	
有	<b>う 性</b>	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
		・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医療 ・被保険者数は減少しているものの、給付額は増		
定	性的な面も た自己評価			
	現状の課題			
		・継続して事業を実施する。支給は市町村条例に	こよるものであるが、京都府内市町村すべて同様の取り扱いである。	
改	善策			
		<b>き</b>		
VI .	一次評価(*	事業所属外による他部署評価)		
事後	評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII	評価をふまえ	た次年度事業方針		
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	旦当課の	□ 事業の見直し		
事	業の見直し 及び	□ 統合/組換 □ 廃止/休止		
予算	<b>算要求方針</b>	□ 焼エン 杯エ □ 事業の見直しなし		
VIII	 予算反映結	:果		
至4	6 后 贴	☑ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
T-J	草反映結果	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: —	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート

· 	事業属性	•	•	'	• • •								(羊匹	Z . TD/
	事業名	その他共同	]事業事務費拠出	 出金							事業コード	450243		
		基本政策	5 市民一人ひん	とりが、その人な	 よりの生きがいを	· ·持ち、健や <i>i</i>	かで活動的なまち		政策目標	2 生涯	 ≣を通じた身体	本の健康で	ゔくり	
	政策体系	施策名	1 全ての世代1	こ対する健康意	試識の醸成と動機	 _美 づけ		-			施策コード	521		
	事業担当	所属	05040000 市民	総務部 保険年	 F金課				所属長	芦田	 弥生	1		
	会計情報	款 04 共	 :同事業拠出金	項 01 共	- 同事業拠出金	目	01 その他共同事業	<b>業事務費</b>	会計	02 国保	果 決算作	<b>対属資料</b>	258	頁
	計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度								4現在の状況		<u>  ^^</u> 続中
	型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型			12 1 1 12 1 13	13/140/1/2	IXIXE III						1-30 12-07 177	70 1121	
	事業区分						口中初安敦的东	* P.Z.	)他 (			共同事務		
		□ 法定受	<del>託事務</del> □	国府補助事業	一 市単	<u></u> 独争耒	□ 内部庶務的事	業 ☑ その	11世 (			共미争符		)
	関連事業													
II	事業基礎情													
(施:	事業目的 策実現に向けて が果たす役割)		険者等にかかる∫ 職被保険者とす♪				旦すべきものであり	、退職被保険	者等に該当	するにも	<b>シかかわらず</b> ・	一般被保险	食者となって	こいる者
	対象者	福知山市国	民健康保険被保	<b>录</b> 険者			対象者数	13,6	15	単位	あたりコスト		0.0	
	実施方法	☑ 直接実	施  □業	務委託	] 指定管理	口 補助	金交付	その他	(					)
委託	先·実施主体等													
	事業概要 箇条書き)	成し、市町村					<b>]保連合会が退職</b> 被を納付。	を保険者等に記	亥当すると!	思われる	被保険者を打	祖出し、対	象者一覧表	<b>装等を作</b>
		支出に係	系る主な費目	支出実績(	R3)			主な	な業務内容	Į.				
		負担金補助	及び交付金		1 リスト作店	ずに係る費用	1							
	な支出に係る													
業科	<b>務内容と経費</b>													
Ш	予算執行状	況										•		
	区分		R2(評価前年度	:)	R3(	評価年度)		R4(本:	年度)			R5(要求	(年度)	
(1	当初予算			3			3			2	2			1
<b>5</b> 2	② 補正予算			0			0			C	0			(
t a	·····································			0			0			C	0			(
	前年度繰越			0			0							
•	次年度繰越			0			0							
45	·計(①~③)			3			3			2				
'∟	一般財源			0			0			0				
u ⊢	図支出金			0			0			C	_			0
	) 府支出金			0			0			0				0
a 🗀	地方債			0			0			0				0
(5	その他特財			3			3			2	<u> </u>			1
	)流充用額 ———————			0			0							
:   ·	配当予算			3			3							
# 3	<b>執行額</b>			1			1							
_	<b>)執行率</b>			33.3%			33.3%							
	)従事職員数 (正職員/非常動嘱託職員)	0.01	/	0.00	0.02	/	0.00	).02 /	C	0.00	0.00	/	0.	.00
<b>第</b> ②	)概算人件費			80			160			160	ול			(
_	タルコスト			81			161			160				(
(予算報	执行額+概算人件費)									100				Ĭ
+	な利用特財		職員給与費等線	k入金 ————		一般	会計繰入金				_1	_	250-252	_
	1年度実績値)	特財名称				重類		実績金額	額		決算付	付属資料		頁
<u></u>	業績指標													
	成里安等		指 標	単位	R1		R2	R	3		R4		最終目標	票
C	成果実績 アウトカム)				/		/	/	,		/			
3	<b>足積/目標</b>			+	/		/	/	,		/	$\top$		
			指 標	単位	R1		R2	R			R4		最終目標	漂
							/	/						
	活動実績		単位あ	t-11-7 L		-+		+				-		
(7	バントノット・			1: 0 1 1		ı								
(7	アウトプット) 実績/計画		平位60	129321	/			+ ,	,		/	/IL 11 57 -	: ** <del></del>	ta ilin . i
(7	を 後/計画			たりコスト	/	5	/	/	′		/ その	他共同事	事業事 <u>務</u> 費	

	事業担当所偶内による目巳評価 		施策・施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項 ・国保中央会規定に基づいて支出。	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業が		
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・国保中央会規定に基づいて支出。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	・国保中央会規定に基づいて支出。	☑低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国体や大気放走に参ういて文山。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・ 先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・平成26年度で退職被保険者制度が終了して ・該当者リストは作成されるものの、既に退職	「いる。令和3年度の退職被保険者該当者は0人。 適用済みや振替期間(5年)経過などにより退職振替対象者が存在する可能性は低い。	
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	・国保連合会の規定に基づき、拠出金の支出	を継続する。	
改善策			
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
   VII 評価をふまえ	 .た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し 及び	□ 統合/組換 □ 廃止/休止		
予算要求方針	☑ 事業の見直しなし		
_ Ⅷ 予算反映結	果		
予算反映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 ☑ 予算縮減	
	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: 一	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位:千円)

ı	事業属性																
	事業名	健康増進事	業一般経費									事	業コード	450252			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りカ	、その人なり	)の生きがいを持	ち	、健やかで活	動的なまち	政策目	標 2	生涯を通	通じた身(	本の健康	づくり	1	
	以来许术	施策名	1 全ての世代に	対:	する健康意識	の醸成と動機づ	け				•	施	策コード	521			
	事業担当	所属	05040000 市民約	沦務	部 保険年金	課				所属	長 芦	田 弥生					
	会計情報	款     05 保健事業費     項     02 保健事業費     目     01 保健衛生普及費     会計     02 目											決算作	才属資料		260	頁
	計画期間	開始年度 平成18年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 福知山市国民健康保険保健事業実施計											R	4現在の∜	だ況	継続中	ı
ŧ	根拠法令等	国民健康保	:険法 ほか														
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国用	存補助事業	□ 市単独	事:	業 口内語	部庶務的事業 □ その	)他	(						)
	関連事業																
Ш	事業基礎情	報	₹														
(施:	事業目的 策実現に向けて 能が果たす役割)	イベント等の	く。 医療費を抑えるため効果的な保健事業の実施を図るための福知山市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)で抽出した健康課題を解決するため、ベント等の啓発事業や健康教室等で病態の知識を深め、被保険者に健康管理の大切さを意識付ける。また、日々の生活習慣を被保険者自らが見直し改善するこで疾患の重症化を予防する。														

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・医療費を抑えるため効果的 イベント等の啓発事業や健康 とで疾患の重症化を予防する	教室等で病態の知												
対象者	福知山市国民健康保険被保	険者(40歳以上)		対象者数	11,509	単位あたりコスト	0.1							
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務	② 直接実施 □ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 ( )												
委託先·実施主体等	福知山医師会、福知山市等													
事業概要 (箇条書き)	・健康増進と疾病の重症化防 ・人工透析を必要とする腎	保健福祉センターにおいて健康増進のための保健事業を実施。 康増進と疾病の重症化防止を進める教室・イベントでの啓発。 人工透析を必要とする腎不全を予防する糖尿病・高血圧・脂質異常症に対する病態別健康教室の実施 各支所等で行われるイベントでの健康啓発コーナーで健診の啓発や健康チェック等実施												
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容									
	報酬、職員手当等	16	臨時職員(看護師)報酬	、手当										
主な支出に係る	需用費	52	消耗品、イベント用啓発	物品										
業務内容と経費	報償費	23	講師謝礼											
	役務費	30	郵送料											

|| 予算執行状況

	į	区 分		R2(評価前:	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要	求年度)		
	1	当初予算			593			592			623			269	
予	2	補正予算			0			0			0			C	
算情報	3	繰越予算			0			0			0	1			
報		前年度繰越			0			0			0			C	
		次年度繰越			0			0			0			(	
	小	計(① <b>~</b> ③)			593			592			623			269	
予	1	一般財源			0			0			0	)			
算財源	2	国支出金	0					0			0			(	
源		府支出金		593			592 623								
内訳	_	地方債						0			0			(	
- N	5	その他特財			0			0			0			(	
汝		流充用額			0			0							
算	-	配当予算			593			592							
決算情報	3	執行額			84		121								
		執行率			14.2%			20.4%							
人概		従事職員数 (正職員 / 非常動嚷託職員)	0.01	/	0.00	0.08	/	0.00	0.08	/	0.00	0.00	/ 0.	.00	
工算	2	概算人件費			80			640			640			C	
<b>卜</b> -	算執	<b>タルコスト</b> 行額+概算人件費)			164		761				640			C	
				保険者努力	支援分			保険給付費等交	付金		1	21	250		
(N	王7	な利用特財 1年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁	

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム) 実績/目標	新規透析導入者 (1年以上国保加入被	保険者のうち)	人	2	/	5	5	/	3	5	/	3	/	0	0
<b>美模/日標</b>					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動電纜	教室参加人数(	延)	人	84	/	120	55	/	120	60	/	120	/	100	100
活動実績(アウトプット)		単位あたり=	スト		4.0			1.5			2.0				
実績/計画					/		7	/			/		/	健	康増進事業一般経費
		単位あたり〓	コスト												

V 次計画(	事業担当所属内による自己評価)		
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	・啓発事業や健康教室事業で被保険者に健康管理の大切さを意識付けできた。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は	・健康教室では健診の結果から重症化のハイリスク者に対する指導を行うなど、対象者に応じた事業展開ができた。 ・事業展開の手段が健康教室に重きをおいたものであるため効率性は低い。特に令和2年度と令和3年度は新型コロナウイルス感染症のため、教室やイベントの中止を余儀なくされ	□ やや高い
効 率 性	+分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が	<i>t</i> =。	☑ やや低い
	施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・健康教室事業参加者に対して、健康維持管理への意識向上を図ることができた。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか ・健康医療課と事業内容の共有を行い連携を行い	4.182 (1)45-44-41.7	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・特定健診受診者には、全員に対面で健診結果 活用した教室を実施している。健診結果の返却の る。集団教室の参加者は、疾病予防の意識や生 ・コロナ禍ではイベント等の中止も考えられるため	がのから表記とことである。 を返却している。それに加えて、保健師や栄養士等の指導による生活習慣改善の習得を目的 )タイミングで教室を実施すること、ハイリスク者には個別通知を行うこと、広報を徹底すること 活習慣の改善方法を学んでもらうことができるため、健康増進のための一助をなしているとま の健康行動が実践できるような仕組みを考える必要がある。 舌習慣病改善につながる知識の普及の機会を設ける必要がある。	トで参加者を募ってい
改善策	ి కే	すでに透析を導入している人が国保に加入する場合があり、保険者の枠を越えた取り組みを いる内容を見直したため、健康教室参加人数は減少している。特に働き世代には、教室以外 していく。	
VI 二次評価(	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
1/11   赤ケナ・ナ	2.4.4.年 古 世 十 21.		
VII 計画を(2) ま	えた次年度事業方針 方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	□事業の見直し	81 pa と終めたいことはいて 3 日	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換		
及び	□ 廃止/休止		
予算要求方針	☑ 事業の見直しなし		
 Ⅷ 予算反映約			
支管亡动针网	□ 現状維持 □ 廃止/休止	☑ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: —	

## (単位:千円)

## 福知山市 令和4年度事務事業評価シート

事業名	国保健診事	業									事業コー	+ 450282			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、その人なり	りの生きがいを持	ち、イ	建やかで活動	前的なまち		政策目標	2 生涯	を通じた!	身体の健康で	づくり		
以来许求	施策名	1 全ての世代に	対する健康意識	歳の醸成と動機で	がけ						施策コー	-ド 521			
事業担当	所属	05040000 市民終	総務部 保険年金		所属長	芦田 弥	生								
会計情報	款 05	保健事業費	項 02 係	<b>段健事業費</b>	目 02 疾病予防費				会計	02 国保	決算	算付属資料	26	00	頁
計画期間	開始年度	平成20年度	終了予定年度	令和8年度	嬰	関連計画名 健康増進計画						R4現在の状	況	継続中	
根拠法令等	国民健康保	験法 ほか													
事業区分	□ 法定受	□ 法定受託事務   ☑ 国府補助事業   □ 市単独事業   □ 内部庶務的事業   □ その他 (													
関連事業						•						•			

#### 事業基礎情報

事業目的
(施策実現に向けて
事業が果たす役割)

・・ 大腸がん、前立腺がん検診を実施することにより、①予防に対する知識を普及させる。②自覚症状の無い早期の発見、早期治療による死亡数の減少及び医療費の抑制を図る。 ・妊婦歯科健診により、①安全な妊娠・出産につなげる。②妊娠中から口腔ケアの習慣を身につけ、家族全体の歯の健康管理を図る。いずれの検診・健診も重症化を防ぎ、対象者の生活の質を高めることを

・国際個件健診により、①女主を攻撃、山産につなける。②女派中から口座ケアの自債を対にづけ、家族主体の国の健康自生を図る。いりれの状態・健診も単症にを励さ、対象者の主治の負を同めることを ・国保歯科健診(40歳、50歳、60歳、70歳の国保被保険者対象)の実施により、①早期に歯周病を発見するとともに歯の健康についての意識向上及び歯科疾患の予防に努める②高齢期の認知症・フレイル・低 栄養などの予防に有効であり、後期高齢者歯科健診と一体的な健診を実施する。

対象者 福知山市国民健康保険被保険者(年齢等の制限あり) 対象者数 11,509 単位あたりコスト 0.6 実施方法 □ 直接実施 ☑ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 )

委託先 実施主体等 福知山医師会、丹波歯科医師会、京都予防医学センター等

## 事業概要 (箇条書き)

①大腸(40歳以上)及び②前立腺(50歳以上) ⇒ 【集団検診】保健福祉センターや地域公民館【個別検診】市内の委託医療機関(検診方法・自己負担金)①大腸:便潜血2日法・ 300円②前立腺:腫瘍マーカーPSA検査・200円(無料制度有) ③妊婦歯科健診 ⇒ 母子健康手帳交付時に妊婦歯科健康診査受診票を交付→出産日までに協力歯科医療機関において個別健診を受診

※いずれも①②健康医療課③子ども政策室で実施する方法に準ずる。 ④国保歯科検診(40歳、50歳、60歳、70歳の国保被保険者) ⇒ 対象者へ受診券を交付→協力歯科医療機関において個別健診を受診

主な支出に係る 業務内容と経費

支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容
委託料	5,571	検診(集団·個別)業務委託料、国保歯科健診委託料
需用費	184	消耗品、問診票印刷費
役務費	97	問診票等郵送費

#### 不質劫行状況

<u>         </u>	2	予算執行状 医 分		R2(評価前	<b>丁年度</b> )		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要	求年度)		
	1	当初予算			7,569			7,554			7,071			7,569	
予	2	補正予算			0			0			0			0	
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0	
報		前年度繰越			0			0			0	)			
		次年度繰越			0			0			0	0			
	小言	†(① <b>~</b> ③)			7,569			7,554			7,071			7,569	
予	1	一般財源			0			0			0				
算	_	国支出金	0					0			0				
財源	③ 府支出金				3,151			3,472			3,033			4,560	
内訳	4	地方債			0			0			0			0	
B/\	(5)	その他特財			4,418			4,082			4,038			3,009	
čh.	1	流充用額			0			0							
算	2	配当予算	7,569				7,554								
決算情報	3	執行額			4,831		5,852								
ти		執行率			63.8%			77.5%							
人概		従事職員数 E職員/非常動爆託職員)	0.12	/	0.00	0.10	/	0.00	0.10	/	0.00	0.00	/ 0	.00	
工算	2	概算人件費			960			800			800			0	
<b>卜</b> ·	算執	<b>ータルコスト</b> 執行額+概算人件費) 5,791		5,791			6,652			800			0		
		rum/t-nl		府繰入金	(2号分)			保険給付費等交	₹付金		2,22	20	250		
		は利用特財 年度実績値)	特財名称	保険者努:	力支援分		種類	保険給付費等交	₹付金	実績金額	6	70 決算付属資料	250	頁	
			検診事業	分繰入金			一般会計繰入金	Ž		2,88	31	250-252			

成里宝籍	<b>成果実績</b> 指標		単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	前立腺がん発見者数(国保)		人	5	/	6	4	/	7	5	/	7	/	5	8
実績/目標	大腸がん発見者数(国保)		人	3	/	6	7	/	7	8	/	7	/	7	8
	指 標		単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	前立腺がん検診受診率		%	20.8	/	20	17.2	/	21	8.8	/	20	/	10	21
(アウトプット)		単位あたり	スト		276.8			280.9			665.0				
実績/計画	大腸がん検診受	受診率 %		15.4	/	18	J3.1	/	19	6.4	/	15	/	8	国煌健診事業
		単位あたり	スト		373.8			368.8			914.4				

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、	<ul> <li>・がんは、本市国保医療費支出の第1位となっているため、医療費抑制に資する事業としてがん検診を実施し、早期発見、早期治療につながるように取り組んだ。</li> <li>・歯科健診を実施することで、口腔ケアの意識向上、歯科疾患の早期発見に寄与した。</li> </ul>	□高い
効 率 性	優先度の高い事業か  ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か  ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか  ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	・国保人間ドック(大腸検査はドックに含まれる)受診時に前立腺がん検診を希望する被保 険者が同時に受診できるよう、医療機関と情報を連携して行っている。 ・妊婦歯科健診また国保歯科健診は個別健診であり、対象者が受診しやすい環境を整え ている。	<ul><li>✓ やや高い</li><li>□ やや低い</li><li>□ 低い</li></ul>
有 効 性	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	・健診を実施することで、がんを発症している被保険者を発見することができた。 ・妊婦歯科健診により、妊娠期における口腔ケアの意識向上とそれにより生活の質を高め、安全安心な妊娠・出産につなげることができた。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・本事業により、毎年がんの発見がある。これに。は100%に届いておらず、がんの発見が遅れる可・妊婦歯科健診については、受診者が年々減少付することができるため、受診の必要性を説明し、き・検診を実施し、早期にがんを見つけることで、検	1 大陽がん検診6.4%。対象者を地域保健法の数に統一したため、これまでの受診率と変更とな よりがんの進行を阻止し、治療が開始されることで本目的を達成できていると考える。しかした 「能もある。検診受診だけでなく、その後の精密検査の受診勧奨も継続して行う必要がある。 頃向にある。これは妊婦数の減少によるものと考えられる。母子手帳発行時に問診票を対面 登診につなげる必要がある。 診を受けずに進行した場合の医療費との差が出るためがん発見者数の成果実績は妥当で 期発見また予防することができ、また歯の健康意識向上に寄与し、歯科疾患からの全身への	ながら、精密検査受診率 で対象者に渡して説明 あると考える。
改善策	・各種媒体を利用した広報、周知(国保パンフレッ・コロナ禍でも検(健)診受診の必要性を説き、受・がん検診の集団検診の予約はWebでの申込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
VI 一次評価( 事後評価コメント	学来が偶介(-dの他部者評価)	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

## 

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
了开女小儿到	☑ 事業の見直しなし	

### VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	☑ 予算拡充		□ 予算縮減			
<b>了异众吹相</b> 不	□ 他事業を統合	(統合事業名: —		)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

## 福知山市 今和4年度事務事業評価シート

単位あたりコスト

1 1		業属性	~ ~	704			40	,	4, 0	, •	•		- 1					(単位	注:千円)
		業名	京都府税務	共同化事業												事業コード	450292		
	76.	*4*	基本政策	5 市民一人ひと	りが、そのノ	くなりの	生きがし	いを持ち、	健やかて	活動的	なまち		政	策目標	2 生涯を	上通じた身	体の健康	づくり	
	収	策体系	施策名	1 全ての世代に	対する健康	意識の	譲成と重	协機づけ								施策コード	521		
	事	業担当	所属	05040000 市民絲	総務部 保険	年金課							Ē	所属長	芦田 弥	生			
	会	計情報	款 C	1 総務費	項	02 徴4	又費	目		01 賦	課徴収	費	会	計	02 国保	決算	付属資料	254	頁
	計	画期間	開始年度	平成22年度	終了予定年	度	令和8年	度	連計画:	名						F	84現在の状	:況 継	続中
	根拠	法令等	_							•									
	事	業区分	□ 法定受	托事務 □	国府補助事	業	口市	単独事業		内部庶	務的事業	ŧ .	2 その他	(		府•ī	市共同事	業	)
	関	車事業																	
- 11	車	業基礎情	· 報																
(	事	業目的 現に向けて 果たす役割)	**	ぎの利便性向上を	を図るとともに	こ、滞納	整理事	務を効果に	的、効率	的に行い	、適正な	は賦課	と確実な徴	枚収により	り収納率 <i>0</i>	)向上を図	り、保険米	<b>斗収入を確</b> 億	呆する。
	灰	象者	福知山市国	民健康保険料滞	納者					対象	者数		未確定		単位あ	たりコスト			
	実	施方法	☑ 直接実施	<b>在 □ 業</b> 務	<b>孫委託</b>	口 指2	定管理		補助金	交付		その作	<u>h</u> (						)
委	託先·	実施主体等																	
		業概要 条書き)		税機構」の構成ほた国保料を京都:					理により	収納率 <i>σ</i>	)向上と係	保険料	収入の確	保及び負	負担の公平	≖性を担保	:L <i>t</i> :。		
			支出に係	系る主な費目	支出実績	(R3)							主な業	務内容					
			負担金補助	及び交付金		24,531	京都地	也方税機構	すへの負	担金支払	4								
		出に係る																	
3	業務内	容と経費																	
	予	算執行状	況																
	区	分	1	R2(評価前年度)			R	3(評価年	度)				R4(本年原	隻)			R5(要3	<b>找年度</b> )	
	1	当初予算			22,983					22,985					22,755				20,889
予	2 ?	補正予算			1,605					2,134					0				0
算情	3 ;	操越予算			0					0					0				0
報		前年度繰越			0					0					0				0
		次年度繰越			0					0					0				0
	小計	(1)~(3)			24,588					25,119					22,755				20,889
予	① ·	一般財源			0					0					0				0
算	2 I	国支出金			0					0					0				0
財源	_	府支出金 ————————————————————————————————————			0					0					0				0
内訳		也方債			0					0					0				0
	+	その他特財			24,588					25,119					22,755				20,889
決	-	<b>充充用額</b>			0					0									
算	_	記当予算			24,588					25,119									
報	<u> </u>	执行額 ————————————————————————————————————			24,246					24,531									
		执行率 4束聯号数			98.6%					97.7%									
人概		生事職員数 員/非常動囑託職員)	0.07	/	0.00	0.	.03	/	0.0		0.0	03		0	.00	0.00		/ 0	.00
工算	0	既算人件費			560					240					240				0
		ルコスト 領+概算人件費)			24,806					24,771					240				0
( )	<del>21-1</del> /(11)	识"姚升八门员/		職員給与等繰入	<del></del>				一般会	計繰入金	È				24,5	i31		250 • 252	
/-		利用特財	特財名称					種類					実績金額		· ·		付属資料		頁
(N	— ] ±	F度実績値) -																	-
1/ /	淅	<b>海北海</b>							l										
١٧	秉	[績指標]		 旨 標	単位		R1			R2			R3			R4		最終目標	画
		果実績 <b>アトカム</b> )		音		30.78		33.8	38.17		33.8	38.14		35			38	取於日1 38.5	ボ
		ノトカム)	当保科(滞制 滞納者数	加木烃刀刀以附举	_		/						/					800	
					人	1055		1200	849	•	1100	800	•	1100			900		<b></b>
					単位	010	R1	000	004	R2	050	010	R3	000		R4	220	最終目標	示
		助実績	左押件剱・3	₹付要求件数 ————————————————————————————————————	件	212	100.5	200	284	/	250	216	/	200		/	230	250	
		トプット)  /計画		単位あた	こりコスト	İ	123.5		ĺ	85.4		1	113.6						

京都府稅務共同化事業(保険年金課)

項目	事業担当所属内による自己評価) 評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・滞納になった案件(税・料)を税機構に全件移管し、徴収業務を一元的に行うことで納税 者にとってわかりやすい事務処理と効果的な滞納整理に取り組んだ。	
	・民間事業者や市民が自ら実施することの	「日にこうでも200 グマディのたべをこの人はJeが市前正でになり他101c。	
必要性	できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり	・納税者の利便性の向上や収納管理業務等の効率化を図った。	□ やや高い
41 10	コストは妥当な水準か・他の手段や方法とのコスト比較は		
効 率 性	十分行われているか		☑ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・税機構移管前と比べて滞納分の収納率は大きく上昇している。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
		 率は機構設立時に比べ高くなっており、地方税機構への移管による保険料の収納は有効で	<u> </u> ある。
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
		として連携を強めることで滞納繰越分だけでなく、現年度の分の滞納についても年度内に納ん	すさせるよう取り組むこと
	で現年度分の収納率も向上させる。		
** **			
改善策			
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
1/11 Sept 2 3 4 2	: 4 4 6 6 6 8 4 A		<u> </u>
VII 評価をいまる	た次年度事業方針	評価を踏まえた見直し内容	
AG AV AM G	□ 事業の見直し	111101101101101	
担当課の 事業の見直し 及び	□ 統合/組換		
予算要求方針	□ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし		
	- 7×47/10000		
VⅢ 予算反映結	· <b>*</b>		
予算反映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充	
	□ 他事業を統合 (統合事業名:	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: 一	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート - 事業属性

事業名	国保運営事	務事業								事業コー	-ド 450201	ほか		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	:りが、その人なり	の生きがいを持	ち、信	建やかで活動	かかなまち	政策目標	2 生涯	を通じた。	身体の健康	づくり		
以來许求	施策名	1 全ての世代に	対する健康意識	の醸成と動機づ	け			,		施策コー	-ド 521			
事業担当	所属	05040000 市民約	総務部 保険年金	課				所属長	芦田 弥	生				
会計情報	款	01 総務費	項 (複数	科目合算)	目	(*	复数科目合算)	会計	02 国保	決集	算付属資料	:	254	頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名	_				R4現在の状	況	継続中	
根拠法令等	国民健康保	験法 ほか												
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事業	☑ 市単独	事業	□ 内部	<b>『庶務的事業</b>	)他 (	国民	健康保	険法に基づく	事務	ほか	)
関連事業												•		

事業基礎情	報						
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・国民健康保険加入者が安成 種給付制度を利用できるよう		康の保持増進が図られる	ように資格の <b>適</b>	正化及び適正な保険料	数収で国保財政を健業	全かつ安定的に運営し、各
対象者	福知山市国民健康保険被保	) 険者		対象者数	13,615	単位あたりコスト	3.7
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 口 指定	官管理 口 補助金	交付 □	その他 (		)
委託先·実施主体等	京都府国民健康保険団体連	合会、市町村基幹業	務支援システム開発共同	司企業体代表企業	業 ケーケーシー情報シス	ステム、福知山市 ほ	か
事業概要 (箇条書き)	・国民健康保険の資格管理・ ①資格取得・喪失等の受付、 ④予算編成・決算関係事務	脱退勧奨事務 ②国			各認定証等の交付事務	③高額療養費•療養	費等給付申請受付事務
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容		
	役務費	14,528	レセプト電算処理手数料	、郵送料 ほか			
主な支出に係る	負担金補助及び交付金	4,372	京都府国民健康保険団	体連合会負担金	ほか		
業務内容と経費	報酬、職員手当等	2,582	臨時職員報酬、手当、運	営協議会委員幸	人		
	委託料	5,057	システム改修業務委託、	保守業務委託			
	旅費、需用費ほか	1,689	旅費、消耗品、コピー機	賃借料、公課費	ほか		

#### || 予算執行状況

	į	区 分		R2(評価前	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年月	E)	R5(要:	求年度)	
	1	当初予算			24,604			34,759			27,501			33,287
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小詞	h(1)~3)			24,604			34,759			27,501			33,287
予	1	一般財源			0			0			0			0
算	2	国支出金			0			0			0			0
財源		府支出金			3,405			0			1,762			436
内訳	4	地方債			0			0			0			0
- N	5	その他特財			21,199			34,759			25,739			32,851
<b>ж</b>	1	流充用額			0			0						
算	2	配当予算			24,604			34,759						
決算情報	3	執行額			22,334			28,229						
	_	執行率			90.8%			81.2%						
人概		(正職員 / 非常勤嘱託職員)	3.91	/	0.00	2.84	/	0.00	2.84	/	0.00	0.00	/ 0.	.00
工算	2	概算人件費			31,280			22,720			22,720			0
<b>卜-</b> (予:	算執	<b>タルコスト</b> 行額+概算人件費)			53,614			50,949			22,720			0
		4. T.I (T) 44 D I		財政安定化	之援事業繰入金			一般会計繰入金	È		22,30	3	250 • 252	
		な利用特財 1年度実績値)	特財名称	職員給与費	音繰入金		種類	一般会計繰入金	È	実績金額	3,91	8 決算付属資料	250 • 252	頁
				特別調整交	付金(市町村分)			保険給付費等交	付金		1,45	1	250	

成単字籍	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標				/	/	/	/	
<b>天積/日標</b>				/	/	/	/	
	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
任動士總				/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画		単位あたり	スト					
<b>天模/計</b> 画				/	13	/	/	国保運営事務事業
		単位あたり	コスト					

項 目	事業担当所属内による目に評価 評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・被保険者証等の交付など国保制度に係る各種届出や給付手続きなど、法令に基づき国	
		保事業を適正に運営。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・基幹系システムなどを利用し、適時適切な証発行や給付手続きを実施。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		☑ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか	本  (10人々ごナー」には、  本フタケモニナ・シャー   次和・中央で加工の「反応 井三本本」によりほかしは	□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・被保険者証をはじめとする各種証を発行し、資格有無の確認、医療費請求や各種給付申請の適正化。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・毎年度の制度改正に対しシステムなどを利用	して効率的で適正な事業運営をしており、今後も努めていく。	
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	ナンニノン液体体部の土物が開始によれ	、国保情報集約システムへの情報登録が適切になされるよう運用していく。	
	「カンノイン具俗雑誌の本俗の用知にともない	、国体情報未利ングテムへの情報豆球が適切になられるより遅用している。	
改善策			
\/\ - \h \rightar \rightar \/	<b>有米公司则1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.</b>		
VI — 次評価(*	事業所属外による他部署評価) 		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
· VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し 及び	□ 統合/組換 □ 廃止/休止		
予算要求方針	☑ 事業の見直しなし		
VⅢ 予算反映結	:果		
予算反映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	☑ 予算拡充 □ 予算縮減	
	□ 他事業を統合 (統合事業名: ——	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: 一	)

# 福知山市 今和4年度事務事業評価シート

(単位:千円)

,	于木内口																
	事業名	医療費適正	化事業									事	業コード	450209	ほか		
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	りの生きがいを持	ち、	健やかで活動	動的なまち	政策目	標 2 生	厓を通	じた身体	本の健康で	づくり		
	以果件术	施策名	1 全ての世代に	対	する健康意識	战の醸成と動機づ	け					施统	策コード	521			
	事業担当	所属	05040000 市民紀	総務	部 保険年金	- 注課				所属县	芦田	弥生					
	会計情報	款(複	数科目合算)	項	(複数	科目合算)	Ш	(1	複数科目合算)	会計	02 国	保	決算付	属資料	254-260	Ī	頁
	計画期間	開始年度	昭和36年度	終	了予定年度	令和8年度	-	関連計画名	_				R4	4現在の状	況 継続	中	
	根拠法令等	国民健康保	険法 ほか														
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国用	<b>守補助事業</b>	☑ 市単独署	事美	業 □ 内部	部庶務的事業 口 その	D他	(					)	
	関連事業													,			
Ш	事業基礎情	報															
	事業目的					ができる仕組みで 「医療費の適正化			R険制度を周知し、国民 <b>傾</b>	康保険	<b>事業の安定</b>	三した糸	継続のた	め、適正	な資格管理と	:保険	ý

事業基礎情	報							
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・健康保持増進や安心して医 給付を行い、医療費通知の治				·保険制度を周	知し、国民健康保険事	業の安定した継続のた	め、適正な資格管理と保険
対象者	福知山市国民健康保険被保	<b>)</b> 険者			対象者数	13,615	単位あたりコスト	1.0
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 口 指足	を管理 口 補助	助金交	付 □	その他 (		)
委託先·実施主体等	京都府国民健康保険団体連	合会、現代けんこうと	出版、他					
事業概要 (箇条書き)	費の適正化を向上。	等を啓発(チラシ・ポ	スター・新聞など)(2	2被保	険者世帯へ国	保制度に関するパンフレ	ット送付(医療給付制	を発見・補正することで医療度、医療機関への適正受診
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)				主な業務内容	!	
	役務費	4,371	郵送料、医療費通知	1作成	手数料、レセブ	トニ次点検手数料		
エルス田にから	報酬、職員手当等	3,297	臨時職員報酬、手当	á				
業務内容と経費	委託料	2,229	国保パンフレット作品	<b>或委託</b>	料			
	需用費	24	参考図書					
111 12 Adr 21 25 315	<b>***</b>							

		区 分		R2(評価前年	F度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要	求年度)	
	1	当初予算			12,264			11,405			10,938			8,101
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			C
		次年度繰越			0			0			0			C
	小詞	th(1)~(3)			12,264			11,405			10,938			8,101
予	1	一般財源			0			0			0			C
算財源	2	国支出金			0			0			0			C
源	3	府支出金			2,621			8,110			5,673			6,368
内	4	地方債			0			0			0			C
訳	(5)	その他特財			9,643			3,295			5,265			1,733
eh.	1	流充用額			0			0						
算	2	配当予算			12,264			11,405						
決算情報	3	執行額			9,429			9,921						
		執行率			76.9%			87.0%						
人概		従事職員数 (正職員 / 非常動嘱託職員)	0.21	/	0.05	0.45	/	0.00	0.45	/	0.00	0.00	/ 0.	.00
工算	2	概算人件費			1,805			3,600			3,600			C
		タルコスト _{行額+概算人件費)}			11,234			13,521			3,600			C
			_	府繰入金(2-	号分)	·		保険給付費等交	付金		2,88	6	250	
(N	主7 1 — 1	な利用特財 1年度実績値)	特財名称	職員給与費	等繰入金		種類	一般会計繰入金	È	実績金額	4,80	4 決算付属資料	250 • 252	頁
				広告掲載料	·			雑入			2	0	252	

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	レセプト点検に。	よる過誤調整額	千円	64,918	/	-	71,786	/	-	53,663	/	-	/	1	-
実績/目標	レセプト点検によ	る過誤調整件数	件	1,463	/	-	1,301	/	-	1,379	/	-	/	-	-
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	国保制度周知冊	<del>]</del> 子発行回数		1	/	1	1	/	1	1	/	1	/	1	1
(アウトプット)		単位あたり=	スト		9,716.0			9,429.0			9921.0				
実績/計画	医療費通知発送	<u>É</u> 回数		2	/	2	15 <b>2</b>	/	2	2	/	2	/	2	医療費適正化事業
		単位あたり二	スト		4,858.0			4,714.5			4960.5				

______ Ⅷ 予算反映結果

予算反映結果

□ 現状維持

□ 他事業を統合

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業	・被保険者に国保制度等の周知を図り、医療費通知や後発医薬品差額通知、レセプト点 検等により医療費の確認を行うことで国民健康保険事業の健全な運営に資することができ た。	
必要	性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・レセプト点検、医療費通知や後発医薬品差額通知の作成については国保連合会に委託 して実施することで、効率的に実施できた。	☑ やや高い
効率	性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・各世帯に制度内容を知らせる冊子の配布や、医療費の額、先発医薬品と後発医薬品の 差額を知らせることで適正な受診の周知に有効であった。 ・レセプト点検は、過誤請求を行うことで適正な医療の給付に有効であった。	
有 効	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
			品差額通知については、国保連合会に委託して実施することでコストを抑えることができている。 )理解度を図る指標がなく目標を設定しづらい事業であるが、被保険者へ配布する冊子やホームペ	一ジ等により広報する
定性的な				
含めた自己 及び現状の				
		・ 後発医薬具美額通知について 年齢ごと	等での分析を行うなど、効果的な事業になるよう検討していきたい。	
			の後を追跡し重複服薬が解消するように支援していきたい。	
改 善	策			
VI 二次	₹評価(₹	事業所属外による他部署評価	)	
VI 二次	∶評価(₹	事業所属外による他部署評価		
		事業所属外による他部署評価		
VI 二次		事業所属外による他部署評価	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
		事業所属外による他部署評価		
事後評価=	コメント			
事後評価コ	コメント	事業所属外による他部署評価 た次年度事業方針 方針区分		
事後評価□	コメント うをふまえ	た次年度事業方針 方針区分 □ 事業の見直し	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
事後評価コード デー	コメント うをふまえ Be	た次年度事業方針 方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
事後評価:	コメント うをふまえ 配面し	た次年度事業方針 方針区分 □ 事業の見直し	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

☑ 予算縮減

) 口 他事業へ統合

(統合先事業名: —

□ 予算拡充

□ 廃止/休止

(統合事業名: —

(単位:千円)

					,
1	重	꽢	属	胜	

事業名	法定給付事	業									事業コー	-ド 450218	ほか		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、その人なり	の生きがいを持	ち、イ	建やかで活動	めかなまち		政策目標	2 生涯を	を通じた。	身体の健康	づくり		
以来许求	施策名	1 全ての世代に			施策コー	-ド 521									
事業担当	所属	05040000 市民約	総務部 保険年金	所属長	芦田 弥	生									
会計情報	款 02	保険給付費	項 (複数	科目合算)	目 (複数科目合算)				会計	02 国保	決算	草付属資料	25	56	頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名 一							R4現在の状	況	継続中	
根拠法令等	国民健康保	験法 ほか													
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事業	☑ 市単独	事業	□ 内部	『庶務的事業	□ その	)他 (						)
関連事業					•										

#### || 事業基礎情報

爭兼基礎帽	<b>報</b>														
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・国民健康保険被保険者が	長病等により健康の約	推持・回復のため医療機関 ・・回復のため医療機関	関で受療した医療	§について保険給付を行う	Ō.									
対象者	福知山市国民健康保険被保	知山市国民健康保険被保険者 対象者数 13,615 単位あたりコスト 373.9													
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務	務委託 □ 指定	它管理 □ 補助金3	交付 🗆	その他 (			)							
委託先·実施主体等															
事業概要 (箇条書き)	・国保連合会及び保険者のL ①医療機関等からのレセプト ②保険者の資格審査により記	・送付により診療報酬	が請求されたものに対し	負担分の支払い て審査のうえ支	<b>&gt;実施。</b> 払い。										
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容										
	負担金補助及び交付金	5,062,830	医療費の保険者負担分												
主な支出に係る	役務費	10,684	レセプト審査及び電算手	数料											
業務内容と経費															

#### Ⅲ 予算執行状況

	Σ	1 并 秋 11 1 <b>八</b>		R2(評価前4	<b>拝度</b> )		R3(評価年	度)		R4(本年月	₹)	R5(要:	求年度)	
	1	当初予算			5,246,572			5,254,976			5,294,533		5,	,124,192
予	2	補正予算			29,256			0			0			0
算情	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小計	†( <b>1)~</b> ( <b>3</b> )			5,275,828			5,254,976			5,294,533		5,	,124,192
予	1	一般財源			0			0			0			0
算財源		国支出金			0			0			0			0
源		府支出金			5,257,153			5,237,551			5,278,109		5,	,109,781
内訳		地方債			0			0			0			0
п/\		その他特財			18,675			17,425			16,424			14,411
決		流充用額			0			0						
算	_	配当予算			5,275,828			5,254,976						
決算情報	3	執行額			5,122,772			5,073,514						
		執行率			97.1%			96.5%						
人概		従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	1.38	/	0.70	1.88	/	0.70	1.88	/	0.70	0.00	/ (	0.00
工算	2	概算人件費			12,790			16,790			16,790			0
		マルコスト 京額+概算人件費)			5,135,562			5,090,304			16,790			0
				保険給付費	等交付金(普通交付	寸金)		保険給付費等交	付金		5,060,15	2	250	
		(利用特財 年度実績値)	特財名称	一般被保険	者第三者納付金		種類	一般被保険者第	三者納付金	実績金額	2,16	4 決算付属資料	252	頁
				一般被保険	者返納金			一般被保険者返	納金		51	2	252	

成里宝績	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標				/	/	/	/	
<b>天模/日保</b>				/	/	/	/	
	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
活動電纜				/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画		単位あたり	コスト					
<b>天模/訂</b> 門				/	17	/	/	法定給付事業
		単位あたりコスト						

	事業担当所属内による自己評価)		施策・施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・国民健康保険法に基づき、療養の給付を行った。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・国民健康保険法に基づき、療養の給付を行った。	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国民健康保険法に基づき、療養の給付を行った。 ・被保険者が安心して必要な給付を受けることができた。また健康保持増進に有効。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	* Die 10 + 1 10 14 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	
	・被保険者が安心して保険給付を受けることがで ・高額な医療費が発生しないよう抑制策が必要で		
<b>⇒</b>			
定性的な面も合めた自己評価			
及び現状の課題			
	・健康を損ない高額な医療が発生する前に、健診	などの受診により病気の早期発見や保健指導を行う。	
<b>-1.</b> -1.			
改善策			
	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
	  た次年度事業方針		
411 11 m 5 (2) 4 X	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
₩ ₩ ₩	□ 事業の見直し		
担当課の事業の見直し	□ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□廃止/休止		
	☑ 事業の見直しなし		
└────── VIII 予算反映結	· ;果		
	☑ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: —	)

•	事業属性												(+ <b>L</b>	:: 千円)
	事業名	法定任意給付	 寸事業								事業コー	۴ 450235	ほか	
		基本政策 5	市民一人ひと	りが、その)	くなりの生き	がいを持ち、	健やかで活動的	りなまち	政策	新目標 2 生	 涯を通じた身	 ∤体の健康つ	<b>ぶくり</b>	
į	政策体系	施 策 名 1	全ての世代に	対する健康	意識の醸成	と動機づけ					施策コー	F 521		
;	事業担当	所属 0	)5040000 市民総	務部 保険	年金課				所	属長 芦田	 弥生			
,	会計情報	款 02 保	<b>R</b> 険給付費	項 (2	複数科目合	算) 目	(複数	数科目合算	(1) 会	計 02 国	保 決算	付属資料	256 • 258	3 頁
1	計画期間	開始年度昭	和36年度 ほか	終了予定年	度 令和	18年度	関連計画名 -					 R4現在の状況	兄 継糸	続中
植		国民健康保険	<b>食法 ほか</b>								<u>I</u>			
;	事業区分	□ 法定受託	事務	国府補助事	業 🗸	市単独事業	□ 内部原	務的事業	□ その他	(				)
	関連事業													
11	事業基礎情	·報												
(施多	事業目的 使実現に向けて が果たす役割)	・新型コロナウ	険加入世帯の出 ウイルス感染症の 分和2年度開始)						開始) ₿熱等の症状があ	ちり感染が疑れ	つれる場合を	合む。)に依	みやすい斑	環境を
	対象者	福知山市国民	民健康保険被保	<b>険者</b>			対象	象者数	13,615	単位	立あたりコスト	•	1.9	
;	実施方法	☑ 直接実施	□ 業務	委託	□ 指定管	理 🗆	補助金交付		その他(					)
委託分	た・実施主体等													
	事業概要 箇条書き)	・出産育児一 ・葬祭費は、葬 ・傷病手当金	葬祭を行った者の は、新型コロナウ	に対し40.87 D申請により フイルス感	万円(令和44 )5万円支給 や症に感染す	∓1月1日以降 よるなどした补	の出産、産科医 皮用者等に対し、	療保障制 労務に服	祭費を支給。 度有の場合は42 することができな c 金額×日数を3	くなった日かり	。 ら起算して3E	日を経過した	日から労務	別に服す
		支出に係ん	る主な費目	支出実績	(R3)				主な業績	<b>務内容</b>				
		負担金補助及	及び交付金		22,356 出	産育児一時会	金、葬祭費、傷病	手当金						
	支出に係る	役務費			8 国	保連合会への	の支払事務手数	料						
来在	<b>系内容と経費</b>													
III	<b>予算執行状</b>	況	<u>"</u>											
	区分		2(評価前年度)			R3(評価年	度)		R4(本年度	:)		R5(要求	年度)	
1	当初予算			29,362			27,06	1		27,06	61			28,560
<b>予</b> ②	)補正予算			1,050			(	0			0			0
算 ③	) 繰越予算			0			(	)			0			0
報	前年度繰越			0			(	)			0			0
	次年度繰越			0			(	)			0			0
小	計(①~③)			30,412			27,06	1		27,06	61			28,560
<b>予</b> ①	一般財源			0			(	)			0			0
<b>第</b> ②	国支出金			0			(	ס			0			0
財 ③	府支出金			700			700	ס		70	00			700
報	)地方債			0			(				0			0
5	その他特財			29,712			26,36			26,36	61			27,987
決	)流充用額			0			550							
算 (2	)配当予算 ————————————————————————————————————			30,412			27,61							
報 3	<b>執行額</b>			21,177			22,364	4						
_	<b>執行率</b>			69.6%			81.09	6						
	(正職員/非常勤嘱託職員)	0.25	/	0.00	0.43	/	0.00	0.4	13 /	0.00	0.00	) /	0.0	00
工算 ②	)概算人件費			2,000			3,440	0		3,44	10			0
<b> </b>	タルコスト 行額+概算人件費)			23,177			25,804	4		3,44	10			0
(予算執	#: £II ER #\$ 8+	_	出産育児一時金組				一般会計繰入				11,082		250 • 252	
(予算執 <b>主</b> :	な利用特財 1年度実績値)	特財名称 -	出産育児一時金組 一般被保険者医理 寺別調整交付金(	· 現年分		種類	一般会計繰入 一般被保険者国 保険給付費等	民健康保険				[付属資料	250 · 252 250 250	頁

成単字緒	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標				/	/	/	/	
<b>美額/日標</b>				/	/	/	/	
	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
泛動宇統				/	/	/	/	
活動実績 (アウトブット) 実績/計画		単位あたり	スト					
<b>天模/訂</b> 画				/	19 /	/	/	法定任意給付事業
		単位あたり	コスト					

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、	・国民健康保険被保険者の出産及び死亡による被保険者世帯の経済的負担を軽減することができた。(国の基準に従い条例により金額を定め支給している。) ・新型コロナウイルス感染症に感染するなどしたため仕事を休まざるを得ない被保険者のうちの被用者に対して、国の算定基準に基づき傷病手当金を支給することで、休みやすい環境を整えることができた。	
効 率 性	優先度の高い事業か  ・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か  ・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が	・出生届・死亡届の確認により、被保険者へ支給申請案内、国保加入・喪失適用を行った。 ・傷病手当金支給申請により、対象者へ速やかに支給した。	□ 高い □ やや高い □ やや低い
有 効 性	施されているか  ・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか  ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか  ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	・国民健康保険被保険者の出産及び死亡による被保険者世帯の経済的負担を軽減することができた。(国の基準に従い条例により金額を定め支給している。) ・傷病手当金を支給することで、新型コロナウイルス感染症に感染するなどして休まざるを 得ない被用者を支援することができた。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・出産した被保険者の世帯、死亡した被保険者の ・傷病手当金は国の基準支給額に本市独自のが	関連	
改善策		度から京都府内全26市町村同一基準となっている。 目的とした傷病手当金については、国基準の支給額に本市独自の施策として上乗せした額を	支給している。
VI 二次評価	(事業所属外による他部署評価)		

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
10 at 200 a	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
I #XAVJSI	☑ 事業の見直しなし	

## VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	☑ 予算拡充		□ 予算縮減			
了异众吹相木	□ 他事業を統合	(統合事業名: —		)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

## 福知山市 今和4年度事務事業評価シート

単位あたりコスト

46		事業属性	77	7 4	下及	于	10	<b>.</b>	来订网							(単位	:: 千円)
1		事業名	基金積立金	事業										事業コード	450260f	 t	
					りが、その人	なりの生	生きがいを	持ち、	健やかで活動的な	よまち		政策目標	2 生涯	を通じた身体	·		
	政	放策体系	施策名	1 全ての世代に	対する健康	意識の配	譲成と動機	ぜづけ				ļ	-	施策コード	521		
	4	業担当	所属	05040000 市民紀	総務部 保険	年金課						所属長	芦田 弥	生			
	会	計情報	款 06	基金積立金	項 0	1 基金積	<b>並金</b>	目	(複数	科目合質	1)	会計	02 国保	決算付	属資料	260-262	2 頁
	ħ	   画期間	開始年度	昭和58年度	終了予定年	度	令和8年度	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	関連計画名 -					R	 1現在の状	況 継糸	 続中
	根	拠法令等	国民健康保	L  険法 ほか													
	4	業区分	□ 法定受	託事務 □	国府補助事	<del></del>	☑市単	独事業	□ 内部庶和	务的事業		D他	(				)
	Į.	連事業				-											
11		事業基礎情	·報														
(	事施策	工業目的 実現に向けて (果たす役割)	•国民健康	費または出産育り					軍営及び保健事業 必要な資金を貸し					出産費貸付割	基金を設置	置し、当該世	帯の生
	:	対象者	福知山市国	民健康保険被保	:険者				対象	者数	13,	615	単位あ	たりコスト		9.4	
	身	<b>尾施方法</b>	☑ 直接実	施 口業和	<b>务委託</b>	口 指定	官管理		補助金交付		その他	(					)
委	託先	・実施主体等															
		「業概要 「条書き)	•国民健康		な運営及び保				官的な財政運営に :財源に充て、一人		保険料の据記	置きに活用	۰				
			支出に	系る主な費目	支出実績	(R3)					主	な業務内容	\$				
			国民健康保障	<b>矦事業基金積立金</b>		127,574	積立金										
		支出に係る	高額療養費	貸付基金積立金		6	積立金										
3	業務内容と経費		出産費貸付	基金積立金		3	積立金										
		予算執行状															
	2	• • •		R2(評価前年度)			R3()	評価年			R4(本	年度)			R5(要求	(年度)	
	_	当初予算			436				361				658				604
予	2	補正予算			62,478	127,160					0				0		
算情	3	繰越予算			0	0							0				0
報		前年度繰越			0				0				0				0
		次年度繰越			0				0				0	)			
		†(① <b>~</b> ③)			62,914				127,521				658		604		
予	-	一般財源			0				0				0				0
算財		国支出金			0				0				0				0
源内	_	府支出金			0				0				0				0
訳	-	地方債 その他特財			62,914				127,521				658				604
	-	での他特別 施充用額			02,914				65				000				004
決	-	配当予算			62,914				127,586								
算情	_	執行額			62,814				127,580								
報	-	執行率			99.8%				100.0%								
1 400	_	従事職員数 E職員/非常動嚷託職員)	0.03	/	0.00	0	08	/	0.00	0.0	 na	/	0.00	0.00		0	00
人概工算		概算人件費	0.00		240				640			<u>′</u>	640	0.00		<u> </u>	0
	٠.	タルコスト			63,054				128,223				640				0
(予	算執行	T額+概算人件費)			00,001									.=.		250	·
	主な	利用特財	杜叶力斩	前年度繰越金	**サムゲギョマ			<b>手米</b> 石	前年度繰越金		<b>=</b>	<u></u>	127,		+屋姿料	252	F
(N		年度実績値)	特財名称	国民健康保険事	<b>耒基</b> 亚寺利士			重類	財産収入		実績金	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		423 決算作 ——	<b> </b>  属資料	250	頁 -
,.		112 Add 114 100															
IV	3	業績指標		±=	34.11		·					20		5:		P 46 - 11	
		果実績		指標	単位		R1		R2			<del>,</del>		R4		最終目標	Ĕ
		ウトカム) 綾/目標							/			/		/			
				1th 1th					/			/					_
				指標	単位		R1		R2			73		R4		最終目標	Ę
							/		/			/		/			
	活動実績 (アウトプット) 実績ノ計画			単位あた	こりコスト							,					

基金積立金事業

			価)	
項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業	・国民健康保険事業の健全で安定した運営、被保険者の一時的費用負担の軽減を図るた と は は は に 備えた。	
必要	医性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・財政部局や会計部局と連携し、効率的な運用に努めた。	☑ やや高い
効 率	<b>性</b>	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国民健康保険事業の健全で安定した運営のため、前年度剰余金を積み立てた。	
有 効	竹性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な 含めた自 及び現状	己評価	・国保都道府県化以降は、京都府へ納める ・令和3年度は、令和2年度決算剰余金を利 剰余金より取崩金額が少なかったため、基	算剰余金を積み立て、歳入が不足したり歳出が増大した場合に取り崩して国保財政の安定のため利 る納付金額と、被保険者から納められる保険料との差額に対して、保険料率を据置くために活用して 責み立て、そこから保険料を据置きにしたことで不足する保険料を補填するため基金の取崩しを行っ 責み立て、そこから保険料を据置きにしたことで不足する保険料を補填するため基金の取崩しを行っ ま金の積立額は令和2年度より増加した。 では、制度変更により必要性が低下している。基金残高等の検討が必要である。	ている。
改善	策		目標を見直したうえで、計画的に積立を行う必要がある。 り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のため ついても考慮していく。	う適切な保有額となる。
~ -		・令和4年度においては基金の取崩しによ	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のため ついても考慮していく。	が適切な保有額となる。
~ -	欠評価(	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のため ついても考慮していく。	<b>か適切な保有額となるよ</b>
マン ニング 事後評価	文評価(	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のためついても考慮していく。 )	う適切な保有額となるよ
マン ニング 事後評価	文評価(	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に事業所属外による他部署評価をた次年度事業方針 方針区分	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のためついても考慮していく。 )	が適切な保有額となる。
VI 二次 事後評価 VII 評価 担当記	文評価() ロメント あをふまえ	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に 事業所属外による他部署評価 とた次年度事業方針 方針区分 □事業の見直し	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のためついても考慮していく。  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	が適切な保有額となる。
VI 二次         事後評価         VII 評価         事業の見及で	大評価(	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に 事業所属外による他部署評価 た次年度事業方針 方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のためついても考慮していく。  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	が適切な保有額となる。
▽	大評価(	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に 事業所属外による他部署評価 とた次年度事業方針 方針区分 □事業の見直し	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のためついても考慮していく。  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	か適切な保有額となる。
VI 二次 事後評価 VII 評句 をで 予算要な	文評価()	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に  事業所属外による他部署評価  た次年度事業方針  方針区分  事業の見直し  統合/組換  廃止/休止  図事業の見直しなし	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のためついても考慮していく。  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	が適切な保有額となる。
VI 二次         事後評価         VII 評価         事業の見及で	文評価() はずか () はず	・令和4年度においては基金の取崩しによう保険料の決定において基金の積立額に  事業所属外による他部署評価  た次年度事業方針  方針区分  事業の見直し  統合/組換  廃止/休止  図事業の見直しなし	り保険料を据置としたため、基金の積立額は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のためついても考慮していく。  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	か適切な保有額となる。

## 福知山市 今和4年度事務事業評価シート

単位あたりコスト

単位あたりコスト

-1-	ノスピ 〇																	
	事業名	国民健康保険事	¥費納付金									事業コード	450294	ほか				
	<b>动体</b> 什 玄	基本政策 5 7	市民一人ひと	りが、その人	くなりの生きな	がいを持ち、	健やかで活動	かかなまち		政策目標	2 生涯	を通じた身	体の健康	づくり				
	政策体系	施策名 1 1	全ての世代に	対する健康	意識の醸成	と動機づけ					•	施策コード	521					
	事業担当	所属 050	40000 市民総	務部 保険	年金課					所属長	芦田	<b>你生</b>						
	会計情報	款 03 国保事	業費納付金	項(神	复数科目合算	草) 目	(*	复数科目合乳	拿)	会計	02 国保	決算化	寸属資料	258	頁			
	計画期間	開始年度平	成30年度	終了予定年	度 令和	8年度	関連計画名	_				R	4現在の∜	<b>光況</b> 継糸	続中			
	根拠法令等	国民健康保険法	ほか															
	事業区分	□ 法定受託事	務 □[	国府補助事	業 🗆	市単独事業	業 口 内部	<b>『庶務的事</b> 第	€ 🛭 २०	D他	(	国民健康保	険法に基	づく事務	)			
	関連事業																	
11	事業基礎情	·····································																
( 4	事業目的 施策実現に向けて ・業が果たす役割)	・国民健康保険活において負担対して納付金を	する費用など															
	対象者	福知山市国民贸	康保険被保障	<b>食者</b>			3	対象者数	13,	615	単位を	あたりコスト		116.6				
	実施方法	☑ 直接実施	□ 業務	委託	□ 指定管	理  □	補助金交付		その他	(	•				)			
委	托先·実施主体等																	
	事業概要 (箇条書き)	・国民健康保険 1、所得水準(β					)基準に基づき	が、京都府が	市町村ごと	に算定した	納付金を約	内付した。 京:	都府では	、医療費水準	<b>虐(α)を</b>			
		支出に係る	主な費目	支出実績	(R3)				Ì	な業務内容	\$							
		負担金補助及び	交付金	1,	1,587,480 国保事業における京都府への納付金													
	Eな支出に係る 業務内容と経費																	
111	 予算執行状	汉																
		<i>/</i> /u																
	区分		評価前年度)			R3(評価年	F <b>度</b> )		R4(オ	年度)			R5(要:	求年度)				
	<b>区</b> 分 ① 当初予算			1,696,765		R3(評価年	<b>F度)</b> 1,587,4	182	R4(オ		,754,863		R5(要:		719,730			
予	· · · ·			1,696,765		R3(評価年		0	R4(4		,754,863 0		R5(要:		719,730 0			
算情	① 当初予算			0		R3(評価年		0	R4(オ		0		R5(要		0			
算	<ol> <li>当初予算</li> <li>補正予算</li> </ol>			0 0		R3(評価年		0 0	R4(A		0 0		R5(要:		0 0			
算情報	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算			0 0 0		R3(評価年	1,587,4	0 0 0 0	R4(2	1	0 0 0		R5(要:	1,7	0 0 0			
算情報	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③)			0 0 0 0 1,696,765		R3(評価名		0 0 0 0 0	R4(2	1	0 0 0 0 0 ,754,863		R5(要	1,7	0 0 0 0 719,730			
算情報	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源			0 0 0 0 1,696,765		R3(評価4	1,587,4	0 0 0 0 0 882	R4(A	1	0 0 0 0 ,754,863		R5(要	1,7	0 0 0 0 719,730			
算情報 予算	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金			0 0 0 0 1,696,765 0		R3(評価名	1,587,4	0 0 0 0 182 0	R4(2	1	0 0 0 0 ,754,863		R5(要:	1,7	0 0 0 0 719,730 0			
算情報 予算財源	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算			0 0 0 0 1,696,765 0 0 37,872		R3(評価名	1,587,4	0 0 0 0 882 0 0	R4(z	1	0 0 0 0 ,754,863 0 0		R5(要:	1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581			
算情報 予算財	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算			0 0 0 0 1,696,765 0 0 37,872		R3(評価年	1,587,4 1,587,4	0 0 0 0 0 882 0 0	R4(A	1	0 0 0 0 ,754,863 0 0		R5(要	1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581			
算情報 予算財源内	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財			0 0 0 0 1,696,765 0 0 37,872		R3(評価名	1,587,4	0 0 0 0 0 882 0 0	R4(2	1	0 0 0 0 ,754,863 0 0		R5(要	1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581			
算情報 予算財源内訳 決	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算			0 0 0 0 1,696,765 0 0 37,872 0 1,658,893		R3(評価名	1,587,4 1,587,4 1,587,4	0 0 0 0 882 0 0 0 0	R4(3	1	0 0 0 0 ,754,863 0 0		R5(要:	1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581			
算情報 予算財源内訳 決算情	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額			0 0 0 1,696,765 0 0 37,872 0 1,658,893		R3(評価年	1,587,4 1,587,4	0 0 0 0 882 0 0 0 0 182 0	R4(A	1	0 0 0 0 ,754,863 0 0		R5(要	1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581			
算情報 予算財源内訳 決算	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算			0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0		R3(評価名	1,587,4 1,587,4 1,587,4	0 0 0 0 182 0 0 0 0 0 882 0 882	R4(A	1	0 0 0 0 ,754,863 0 0		R5(要	1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581			
算情報 予算財源内訳 決算情報	<ol> <li>当初予算</li> <li>補正予算</li> <li>繰越予算</li> <li>本度機越 次年度機越</li> <li>小計(①~③)</li> <li>一般財源</li> <li>国支出金</li> <li>様か方債</li> <li>その他特財</li> <li>流充用額</li> <li>配当予算</li> <li>執行率</li> </ol>			0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,765		R3(評価名	1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4	0 0 0 0 0 182 0 0 0 0 0 182 0 182		1	0 0 0 0 ,754,863 0 0			1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581			
算情報 予算財源内訳 決算情	<ol> <li>当初予算</li> <li>補正予算</li> <li>繰越予算</li> <li>本年度繰越</li> <li>小計(①~③)</li> <li>一般財源</li> <li>国支出金</li> <li>府支出金</li> <li>地方債</li> <li>その他特財</li> <li>流充用額</li> <li>配当予算</li> <li>執行額</li> </ol>	R2(		0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,765 1,696,763			1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,00 0.00	0 0 0 0 0 182 0 0 0 0 0 182 0 182		1	0 0 0 0 ,754,863 0 0 0 0 0 0,754,863	0.00		1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581 0			
<b>算情報</b> 子算財源内訳 決算情報 概算 1-	<ol> <li>当初予算</li> <li>補正予算</li> <li>繰越予算</li> <li>前年度繰越 次年度繰越</li> <li>小計(①~③)</li> <li>一般財源</li> <li>国支出金</li> <li>が方債</li> <li>その他特財</li> <li>流充用額</li> <li>配当予算</li> <li>執行率</li> <li>(本事職員数 (正職員/尹本新報に職員)</li> </ol>	R2(	/	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,765 1,696,763			1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,00 0.00	0 0 0 0 0 182 0 0 0 0 0 182 0 182 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		1	0 0 0 0 754,863 0 0 0 0 0,754,863	0.00		1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581 0 710,149			
<b>算情報</b> 予算財源内訳 決算情報 板算 1/5	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算	0.01	/	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,765 1,696,763 100.0% 0.00 80			1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,6 0,00	0 0 0 0 0 182 0 0 0 0 0 182 0 182 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	05	1	0 0 0 0 0,754,863 0 0 0 0 0,754,863	0.00		1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581 0 710,149			
<b>算情報</b> 予算財源内訳 決算情報 概算 トラ	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算	R2() 0.01  特財名称 保険	/ と保険料医療・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,763 100.0% 0.00 80 1,696,843 現年分	0.05		1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,6 0,00	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 882 882 880 600 880	05	1	0.00 400 1,016	0.00		1,7	0 0 0 0 719,730 0 0 9,581 0 710,149			
<b>算情報</b> 予算財源内訳 決算情報 概算 トラ	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当行車額 ② 軟行率 ③ 執行率 ① 従籍用/ 原本和制度に限例 ② 概算 一タル・概算 上代費 ・ 大件費 主な利用特財	R2() 0.01  特財名称 保険	/	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,763 100.0% 0.00 80 1,696,843 現年分	0.05	/	1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 100 0.00 4 1,587,8	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 882 882 880 0 0 0	05	1	00 00 00 ,754,863 00 00 00 ,754,863 00 00 00 1,016 238	0.00		1,7	0 0 0 719,730 0 9,581 0 710,149			
算情報 予算財源内訳 決算情報   根算   トラー ( )	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当行車額 ② 軟行率 ③ 執行率 ① 従籍用/ 原本和制度に限例 ② 概算 一タル・概算 上代費 ・ 大件費 主な利用特財	R2() 0.01  特財名称 保険	/	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,763 100.0% 0.00 80 1,696,843 現年分	0.05	/	1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,6 100 0.00 4 1,587,8 一般被保険者	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 882 882 880 0 0 0	05	1	00 00 00 ,754,863 00 00 00 ,754,863 00 00 00 1,016 238	0.00		1,7  1,7  1,7  250 250-252	0 0 0 719,730 0 9,581 0 710,149			
算情報 予算財源内訳 決算情報   根算   トラー ( )	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越予算	R2() 0.01  特財名称 保険	/ と保険料医療・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,763 100.0% 0.00 80 1,696,843 現年分	0.05	/	1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,6 100 0.00 4 1,587,8 一般被保険者	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 882 882 880 0 0 0	05 実績金	1	00 00 00 ,754,863 00 00 00 ,754,863 00 00 00 1,016 238	0.00		1,7  1,7  1,7  250 250-252	0 0 0 719,730 0 0 9,581 0 710,149			
算情報 予算財源内訳 決算情報   根算   トラー ( )	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越	R2() 0.01  1	/	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,763 100.0% 0.00 80 1,696,843 現年分 金(保険料	0.05	/ / 種類	1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,6 100 0.00 4 1,587,6 一般被保険者 一般会計繰	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 882 882 880 0 0 0	05   実績金	1 1 1	00 00 00 ,754,863 00 00 00 ,754,863 00 00 00 1,016 238	0.00 .212 .739 .971		1,7  1,7  1,7  250  250·252  250·252	0 0 0 719,730 0 0 9,581 0 710,149			
算情報 予算財源内訳 決算情報   根算   トラー ( )	① 当初予算 ② 補正予算 ③ 繰越 前年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国方支方の他特財 ① 配引 行 で	R2() 0.01  1	/	0 0 0 1,696,765 0 37,872 0 1,658,893 0 1,696,763 100.0% 0.00 80 1,696,843 現年分 金(保険料	0.05	/ / 種類	1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 1,587,4 100 0.00 4 1,587,6 一般被保険者 一般会計繰	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 882 882 0 0 882 880 0 0 0	(2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	00 00 00 ,754,863 00 00 00 ,754,863 00 00 00 1,016 238	0.00 .212 .739 .971		1,7  1,7  1,7  250  250·252  250·252	0 0 0 719,730 0 9,581 0 710,149			

国民健康保険事業費納付金

□ ▼ 一次評価(*	手	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標
7 -	BT IMI V PG AR	国民健康保険法に基づくものである。	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か		
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、		
	優先度の高い事業か	国民健康保険法に基づくものである。	□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	四人佐水 体状為に至 2、007 (の)。	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が		□ 低い
	施されているか	国民健康保険法に基づくものである。	- 120
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか		
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は		
	<ul><li>十分行われたか</li><li>・国民健康保険法の法令、京都府国民健康保</li></ul>	 険運営方針に基づき京都府が算定した金額を負担している。	
	・医療費や所得水準などによっても納付金額か		
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
	・医療費や所得水準などによっても納付金額かる。	『増減する。 医療費が高ければ納付金額も増額するため、医療費抑制につながる国保事業な	ょどを展開する必要があ
	・国保事業を引続き実施するため、継続して負	担する。	
改善策			
<b>4</b> 6 <i>x</i>			
_ VI 二次評価(₹ 	事業所属外による他部署評価) 		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し □ 統合/組換		
事業の見直し 及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
了异女小刀到	☑ 事業の見直しなし		
1/111 <b>2</b> 88 1. 1.1	197		
VⅢ 予算反映結 	果 □ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	☑	<ul><li>□ ヤ昇払允</li><li>□ 世事業へ統合</li><li>□ 他事業へ統合</li><li>○ (統合先事業名: —</li></ul>	)
	<u> </u>		<u> </u>

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート

事業 属性

	争兼偶性																
	事業名	国民健康保	除事業特別会計	繰出	出金								事業コ	ード 450274			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	)の生きがいを持	ち、	健やかで活動	動的なまち		政策目	標 2 生涯	を通じた	た身体の健康	ぜづくり		
	以東平东	施策名	1 全ての世代	こ対	する健康意識	戦の醸成と動機で	づけ					•	施策コ	ード 521			
	事業担当	所属	所属 08020000 財務部 財政課 所属長 蘆田 祐幸														
	会計情報	款															頁
	計画期間	開始年度	昭和36年度	終	了予定年度	令和8年度	B	]連計画名						R4現在の物	犬況	継続中	3
村	<b>根拠法令等</b>	国民健康保	除法														
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国用	<b>守補助事業</b>	☑ 市単独	事業	口内部	那庶務的事業		他	(	特別	会計への繰	出金		)
	関連事業	国民健康保	<u>司民健康保険事業特別会計各事業</u>														
II	事業基礎情	報						•								•	
			100古世のは人た	VE A	44 100 74 14	<b>の同りはまり込</b>	<b>= 4</b>	-4+ DJ A =1 /-	ᆚᅩᅥᄱᆡᄉ								

11 事業全機情	TIX							
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	国民健康保険事業の健全な	:運営を図るための国	民健康保険事業特別会	計に対する繰出	金。			
対象者	-			対象者数	-	単位あたりコスト		
実施方法	□ 直接実施 □ 業績	務委託 □ 指定	€管理 □ 補助金	交付 ☑	その他(	特別会計への	の繰出金	)
委託先•実施主体等								
事業概要 (箇条書き)	人件費、その他国民健康保	<b>険事業特別会計運営</b>	に必要な経費等に対して	⊂一般会計から総	<b>彙出金として支出する</b> 。			
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容			
	繰出金	630,523	国民健康保険事業特別	会計への繰出金	Ì			
主な支出に係る								
業務内容と経費								

#### __ Ⅲ 予算執行状況

	区	· 分		R2(評価前	(年度)		R3(評価年	度)		R4(本年月	₹)	R5(要:	求年度)	
	1	当初予算			634,901			642,192			632,227			632,227
予	2	補正予算			202			2,134			0			0
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小計	·(①~③)			635,103			644,326			632,227			632,227
₹		一般財源			357,137			366,360			357,460			359,445
算財源	_	国支出金			67,873			67,873			65,414			64,744
源		府支出金			210,093			210,093			209,353			208,038
内訳		地方債			0			0			0			0
	_	その他特財			0			0			0			0
決	_	流充用額			8,515			0						
		配当予算			643,618			644,326						
情報	_	執行額			643,618			630,523						
		執行率			100.0%			97.9%						
人概		従事職員数 職員/非常動嘱託職員)	0.03	/	0.00	0.01	/	0.00	0.01	/	0.00	0.00	/	0.00
工算	2	概算人件費			240			80			80			0
		スルコスト f額+概算人件費)			643,858			630,603			80			0
			_	国保基盤罗	安定負担金(保険者	支援分)		民生費国庫負担	金		66,23	15	16	
(N	主な 1:	:利用特財 年度実績値)	特財名称	国保基盤罗	安定負担金(保険料	軽減分)	種類	民生費府負担金	ì	実績金額	179,05	4 決算付属資料	24	頁
				国保基盤罗	安定負担金(保険者	支援分)		民生費府負担金	È		33,11	7	24	

成里宝籍	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	【定性的評価の	ため入力なし】			/			/			/		/		
<b>天模/日保</b>					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動電纜	繰出金決算額		百万円	643.4	/	659.3	643.6	/	634.9	630.5	/	642.2	/	632.2	
活動実績(アウトプット)		単位あたり=	スト		_			_			_				
実績/計画					/		25	/			/		国民侵	康保険	事業特別会計繰出金
		単位あたり	コスト												

	事業担当所属内による自己評価)		施策・施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	国民健康保険制度の円滑な運営は、市民生活を維持するうえでも必要である。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	法令に基づき、市町村が保険者として実施するものである。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか	杜明	□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	特別会計に繰出をすることにより、国民健康保険事業の安定運営の一助となっている。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	繰出を行うことにより、国民健康保険事業の円滑	な運営を図ることができた。【定性的評価】	1
	今後も適正に繰出を実施する必要がある。		
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
	  担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額	の精査に努める。	
改善策			
\/  \2 \dot \rank \rank / \	<b>审要公司则→→→</b>		
VI —次評価(-	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
	:七次午店車坐士社		
VII 評価をいまる	た次年度事業方針	評価を踏まえた見直し内容	
	□ 事業の見直し	町 興 色料 かんにん 起して3 音	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
7.开关小刀到	☑ 事業の見直しなし		
VⅢ 予算反映結			
予算反映結果	☑ 現状維持	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
	□ 他事業を統合 (統合事業名: — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: 一	)

# 福知山市 今和4年度事務事業評価シート | 事業属性

事業名       子宮頸がん予防ワクチン接種事業       事業コード       410351         政策体系       基本政策       5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち       政策目標       2 生涯を通じた身体の健康づくり         施策名       1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ       施策コード       521         事業担当       所属       15010000 福祉保健部 子ども政策室       所属長       村上 五十鈴         会計情報       款       04 衛生費       項       01 保健衛生費       目       02 予防費       会計       01 一般会計       決算付属資料       140       頁         構御組集合等       予防接種法         事業区分       ② 法定受託事務       国府補助事業       市単独事業       内部庶務的事業       その他       (       当場在の状況       単純市         事業区分       ② 法定受託事務       国府補助事業       市単独事業       内部庶務的事業       その他       (       当場在の状況       単純市																	
<ul> <li>政策体系</li> <li>施策名 1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ</li> <li>事業担当</li> <li>所属 15010000 福祉保健部 子ども政策室</li> <li>一会計構報</li> <li>財産財産</li> <li>財産財産</li> <li>財産財産</li> <li>日本の担代に対する健康意識の醸成と動機づけ</li> <li>日本の秩定</li> <li>日本の担保・日本の秩定</li> <li>日本の担保・日本の状況</li> <li>日本の状況</li> <li>日本の状況</li> <li>日本の状況</li> <li>日本の状況</li> <li>日本の状況</li> <li>日本の状況</li> <li>日本の表表の表表を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表</li></ul>	事業名	子宮頸がん	予防ワクチン接種	重事為	ŧ								事業コ	コード	410351		
施策名 1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ 施策コード 521  事業担当 所属 15010000 福祉保健部 子ども政策室 所属長 村上 五十鈴 会計情報 款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 02 予防費 会計 01 一般会計 決算付属資料 140 頁 計画期間 開始年度 平成22年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 R4現在の状況 継続中 根拠法令等 予防接種法 □ 内部庶務的事業 □ その他 ( )	政策从玄	基本政策	5 市民一人ひと	とりが	、その人なり	)の生きがいを持	ち、	健やかで活	動的なまち		政策目標	票 2 生涯	を通じた	た身体	の健康づ	くり	
会計情報     款     04 衛生費     項     01 保健衛生費     目     02 予防費     会計     01 一般会計     決算付属資料     140     頁       計画期間     開始年度     平成22年度     終了予定年度     令和8年度     関連計画名     R4現在の状況     継続中       根拠法令等     予防接種法       事業区分     ② 法定受託事務     国府補助事業     市単独事業     内部庶務的事業     その他     (     )	以来评示												施策コ	コード	521		
計画期間       開始年度       平成22年度       終了予定年度       令和8年度       関連計画名       R4現在の状況       継続中         根拠法令等       予防接種法         事業区分       ☑ 法定受託事務       □ 国府補助事業       □ 市単独事業       □ 内部庶務的事業       □ その他       (       )	事業担当	所属	所属 15010000 福祉保健部 子ども政策室 所属長														
<b>根拠法令等</b>	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目		02 予防費		会計	01 一般会	計	央算付原	属資料	140	頁
事業区分 ☑ 法定受託事務 □ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ( )	計画期間	開始年度	平成22年度	終	了予定年度	令和8年度	関	連計画名						R4‡	現在の状況	継続	<del>T</del>
	根拠法令等	予防接種法															
関連事業 子宮がん検診	事業区分	☑ 法定受託事務 □ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 (															)
	関連事業	子宮がん検	<u>診</u>														

#### || 事業基礎情報

11 事未全处旧	TIA													
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	ワクチン接種をすることで、ヒ	:トィメピローマウイルフ	ス(HPV)の感染を防ぐと。	ともに、子宮頸が	(ん検診によって子宮頸が	<b>ぶんの発症や死亡の</b> 源	<b>載少が期待できる。</b>							
対象者	平成9年4月2日生まれ~平	成22年4月1日生ま	れの女性	対象者数	4,050	単位あたりコスト	2.1							
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≧管理 □ 補助金	交付 🗆	その他 (			)						
委託先·実施主体等	京都府医師会等													
事業概要 (箇条書き)	・令和4年4月1日付、予防技 して、令和7年3月31日まで ・府内の指定医療機関で個別	都府医師会等 お和3年11月に積極的勧奨の再開に伴い、中学1年生~高校1年生相当の女子の定期接種対象者に予診票(3回分)を送付する。 お和4年4月1日付、予防接種法改正により、キャッチアップ対象者(積極的勧奨差し控え時期に予防接種を逃した平成9年度~平成17年度生まれの女性) に対 て、令和7年3月31日までの接種期間限定で未接種分の予診票を送付する。 打内の指定医療機関で個別接種。指定医療機関以外で接種した者へは、償還払いで対応する。 ・ヤッチアップ対象者で、既に自費で接種を済ませた者も償還払いの対象とする。												
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容									
	需用費	9	窓あき封筒印刷製本費、	色上質紙										
<b>主な支出に係る</b>														
業務内容と経費	委託料 7,220 予防接種事務委託料													

#### || 予算執行状況

	2	区 分	1	R2(評価前	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年月	隻)	R5(要	求年度)	
	1	当初予算			135			4,900			52,663			54,743
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小言	h(1)~(3)			135			4,900			52,663			54,743
予	1	一般財源			135			4,900			52,663			54,743
算財源	2	国支出金			0			0			0			0
源		府支出金			0			0			0			0
内訳	_	地方債			0			0			0			C
n/\	(5)				0			0			0			C
汝		流充用額			2,040			2,378						
算	-	配当予算			2,175			7,278						
決算情報	3	執行額			2,175			7,278						
		執行率			100.0%			100.0%						
人概		従事職員数 正職員/非常動嘱託職員)	0.10	/	0.02	0.16	/	0.03	0.16	/	0.03	0.00	/	0.00
工算	2	概算人件費			850			1,355			1,355			0
<b>卜</b> -	算執	タルコスト 行額+概算人件費)			3,025			8,633			1,355			0
/•	主な	は利用特財	特財名称				種類			実績金額		 決算付属資料		頁
(N	(N-1年度実績値)													

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	子宮がん検診で	·頸がん確定者	人	0	/	2	0	/	2	0	/	2	/	1	0
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動電纜	予防接種率(定	期)	%	0.4	/	1	3	/	5	11	/	7.2	/	50	70
活動実績(アウトプット)		単位あたり	スト		676.0			725.0			661.6				
実績/計画	予防接種率(キ	ヤッチアップ)	%	0	/	0	27 ⁰	/	0	0	/	0	子宮頸	が20分	防ワクチ ⁵⁵ )接種事業
		単位あたりコ	スト												

	項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	必要	性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、	子宮がんによって、出産を希望する女性の子宮摘出や命を落とすことの損失は大きい。ワクチンで予防できる疾患対策として有効な事業である。 積極的勧奨差し控えの時期があったことで、ワクチンの副反応に対する不安はあると考えられるため、定期接種対象者へは、ワクチンについての有効性や副反応についての情報提供書を個別通知し不安の軽減に努めてきた。また、キャッチアップ接種対象者を含めた対象者全員に国の最新情報のリーフレットと予診票を個別通知し、正しい知識の啓発に努めている。	口高い
	効率	性	優先度の高い事業か  ・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か  ・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が	指定医療機関以外で接種した人に対しても償還払いを行い、対象者がかかりつけ医のもとで安心して接種ができるようにしている。 過去の接種履歴が把握できる場合は、未接種分の予診票を送付し接種率向上を図っている。 薬品会社と情報交換を密に行い、ワクチンの流通状況を把握し、対象者がスムーズに接種できる時期を見極めている。また、子宮頸がん予防のための国の啓発開始時期に合わせて予診票を発送することで、対象者の接種意識の向上を図っている。	☑ やや高い □ やや低い
	有 効	性	施されているか  ・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか  ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか  ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	キャッチアップ対象者については、接種履歴が把握できない場合もあり、全対象者に予診票を発送することで、事業の周知を図り、接種者数の増加につなげる。 子宮がん検診と併せて勧奨していくことが重要で、がん検診未受診勧奨時にもワクチン接種勧奨も同時に行う必要がある。	
2	定性的な めた自i び現状の	己評価	率を目標に周知していく。 ・積極的勧奨再開により、対象者全員に予診票を したうえで接種ができるよう医療機関とも連携を引	上で行うことで、希望者に予診票を送付し、接種者数は増加傾向であった。今年度より、積極的 だ送付し周知を行うが、副反応に対する不安が大きい予防接種であるため、対象者がワクチン 金化し、正しい情報を伝えるよう努める。 1、申告を受けなければ接種履歴が把握できないケースが見込まれるが、キャッチアップ接種	ンの効果とリスクを理解
	改善	策	接種勧奨と併せて20代の子宮がん検診受診者数	なが増加するよう関係機関との連携を図る。	
VI	二次	評価(事	事業所属外による他部署評価)		
*	後評価=	コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	   令和4年度より積極的接種勧奨再開により、対象者全員に個別通知をしたが、未接種者に再度個別通知を行うことで接種率の
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	向上を図る。また、令和5年度より新型ワクチンが導入される見込みであり、従来のワクチンより約1万円以上単価が高くなり委
1 37 2003 21	☑ 事業の見直しなし	記料が増加する見込みである。 

### VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	☑ 予算拡充		□ 予算縮減			
了并及收租未	□ 他事業を統合	(統合事業名: —		)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位:千円)

	事業属性																
	事業名	献血·骨髓	(ンク推進事業										事業コー	ド 410207	1		
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが	、その人なり	りの生きがいを持	ち	、健やかで活動	助的なまち	政策	目標	2 生涯:	を通じた!	身体の健身	でくい	J	
	以来许尔	施策名	1 全ての世代に	対	する健康意識	戦の醸成と動機で	うけ	t					施策コー	ド 521			
	事業担当	所属											信				
	会計情報	款	)4 衛生費	項	01 保	健衛生費	E	■ 01	保健衛生総務費	会計	01	一般会	計 決算	付属資料		138	頁
	計画期間	開始年度	昭和42年度	終	了予定年度	令和8年度		関連計画名						R4現在の	犬況	継続中	
	根拠法令等	安全な血液	製剤の安定供給の	の確	保に関する	法律・福知山市官	骨骨	随ドナー助成事	業実施要綱								
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府	<b>F補助事業</b>	☑ 市単独	事:	業 口内部	『庶務的事業 □ そ	の他	(						)
	関連事業																
П	事業基礎情	報															
	事業目的 極策実現に向けて 業が果たす役割)		変製剤をはじめと りを目指す。	する	血液需要に	見合う安全な血液	友を	を、安定的に確	保する。また、骨髄バン	クの登録	者を	確保する	525128	り、市民が	安心	・安全に生活	きで

☑ 補助金交付

委託先·実施主体等 事業概要 (箇条書き)

対象者

実施方法

福知山市献血推進協議会・NPO法人献血と骨髄バンクの和を広げる会 ・福知山市献血推進協議会の活動に対し負担金を交付・NPO骨髄パンクと献血の和を広げる会に補助金を交付・骨髄ドナーへの助成・都市宣の採択

□ 業務委託

□ 指定管理

☑ 直接実施

全市民

主な支出に係る 業務内容と経費

・市民大会の開催		
支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容
需用費	22	啓発用懸垂幕作成
負担金補助及び交付金	1,556	骨髄ドナー助成金、献血推進協議会運営負担金等

対象者数

□ その他

78,000

単位あたりコスト

#### Ⅲ 予算執行状況

	区分			R2(評価前年	F度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要求年度)			
	1	当初予算			336			1,176			1,176			1,165	
	2	補正予算			834			0			0	0			
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0	
報		前年度繰越			0			0			0			0	
		次年度繰越			0			0			0	(			
	小言	+(①~③)			1,170			1,176			1,176			1,165	
予	1	一般財源		890				896			896			885	
予算財源	2	国支出金			0			0			0			0	
斯源	3	府支出金			280			280	28			0			
内訳	4	地方債			0			0						0	
兀	⑤	その他特財			0			0			0			0	
	1	流充用額			0			580							
算	2	配当予算			1,170			1,756							
決算情報	3	執行額			1,143			1,578							
		執行率			97.7%			89.9%							
人概	1	従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.11	/	0.00	0.08	/	0.00	0.08	/	0.00	0.00	/ 0	0.00	
工算	2	概算人件費			880			640			640			0	
<b>卜-</b> (予算	算執行	タルコスト 行額+概算人件費)			2,023			2,218			640			0	
	ء ح	- Til M 4+ D.L		骨髄ドナー即	<b>力成事業補助金</b>			衛生費府補助金	•		5	50	26		
(N	土7	以利用特財 年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁	

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	年間採血者数		人	3890	/	4000	4435	/	4000	4270	/	4000	/	4000	4000
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動電纜	移動採血車により献血を実施		日	57	/	55	72	/	58	96	/	60	/	60	60
活動実績(アウトプット)		単位あたりコ	スト		13.3			15.9			16.4				
実績/計画					/		29	/			/		/	献血・	骨髄バンク推進事業
		単位あたり二	コスト												

□ 他事業を統合

(統合事業名: —

	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指 に対する貢献的
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	人工的に製造できない血液・骨髄の供給には、献血と骨髄バンク登録が必要であり、献血等協力団体・個人への関与・普及啓発は重要であり、本血等協力団体・個人への関与・普及啓発は重要であり、ホースでは、原本では、中では、大きないない。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	献血はなくてはならないものであり、優先度は非常に高くなっているため、広報による献血の呼びかけ、小学校など教育機関における献血セミナー等啓発活動を行った。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	赤十字血液センター・骨髄バンクボランティアと連携し、献血協力団体・会場・ボランティア調整を役割分担して実施しており、効率的に行った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	献血協力団体と連携し、ボランティアによる献血活動の協力により事業が実施でき、有効性は高い。 比較的献血協力者が少ない若年層への啓発活動を行うことにより、幅広い年代からの	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	献血を目指し、事業を実施した。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	高等学校や小学校などで献血教室を行ってお		
	<ul><li></li></ul>	献血と骨髄バンク登録が必要であり、献血等協力団体・個人への関与・普及啓発が必要と考	きえる。
定性的な面も	1 + 1 0 m/m 5 5 00 9 0 0 0 0 0 0		
含めた自己評価			
及び現状の課題			
	安心安全なまちづくり、また血液需要に見合う	血液を安定的に確保するため、安定的な集団献血の確保・実施を行っていく。	
	課題である若年層へ、血液センター等関連機関	関との連携を強化し、内容の充実を図っていく。	
_, _,			
改善策			
···	東凿所属外1~ + 2 仙部翠誕価)		
···	事業所属外による他部署評価)		
* - "·	事業所属外による他部署評価)		
···	事業所属外による他部署評価)		
···	事業所属外による他部署評価)		
二次評価(	事業所属外による他部署評価)	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
/  二次評価(   本次評価(	事業所属外による他部署評価)	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
二次評価(		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
二次評価(    二次評価(	えた次年度事業方針		
二次評価( 事後評価コメント   評価をふま:	えた次年度事業方針 方針区分		
二次評価(   二次評価(   事後評価コメント   評価をふま:   担当課の 事業の見直し 及び	えた次年度事業方針 方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換		
二次評価(   二次評価(   事後評価コメント   評価をふま:   担当課の   事業の見直し	えた次年度事業方針		
二次評価( 事後評価コメント   評価をふま: 事業の見直し 及び	えた次年度事業方針 方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換		
二次評価( 事後評価コメント   評価をふま: 担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	えた次年度事業方針		
二次評価(   二次評価(   事後評価コメント   評価をふま:   担当課の   事業の見直し   及び	えた次年度事業方針	評価を踏まえた見直し内容	
二次評価( 事後評価コメント   評価をふま: 担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	えた次年度事業方針		

(統合先事業名: —

) □ 他事業へ統合

1-2.	~	-1	•	1	72 7	,	4,0100	j					(単位:千	円)
事業属性														,
事業名	保健衛生一	-般経費事業(健康	医療	課)						事業コート	410301			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	<b>丿が、</b>	、その人なり	の生きがいを持	ち、	、健やかで活動的なまち	政策目	標 2 生涯	を通じた身	体の健康	づくり		
以来评示	施策名	1 全ての世代に	対す	る健康意識	の醸成と動機で	うけ		•	·	施策コート	521			
事業担当	所属	属 15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 足立 正信												
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保任	健衛生費	目	01 保健衛生総務費	会計	01 一般会記	計 決算	付属資料	1	138	頁
計画期間	開始年度	平成29年度	終了	了予定年度	令和8年度	F	関連計画名			-	R4現在の状	況	継続中	
根拠法令等														
事業区分	□ 法定受	託事務 🛛	国府	補助事業	□ 市単独	事業	業 ☑ 内部庶務的事業 □ その	つ他	(					)
関連事業														
事業基礎情	報													
事業目的 (施策実現に向けて	だれもが幸	もが幸せを生きるまちづくりのため、円滑な健康推進事業の業務運営を図る。												
事業が果たす役割)														

11 7 7 2 7 16	17.							
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	だれもが幸せを生きるまちづ	くりのため、円滑な傾	康推進事業の業務運営	を図る。				
対象者	全市民			対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.1	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≦管理 □ 補助金	交付 🗆	その他 (			)
委託先·実施主体等	(株)ケーケーシー情報シスラ	<del>-</del> 4						
事業概要 (箇条書き)	<ul><li>事業運営に係る一般庁用総</li><li>総合健康管理システム経費</li><li>各種研修経費</li><li>賠償保険料</li></ul>							
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容			
	報酬・職員手当等	2,638	会計年度任用職員報酬	·期末手当				
エペス田にかる	旅費·需用費	269	役員会参加旅費、事務月	用品等				
業務内容と経費	役務費·委託料	6,028	郵送料等、システム保守	·管理等				
	使用料及び賃借料	292	複写機使用料					
	負担金補助及び交付金	128	負担金等					

## Ⅲ 予算執行状況

	2	区 分		R2(評価前年	<b>拝度</b> )		R3(評価年	度)		R4(本年月	E)	R5(要:	求年度)		
	1	当初予算			4,028			5,909			4,651			4,617	
予	2	補正予算			0			2,418			0	0			
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0	
報		前年度繰越			0			0			0			0	
		次年度繰越			0			0			0	C			
	小言	th(1)~(3)	4,028			8,327					4,651	4,61			
予	1	一般財源			3,863			7,262			4,651			4,617	
予算財源内	2	国支出金			165			1,065			0			0	
源		府支出金			0			0			0			0	
内訳		地方債			0			0			0			0	
D/\	+	その他特財			0			0			0			0	
決	-	流充用額			2,119			1,296							
算	-	配当予算			6,147			9,623							
決算情報	3	執行額			5,444			9,355							
		執行率			88.6%			97.2%							
人概	(1)	従事職員数 正職員/非常動嘱託職員)	0.21	/	0.00	0.27	/	0.00	0.27	/	0.00	0.00	/ 0	0.00	
工算	2	概算人件費			1,680			2,160			2,160			0	
		タルコスト _{行額+概算人件費)}			7,124			11,515			2,160			0	
		t. Turnett Di		疾病予防対	策事業費等補助金			衛生費国庫補助	]金		1,40	68	18		
		な利用特財 1年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁	

成里宝籍	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	一般庁用経費の	りためなし	_	/	/	/	/	
<b>美模/日標</b>				/	/	/	/	
	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
活動電纜	一般庁用経費の	りためなし	_	/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画		単位あたり=	スト					
<b>天模/訂</b> 門				/	31 /	/	保健衛生一般経費	事業(健康医療課)
		単位あたり二	コスト					

	事業担当所属内による目亡評価)	物压小组点 一安 上 1 小如 4 有	施策・施策成果指標
項目	評価の観点	<b>評価の観点に寄与した取組事項</b> 適切な健康推進事業のため、必要最低限の庶務的経費の支出を行った。	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	<u> </u>	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの		
~ ~ 1	できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	市民の適切な健康増進のための事業として効率的な事業である。 事務用品等の整理や在庫管理を徹底し、必要なものを必要なだけ購入した。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は		□ やや低い
<i>***</i>	十分行われているか		☐ 1/2/1/2/ILC1
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	市民の適切な健康推進を進めるに当たって、有効な事業である。 事務用品等の管理を適切に行うことにより、効率的な事業を行った。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・ 先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	一般庁用経費。円滑に健康推進事業を推進で	 きたと考える。	
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
	適切な健康推進事業のため、必要最低限の庶 する。	務的経費は必要である。最小の経費で最大の効果が得られるよう、職員1人1人の意識を	高め、日々の業務を遂行
		い、必要なものの見える化を行っていくことにより、より効率的な事業運営に努める。	
改善策			
以音束			
	1		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
   V   評価をふまえ	 こた次年度事業方針		<u> </u>
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し及び	□ 統合/組換		
予算要求方針	□ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし		
	₹ デ末の元担しなし		
VⅢ 予算反映結	· ;果		
予算反映結果	☑ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
了开从叭和不	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: 一	)

(単位:千円)

'	4 水冰口																
	事業名	保健福祉セ	ンター維持管理	事業									事業コー	ド <b>410313</b>			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち 政策目標 2 生涯を通じた身体の健康づくり													
	以来评示	施策名	1 全ての世代に	世代に対する健康意識の醸成と動機づけ 施策コード 521													
	事業担当	所属	15050000 福祉係	保健部 份	建康医療	課					所属長	足立 1	E信				
	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	01	保健衛生総務費		会計	01 一般会	計 決算	[付属資料		138	頁
	計画期間	開始年度	平成29年度	終了予算	定年度	令和8年度	嬰	連計画名						R4現在の∜	犬況	継続中	_
	根拠法令等																
	事業区分	□ 法定受	託事務 🗆	国府補助	事業	□ 市単独	事業	☑ 内部	部庶務的事業	□ ₹σ.	)他 (						)
	関連事業																
- 11	事業基礎情	郵															

李禾本使用	秋									
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	だれもが幸せを生きるまちづ	くりのため、円滑な傾	康推進事業の推進に向	けて保健福祉セ	ンターを継続して維持管理	里していく。				
対象者	全市民			対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.1			
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≦管理 □ 補助金	交付 🗆	その他 (			)		
委託先·実施主体等	(株)三精テクノロジーズ・大村	規冷熱設備(有)・(株	)姫路ナブコ・福知山市シ	/ルバー人材セン	/ター・(株)大山産業					
事業概要 (箇条書き)	・各保健福祉センターの施設	福祉センターの施設修繕、機械設備等保守点検業務等、施設の維持管理に関する経費								
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容					
	需用費	3,709	清掃用品、水道代等							
主な支出に係る	役務費	553	電話代							
業務内容と経費	委託料	1,084	自動扉・エレベーター等	保守管理、清掃	業務委託等					
	負担金補助及び交付金	6	危険物安全協会会費							

#### || 予算執行状況

	2	区 分		R2(評価前年	丰度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要:	求年度)		
	1	当初予算			3,658			4,903			3,738			3,835	
予	2	補正予算			0			0			0	0			
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0	
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0			0				
	小言	t+(①~③)			3,658			4,903			3,738			3,835	
予	1	一般財源		3,486				4,619			3,454			3,551	
算	2	国支出金		0				0			0	ו			
算財源	3	府支出金		0				0	0		0			0	
内訳	4	地方債		0				0			0			0	
76	(5)	その他特財		172				284			328			284	
<b>ж</b>	1	流充用額			171			883							
算	2	配当予算			3,829			5,786							
決算情報	3	執行額			3,600			5,352							
ти		執行率			94.0%			92.5%							
人概		従事職員数 E職員/非常動爆託職員)	0.27	/	0.00	0.31	/	0.00	0.31	/	0.00	0.00	/ 0.	.00	
工算	2	概算人件費			2,160			2,480			2,480			0	
		タルコスト 行額+概算人件費)			5,760			7,832			2,480			0	
	. ,	rumital.	保健衛生使用料(電柱占用料)				_	衛生使用料			1	0	10		
(N	主な 1 — 1	は利用特財 (年度実績値)	特財名称 北部保健福祉センター光熱水費			k費 種類 雑入				実績金額	31	8 決算付属資料	44	頁	

成里宝籍	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	一般維持管理網	怪費のためなし	_	/	/	/	/	
<b>天模/日保</b>				/	/	/	/	
	指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
活動電纜	一般維持管理網	怪費のためなし	_	/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画		単位あたり=	スト					
<b>美模/計</b> 画				/	33	/	保健福祉セ	ンター維持管理事業
		単位あたり二	コスト					

	事業担当所属内による自己評価) 		施策・施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	ル東・ル東以来指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	適切な健康推進事業のため、必要最低限の庶務的経費の支出を行った。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	適切な施設維持管理を行うための事業として効率的な事業である。 職員一人ひとりが、効率的な施設運営を行う意識を強く持って事業を行った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	施設を維持管理していく上で、本事業は有効的な事業であり、適切な修繕等を行った。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	一般庁用経費。適切な施設維持管理ができた。		
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
		務的経費は必要である。最小の経費で最大の効果が得られるよう、職員1人1人の意識を高	
	施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加傾向にあ	る。センターの運営に支障をきたさないよう、緊急性等を勘案し、効率的に修繕を行っていく	
改善策			
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
   VII   評価をふまえ	 └た次年度事業方針		
111 P   12 C 10 - 22 X	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し及び	□ 統合/組換		
予算要求方針	□ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし		
	シ デホツル但しなし		
VⅢ 予算反映結	· :果		
予算反映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	☑ 予算拡充 □ 予算縮減	
了开从叭桁不	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: 一	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

事業名	インフルエン	<b>ノザ予防接種事</b> 第	Ė									事業コー	-ド 410319			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち 政策目標 2 生涯を通じた身体の健康づくり													
以来严尔	施策名	1 全ての世代	D世代に対する健康意識の醸成と動機づけ 施策コード 521													
事業担当	所属	15050000 福祉(	呆健部 化	健康医療	課					所属長	田和昌	弘				
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目		02 予防費		会計	01 一般会	計 決算	算付属資料	1	40	頁
計画期間	開始年度	平成29年度	終了予	定年度	令和8年度	関	連計画名	_					R4現在の状	.況	継続中	
根拠法令等	予防接種法	、福知山市高齢	者インフノ	ルエンザ	予防接種実施要	更綱、	福知山市障	害のある人の	ためのイン	フルエン	ザ予防接種	実施要維	ij			
事業区分	☑ 法定受	託事務 □ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ( )														
関連事業																

#### || 車業基礎情報

李禾本啖	未坐使用我								
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	予防接種法に基づき高齢者 命の延伸を図ることを目的と		· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	接種することに	より、インフルエンザを発	症又は重症化するこ	とを防止することで健康寿		
対象者	接種日において①65歳以上	の高齢者②64歳以下	で障害のある人	対象者数	23,940	単位あたりコスト	2.8		
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	务委託 口 指足	定管理 口 補助金	交付 🗆	その他 (		)		
委託先·実施主体等	府医師会、福知山医師会他								
事業概要 (箇条書き)	【実施方法】 委託医療機関でインフルエン 【対象者】 ①満66歳以上の高齢者と60 ②満64歳以下で身体障害者 【自己負担金】1,500円 ※無 【実施期間】令和3年10月15	~64歳で心臓、じんり 手帳1級・2級及び療料制度あり	臓、呼吸器、HIV感染によ 育手帳A保持者 769人	る免疫機能障害	の身体障害者手帳1級保	持者 23,171人			
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容				
	需用費	492	消耗品費、印刷製本費						
主な支出に係る	役務費	237	郵送料ほか						
業務内容と経費	委託料	56,257	インフルエンザ予防接種	業務					
	報酬·職員手当等 513 職員報酬、期末手当								
	扶助費	97	償還払いほか						

#### Ⅲ 予算執行状況

	区	分	R2(評価前年度)				R3(評価年	度)		R4(本年	E)	R5(要求年度)			
	1 :	当初予算			54,436			60,009			60,381			58,537	
予	2 1	補正予算			89,106			0			0			0	
算情	3 1	繰越予算			0			0			0	_			
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0			0				
	小計	(1)~3)	143,542					60,009			60,381			58,537	
予	1 -	一般財源			54,436			60,009			60,381			58,537	
算財源		国支出金			83,697			0			0			0	
源		府支出金			0			0			0			0	
内訳		地方債	0					0			0			0	
	_	その他特財	5,409					0			0			0	
決算		流充用額			0			0							
算情		配当予算			143,542			60,009							
報		執行額			142,115			57,596							
		執行率			99.0%			96.0%							
人概		<b>走事職員数</b> 職員 / 非常動嘱託職員)	1.07	/	0.32	0.96	/	0.52	0.96	/	0.52	0.00	/	0.00	
工算	2 1	概算人件費			9,360			8,980			8,980			0	
<b>卜-</b> (予算	<b>ータ</b> ^{集執行}	ルコスト 額+概算人件費)			151,475			66,576			8,980			0	
	<u> </u>	7.1 m 4+ 0.1													
(N	王な7 一1年	利用特財 =度実績値)	特財名称			·	種類			実績金額		決算付属資料		頁	

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	インフルエンザダ	正亡者数	人	2	/	0	0	/	0	未確定	/	0	/	0	0
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	接種率(高齢者)	)	%	58.2	/	100	72.9	/	100	91.7	/	100	/	100	100
(アウトプット)		単位あたり〓	スト		966.2			1949.5			628.1				
実績/計画	接種率(障害の	ある人)	%	72.7	/	100	3 ⁷ ₅ 8.2	/	100	69.3	/	100	/	1 1995.	レエンザ <b>持</b> 防接種事
		単位あたり二	コスト		773.5			1817.3			831.1				

項		目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
•		La!	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの	計)、特に高齢者・障害のある人は発症・重症化のリスクが高いため、これを防ぐために必要である。	
必	要	性	できない事業か	令和3年度はインフルエンザの罹患者は例年よりも少なかった。	
			・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
			・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・高齢者は定期のB類疾病、障害のある人は任意の予防接種であるため、一定の接種者 負担は妥当であると考えられる。 ・ホームページ内容の充実や理解しやすい書類の配布など、広報を工夫し、事業の効率	□ やや高い
効	率	性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	化を図った。費用対効果は、十分と考える。 ・市内医療機関以外にも市外で実績のある医療機関に委託し、効率的な接種が行えた。	□ やや低い
			・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
			・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・成果目標については、統計情報がタイムリーに収集できないので、項目として妥当かどう か判断がつきにくい。	
有:	効	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
			・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性 含めた 及び現	自己	評価	・インフルエンザ起因による死亡者数の急増が ・他市接種において償還払いや無料制度につ要がある。	・兄らればいので、一定の計画とする。 いて、理解・認知が不十分なために、接種後に問い合わせが数件あったので、今後は認知され	るように工夫してい
改:	善	策	帯か確認後、無料の予診票を送付した。引き ・障害のある人は、今後も継続して障害者福祉 行者の正確な数を把握できず、個別案内でき ンフルエンザ予防接種の希望の有無を確認し していく。	象者への周知を図っていく。 不要とした。該当者は、来所や電話にて申し込みをいただき、事前に社会福祉課からもらってい 続き社会福祉課に協力を得て、簡易な申請ができるようにして、市民の負担を軽減できるように よ課に協力を行いく。しかし、本市で手帳を発行と人しか把握できないため、本市に住民票に ない状況である。次年度より、他市で手帳を発行され、実績のある人については事前に電話でき ない状況である。次年度より、他市で手帳を発行され、実績のある人については事前に電話でき 、必要であれば申請についての説明を行う。実績のない方については、今まで同様に本人、家 医療機関に電話で対象者の有無の確認や無料制度・償還払いがあり、事前に申請が必要であ	努める。 はあるが他市で手帳 手帳の保持の有無な 族、施設の申請に対
	次	評価(事	耳業所属外による他部署評価)		
<u>VI                                    </u>	~ -				
事後評		メント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
事後評	価コ		た次年度事業方針	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V = ■ ◆	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 24 73 21	☑ 事業の見直しなし	

## VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	☑ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減			
	□ 他事業を統合	(統合事業名: —		)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

指 標

食中毒注意報発令件数

活動実績 (アウトプット) 実績/計画 単位

件

単位あたりコスト

単位あたりコスト

R1

37.5

/

R2

3181.8

5

R3

104.5

/

4

2

R4

4

最終目標

4

健康危機管理対策事業

		事業属性	T														
	- 1	事業名	健康危機管理対策事業								1		事業コー				
	邔	<b>対策体系</b>	基本政策 5 市民一人				健やかで活動	的なまち		政	策目標	2 生涯		_	康づくり		
		e alle Les etc				醸成と動機づけ				I			施策コー	F 521			
		業担当		祉保健部 健康				- 7 IL #				足立 正		- / I - / / /	nd .		_
	_	計情報	款 04 衛生費		1 保健衛			02 予防費		会	計 01	一般会言	<u> </u>	付属資料		140	頁
		画期間	開始年度 平成18年度				関連計画名							R4現在0	0状況	継続	计
		拠法令等	感染症法、新型インフルコ														
		業区分	□ 法定受託事務	□ 国府補助事	業	☑ 市単独事業		庶務的事		その他	(						)
		連事業															
	) Fije	事業基礎情	**			r)			- 20 11 1		6-ml   1 -					hm sale i	
( 4	事 施策: 事業が	「業目的 実現に向けて 「果たす役割)	新型コロナウイルス・食「健康の安心・安全確保を「					建康被害の	)発生予	沥•拡大₹	を防止し	、健康危机	機に対す	る住民の	の不安を	解消し、	生命・
	5	対象者	全市民				対	象者数		78,000		単位あ	たりコスト	,	0	.0	
	庚	<b>尾施方法</b>	☑ 直接実施 □ 🖫	業務委託	口 指足	定管理 🗸	補助金交付		その他	(	I						)
委	託先	宇庭主体等															
		「業概要 「条書き)	・健康被害の情報の収集 ・関係機関との連絡調整 ・市民・関係事業者等にな ・福知山市衛生協会の事 ・コロナ禍にある医療機関	する広報・啓発 業支援	<b>:</b>												
			支出に係る主な費目	支出実績	(R3)					主な業	務内容						
			需用費			AED消耗品交	換										
		支出に係る 内容と経費	負担金補助及び交付金		153	補助金											
		חו כ וג ילוג פ	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\														
!!!		予算執行状 【 分															
	<del>-</del>	- //	R2(評価前年	庶)		R3(評価年	(庫)		R	1(太年度	F)			R5()	英女任由	F)	
_	I(1)	当初予笪	R2(評価前年			R3(評価年		58	R	1(本年度	E)	559		R5 (	要求年度	E)	537
-	_	当初予算補正予算	R2(評価前年	235		R3(評価年	: <b>度</b> )	58 0	R	1(本年度	E)	559		R5 (	要求年度	E)	537
筝算	2	補正予算	R2(評価前年	235 26,480		R3(評価年		0	R	1(本年度	E)	0		R5 (	要求年度	E)	0
	2		R2(評価前年	235 26,480 0		R3(評価年		0	R	1(本年度	E)	0		R5 (	要求年度	E)	0
算情	2	補正予算 繰越予算	R2(評価前年	235 26,480		R3(評価年		0	R	1(本年度	E)	0		R5 ( !	要求年度	E)	0
算情	3	補正予算 繰越予算 前年度繰越	R2(評価前年	235 26,480 0		R3(評価年		0 0 0 0	R	1(本年度	E)	0 0		R5 (3	要求年度	E)	0
算情報	② ③ 小計	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越	R2(評価前年	235 26,480 0 0		R3(評価年	58	0 0 0 0 0	R	4(本年度	E)	0 0 0		R5 (3	要求年度	E)	0 0 0
算情報 予算	② ③ 小計 ①	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715		R3(評価年	55	0 0 0 0 0	R	4(本年度	E)	0 0 0 0 559		R5 (3	要求年度	E)	0 0 0 0 537
算情報 予算財	② ③ 小計 ① ②	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 十(①~③) 一般財源	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715 235		R3(評価年	55	0 0 0 0 0 58	R	4(本年度	E	0 0 0 0 559 559		R5(]	要求年度	E)	0 0 0 0 537 537
算情報 予算財源内	② ③ 小計 ① ② ③	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 十(①~③) 一般財源 国支出金	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480		R3(評価年	55	0 0 0 0 0 88 68	R	4(本年度	E)	0 0 0 0 559 559		R5 (	要求年度	E)	0 0 0 0 537 537
算情報 予算財源	② ③ 小計 ① ② ③ ④	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 一般財源 国支出金 府支出金	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480		R3(評価年	55	0 0 0 0 0 58 58 0	R	\$(本年度	E)	0 0 0 0 559 559 0		R5()	要求年度	E)	0 0 0 537 537 0 0
<b>算情報</b> 予算財源内訳	② ③ 小計 ① ② ③ ④ ⑤	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 十(①~③) 一般財源 国支出金 府支出金 地方債	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0		R3(評価年	55	0 0 0 0 0 0 68 68 0 0	R	(本年度	Ε)	0 0 0 0 559 559 0 0		R5(	要求年度	E)	0 0 0 0 537 537 0
算情報 予算財源内訳 決算:	② ③ 小計 ① ② ③ ④ ⑤	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 十(①~③) 一般財源 国支出金 府支出金 地方債 その他特財	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0 0 Δ 8,216 18,499		R3(評価年	55	0 0 0 0 0 0 88 88 88 0 0 0 0 0	R	4(本年度	E)	0 0 0 0 559 559 0 0		R5()	要求年度	E)	0 0 0 537 537 0 0
算情報 予算財源内訳 決	② ③ 小計 ① ② ③ ④ ⑤ ① ② ③	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 下(①~③) 一般財源 国支出金 府支出金 地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0 0 48,216 18,499 15,909		R3(評価年	55 55 55 55	0 0 0 0 0 0 0 88 88 0 0 0 0 0 0	R	\$(本年度	E)	0 0 0 0 559 559 0 0		R5()	要求年度	E)	0 0 0 537 537 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情	2 3 小計 ① 2 3 4 5 0	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 大年度線域 次年度線域 大年度線域 大年度線域 本方・一般財源 国支出金 中支出金 地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行率		235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0 4 8,216 18,499 15,909 86.0%			55 55 55 20 37.3	0 0 0 0 0 0 68 8 8 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0 0 559 559 0 0 0					0 0 0 537 537 0 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概	② ③ 小計 ① ② ③ ④ ⑤ ① ② ③ ④ ④ ② ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ④ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 一般財源 国支出金 府支出金 地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行率 従事職員数 EMA(/李本助概正無角)	R2(評価前年	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0 0 Δ 8,216 18,499 15,909 86.0% 0.00	0.	R3(評価年	55 55 55 20 37.4	0 0 0 0 0 0 88 88 68 0 0 0 0 0 0 0 0	R-	(本年度	0.0	0 0 0 0 559 559 0 0 0	0.00		要求年度	0.0	0 0 0 537 537 0 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算	2 3 1 2 3 4 5 1 2 3 4 0 2 2 2	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 大年度線域 次年度線域 一般財源 国支出金 地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行率 執行率 執行率 従事職員数 (共事報)域に取用) 概算人件費		235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0 4 8,216 18,499 15,909 86.0%	0.		55 55 55 20 37.3	0 0 0 0 0 0 88 88 68 0 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0 0 559 559 0 0 0	0.00				0 0 0 537 537 0 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 人	2 3 4 5 1 2 3 4 0 2 2	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 一般財源 国支出金 府支出金 地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行率 従事職員数 EMA(/李本助概正無角)		235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0 0 Δ 8,216 18,499 15,909 86.0% 0.00	0.		55 55 55 20 37.4	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0 0 559 559 0 0 0	0.00				0 0 0 537 537 0 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 上母	小計 ① ② ③ ④ ⑤ ① ② ② ③ ④ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ② ② ③ ② ② ③ ② ③	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 大年度線域 次年度線域 大年度線域 大年度線域 本市 大田 大田 大田 大田 大田 大田 和 大田 和 大田 和 大田 和 和 和 和		235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0  Δ 8,216 18,499 15,909 86.0% 0.00 1,600	0.		55 55 55 20 37.1 0.00	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.10			0 0 0 559 559 0 0 0			/		0 0 0 537 537 0 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 <b>人</b> (予 ( )	(1) (2) (3) (4) (5) (1) (2) (2) (2) (2) (4) (1) (2) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	補正予算 線越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 大中度線域 次年度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中で 大の他用額 配当行本率員動域に開入 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で	0.20 /	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0  Δ 8,216 18,499 15,909 86.0% 0.00 1,600	0.	10 /	55 55 55 20 37.1 0.00	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.10	/		0 0 0 559 559 0 0 0		0	/		0 0 0 537 537 0 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 上母	(1) (2) (3) (4) (5) (1) (2) (2) (2) (2) (4) (1) (2) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 大の財助金 大力方 他特財 赤充 当予額 執行下率員製工用利 大力不率員製工用利 大力不率員製工用利 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力のの 大力の 大力	0.20 /	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0 0 0 0 48,216 18,499 15,909 86.0% 0.00 1,600 17,509	0.	10 /	55 55 55 20 37.3 0.00 80	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.10	/		0 0 0 559 559 0 0 0	决第	0	/	0.0	0 0 0 537 537 0 0 0 0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 <b>人</b> (予) ( )	②  3  (4) (5) (1) (2) (2) (4) (1) (2) (2) (4) (1) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	補正予算 線越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 大中度線域 次年度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中度線域 大中で 大の他用額 配当行本率員動域に開入 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で 大力で	0.20 /	235 26,480 0 0 0 26,715 235 26,480 0 0  Δ 8,216 18,499 15,909 86.0% 0.00 1,600	0.	10 /	55 55 55 20 37.1 0.00	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.10	/		0 0 0 559 559 0 0 0		0	/		0 0 0 537 537 0 0 0 0

項 目	事業担当所属内による目に評価) 評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	熱中症・感染症等市民の生命に影響する健康被害に関する予防、社会維持活動等の対策に必要である。	
	・民間事業者や市民が自ら実施することの	食中毒警報発令等、市民の健康危機に対する周知活動を行った。	
必要性	できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	健康被害発生時には各部署及び京都府・民間等との連携が必要であり、組織的対応を 効率的に行った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	健康被害に関する対策として有効性の高い事業である。 食中毒などの注意を要すべき時期に、適切に周知した。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	健康被害の発生予防・拡大を防止し、健康危機	に対する住民の不安などを解消し、生命・健康の安心・安全確保を図る。	
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	安心・安全なまちづくりを進めていくため 身近	な健康危機である食中毒注意報発令時に適切に周知活動を実施していく。	
	X		
改善策			
	 事業所属外による他部署評価)		
VI — ()(1) (1)	4 水が高いてるのには、石町に		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
子を計画コンント		ず木町岬大心は「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1/11 Sucher de 3 de 2	上公在去事上八		<u> </u>
VII 評価をいまる	た次年度事業方針	評価を踏まえた見直し内容	
	□ 事業の見直し	81 脚で起かたこのほうじょ	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
	☑ 事業の見直しなし		
Ⅷ 予算反映結	 ;果		
	☑ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: —	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート - 事業属性

(単位:千円)

事業名	成人保健事	業									事業コー	410326		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	らりが、その人なり	りの生きがいを持	ち、化	建やかで活動	めかなまち		政策目標	2 生涯を	を通じた身	体の健康で	くり	
以果件术	施策名	1 全ての世代	こ対する健康意識			施策コー	<del>5</del> 521							
事業担当	所属	15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌弘												
会計情報	款	)4 衛生費	項 01 保	健衛生費	目	0-	4 保健指導費		会計 0	1 一般会計	<b> </b> 決算	付属資料	148	頁
計画期間	開始年度	昭和58年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名						R4現在の状況	継続	中
根拠法令等	健康増進法	•福知山市健康	教育実施要領•福	知山市健康手向	長交付	<b>寸事業交付</b> 要	<b>長綱・機能訓練</b>	事業実施	要領·国民σ	健康づく	<b>り地方推</b>	<b>進事業実施</b> 勇	更綱	
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事業	☑ 市単独	事業	□ 内部	『庶務的事業	□ その	)他 (	•	•		•	)
関連事業	健康増進計	·画推進事業 ·	高血圧制圧のま	ちプロジェクト事	<u>業</u>									

## || 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	福知山市民が健康で長生き ことで、QOLの向上と健康寿			通して、生活習慣	[病予防の知識を普及し、	市民自らが健康づく	りに取り組めるよう支援する						
対象者	概ね20歳以上の市民(但し)	美務によっては40~6	4歳の市民)	対象者数	40,000	単位あたりコスト	0.5						
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務	務委託 □ 指定	E管理 □ 補助金	交付 口	その他(		)						
委託先·実施主体等													
事業概要 (箇条書き)	・健康教育:市民及び家族を・健康相談:各保健福祉セン・訪問指導:専門職が家庭を	手帳交付:健康の保持増進のために必要な事項を記載し、自らの健康管理に役立てるよう支援。 教育:市民及び家族を対象に疾病・生活習慣病予防のための教室を開催する。(市が企画・運営する健康教育については、40~64歳を対象とする。) 相談、各保健福祉センター及び公民館等で健康に関する相談に応じ、助言を行う。 指導:専門職が家庭を訪問し、健康に関する指導及び助言を行う。 訓練事業:40~64歳の心身の機能障害や低下が危惧される人に対し、個人の課題に沿った体操や療法士による個別体操の指導・助言、全員でレクリエーショ ・行う。(S62年度開始)											
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容								
	報酬·職員手当等	1,504	職員報酬、期末手当										
主な支出に係る	報償費·旅費	163	講師謝礼ほか										
業務内容と経費	需用費·役務費	986	消耗品費、印刷製本費、	燃料費、修繕料	・、郵送料ほか								
	使用料及び賃貸借料	194	公用車リース料										
	負担金補助及び交付金・公課費	432	理学療法士派遣負担金	、自動車重量税									

# _____ 予算執行状況

	区分		分		R2(評価前	<b>竹年度</b> )			R3(評価年	度)		R4(本年月	<b>E</b> )	R5(要求年度)				
	1	当	初予算				4,428			4,527			4,687			5,265		
予	2	補	正予算				0			0			0			0		
算情報	3	繰	越予算				0			0			0	0				
報			前年度繰越				0			0			0			0		
			次年度繰越				0			0			0	0				
	小	<b>H</b> (①	)~(3)				4,428			4,527			4,687			5,265		
予	$\vdash$		般財源				3,706			3,805			3,965			4,539		
算財源	_		支出金				0			0			0			0		
源	-		支出金				722			722			722			726		
内訳	_	) 地;					0			0			0					
	<b>⑤</b>		の他特財				0			0			0			0		
決	-		充用額				0			0								
決算			当予算				4,428			4,527								
情報	-	執					3,481			3,279								
		執 (					78.6%			72.4%								
人概	(1)	従事 (正職員/	事職員数 「非常動嘴託職員)	2.32	/	0.6	6	1.78	/	0.54	1.78	/	0.54	0.00	/ 0.	.00		
工算	2	概:	算人件費			2	20,210			15,590			15,590			0		
			<b>ノコスト</b> 概算人件費)			2	23,691			18,869			15,590			0		
	,	L. T	m4+n1		健康増進	事業				衛生費府補助金	È		7	26	26			
			用特財 隻実績値)	特財名称					種類			実績金額		決算付属資料		頁		

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	40~64歳の健康	<b>聚教室参加率</b>	%	19.1	/	25	7.1	/	25	3.5	/	25	/	25	25
実績/目標	40~64歳のがん検診精密検査者の精密検査受診率		%	86.2	/	100	91.3	/	100	91.7	/	100	/	100	100
	指	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標	
活動実績	健康相談被指導	人	1927	/	2500	1378	/	2500	1331	/	2500	/	2500	2500	
(アウトプット)		単位あたり〓	スト		2.1			2.5			2.5				
実績/計画					/			/			/		/		
		単位あたり〓	スト				39								成人保健事

## V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項	B	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要	更 性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	・健康増進法に基づいて実施。 ・健康手帳交付により、市民自らが健康管理のツールとして活用できる。 ・健康教育や相談の実施は、市民の健康意識を高め、健康管理を行うことで医療費の削減にもつながるため事業の必要性は高い。 ・機能訓練事業は法令事業の狭間にある年齢層を対象とした取組みが民間事業に広がっていないため、市独自事業として実施が必要。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・健康手帳は、厚労省ホームページからデータをダウンロードして利用する方法もあるが 高齢者の利用が多いため、希望者に活用のしやすいノート型手帳を交付した。 ・健康教育は、新型コロナウイルス感染対策を徹底し、引き続きターゲットとする40~64歳	□ やや高い
効 耳	枢 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	の市民の参加が増えるよう工夫しながら実施。またWEB申込みや、LINE、ホームページでの広報など、40歳~64歳の市民に情報が伝わりやすく、申し込みがしやすい方法を取り入れた。	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・健康教育を利用し健康意識を高め生活習慣を改善したり、精密検査を受け疾病の早期発見、早期治療することは、市民にとって健康で自立した生活につながり、本市にとっても 医療費の削減となるため、成果指標は妥当であると考える。	
有交	为 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・健康教育や機能訓練教室については、事業実績の集計と教室終了後にアンケートをとり、質的な変化の把握を行った。参加前にくらべ、健康意識が高くなったと回答する参加者が多数を占めており、有効的であると考える。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的 含めた自 及び現 <b>り</b>	1己評価	回)、参加者が582人(R2年1,178人)に減少した。 ・がん検診精密検査受診率は、40~64歳で91.79 が、年度内にできていないことが考えられる。 ・市民が疾病予防・健康増進に関する知識を身に 実施するものである。市民が本事業を利用するこ 増加する必要がある。 ・健康相談のうち定例健康相談の40~64歳の利	は、緊急事態宣言やまん延防止等の発令に伴い、教室を中止したり、少人数で実施したたる その結果、40~64歳の利用率は3.5%と目標には到達できなかった。 6であり、目標の達成は出来なかった。これはコロナの影響で健診の開始時期が例年より遅 こつけ、健康管理ができるよう支援するために、健康手帳の交付、訪問指導、健康相談、健康 とが、市民自らが健康管理・疾病予防や健康づくりに取組んでいることを示すものであるため 用率は9.5%と低く、高齢者の利用が多い。 3齢期に至っても継続的に支援しながら健康寿命の延伸をはかる必要がある。	れたため、精検受診
			・下げて実施するとともに、LINEなどのSNSの活用やWEB申込みなど、対象者に合わせた広	起。 国知を行る
改善	身 策	・各センターごとの月1回の定例健康相談とあわり 談・指導を行う。	FM C美施りること可以、LINEなどのがSONAM (WEB中近かなど、対象者に占力とだか。 せて、電話・訪問・来所・健診結果返しによる相談を継続して実施し、40~64歳の利用者が i式の方法や個別の健康教育を取り入れるなど実施方法を工夫して市民へ健康に関する知	行動変容に結びつく相
\/I ~ >		(享業所屋外17-12仙部翠評価)		

## VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
-----------------------------

# VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 W 222 6	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 (1/2)	☑ 事業の見直しなし	

# VⅢ 予算反映結果

	111 1 71 0 C 0 C N D	/1-						
I	予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充	☑ 予算縮減			
		□ 他事業を統合	(統合事業名:		) □ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

(単位:千円)

1	事業属性																	
	事業名	前立腺がん	,検診事業										事	業コー	ド 410329			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	りの生きがいを持	ち.	、健やかで活	動的なまち		政策目	標	2 生涯を	通じた:	身体の健康	ŧづくり	1	
	以来许尔	施策名	1 全ての世代に	:対	する健康意識	戦の醸成と動機で	づけ	-					挤	策コー	ド 521			
	事業担当	所属	15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌弘															
	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	E	1	04 保健指導費		会計	01	一般会計	決算	「付属資料		148	頁
	計画期間	開始年度	平成17年度	終	了予定年度	令和8年度		関連計画名	健康増進計画						R4現在の∜	犬況	継続中	
:	根拠法令等	がん対策基	本法、福知山市	がん	検診等事業	実施要綱												
	事業区分	□ 法定受	託事務 □	国府	有補助事業	☑ 市単独	事	業 口内	部庶務的事業	□ ₹σ.	他	(						)
	関連事業		,															
Ш	事業基礎情	報																
	事業目的 (策実現に向けて 数が果たす役割)		が健康で長生きな に対する知識の音													0検診	を受診する	,E

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	福知山市民が健康で長生きできるための施策の一つ。がんは本市の死亡原因の第1位であり、市民一人ひとりが健康に対する意識を高め、がん検診を受診することで①予防に対する知識の普及②自覚がないうちの早期発見・早期治療を行うことで、QOLの向上と健康寿命の延伸を図ることを目的とする。											
対象者	50歳以上の市民(男性)			対象者数	16,904	単位あたりコスト	0.3					
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	務委託 口 指定	官管理 口 補助金	交付 口	その他 (		)					
委託先 実施主体等	福知山医師会、京都予防医	学センター										
事業概要 (箇条書き)		センターや地域公民 託医療機関(5~12)	館(9~12月:事前申し込	込み制)								
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容							
	需用費	24	印刷製本費(帳票印刷)	、消耗品費(色上	:質紙)、燃料費(ガソリン・	代)						
主な支出に係る	役務費	2	郵送料									
業務内容と経費	委託料	2,203	委託料									

Ⅲ 予算執行状況

		区 分		R2(評価前	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年月	<b>E</b> )	R5(要	求年度)	
	1	当初予算			2,867			3,155			3,122			3,070
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			C
	小	計(① <b>~</b> ③)			2,867			3,155			3,122			3,070
予	1	一般財源			2,855			3,143			3,111			3,062
算財源	2	国支出金			0			0			0			0
源	3	府支出金			0			0			0			0
内訳	4	地方債			0			0			0			C
兀	(5)	その他特財			12			12			11			8
eh.	1	流充用額			0			0						
算	2	配当予算			2,867			3,155						
決算情報	3	執行額			2,227			2,229						
ти		執行率			77.7%			70.6%						
人概		従事職員数 (正職員 / 非常動嚷託職員)	0.63	/	0.06	0.44	/	0.05	0.44	/	0.05	0.00	/ 0.	.00
工算	2	概算人件費			5,190			3,645			3,645			0
		タルコスト 行額+概算人件費)			7,417			5,874			3,645			0
				検診等自己	.負担金(前立腺が.	ん検診)		雑入				6	44	
(N	主?  —	な利用特財 1年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	9	/	12	9	/	12	14	/	12	/	12	12
実績/目標	要精密検査受認	<b>拿</b> 率	%	89.2	/	100	73.8	/	100	82.2	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	受診者数		人	1763	/	1800	1456	/	1817	1486	/	1817	/	1817	1817
(アウトプット)		単位あたり	スト		1.6			1.5			1.5				
実績/計画	検診受診率		%	21.4	/	21.9	41.6	/	10	8.8	/	10	/	10	前立腺が気検診事業
		単位あたりコ	コスト		129.2			259.0			253.3				

# V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要	要 性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	・がん対策基本法に基づく業務である。 ・前立腺がんは男性のがん罹患のうち罹患数第1位であり、早期発見・早期治療をすると5年生存率が一番高いがんであるため、事業の必要性は高いが、国が推奨するがん検診には含まれておらず、エビデンスが十分に確立されていない。地区医師会と協議し、現在は毎年がん確定者がいることから市民にとって必要な検診であると判断し、実施した。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・自己負担金は委託料の一割に設定し、妥当である。 ・健(検)診の受診方法や曜日、場所に選択肢を設け、市民自ら受診方法を選択することができた。また1日ですべての健(検)診を受診できる日を設定することで、効率的な健	□ やや高い
効耳	<b>率性</b>	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	(検)診ができた。 ・健診受診を有効なものにするため、要精検者には精検受診勧奨を書面、電話等様々な 方法で行い、精検受診率向上を図った。	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・検診を受診し、前立腺がんの早期発見・早期治療を行うことで、市民にとって健康で自立 した生活に繋がるだけでなく、本市にとっても医療費の削減へつながるため、受診率、がん 発見率を成果実績としている点は妥当と考える。	
有交	劝 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・新型コロナウィルス感染症の影響により、受診者数は令和元年度から低下しているが、令和3年度は10人の前立腺がんが発見され早期治療に繋がった。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	かな面も 自己評価 犬の課 <b>題</b>	る。実施体制としては、様々な検診が一度に受診 ている。また、コロナ禍においても、安心して受け 受診者は低下しているものの毎年前立腺がんが	いて、【健(検)診】を掲げている。また、受診率向上を目的にSNSや健康教室イベントなどにまできる集団検診や休日実施、かかりつけの医療機関で受診できる個別検診など、市民が受られるように、感染症対策もしっかりとれている。 発見され、早期発見早期治療にもつながっており、一定の評価はできる。 要見され、早期発食至診率の向上が必要である。	
改争	善策		いため、特定健診申込者に同時受診勧奨を行う。 、書面・電話・訪問など様々な勧奨方法で勧奨を行い、勧奨資材もわかりやすい書面になる。	よう工夫を行う。
/  ニ シ	次評価(3	 事業所属外による他部署評価)		
事後評価	面コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

# VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
in well a	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 372-01/20	☑ 事業の見直しなし	

# VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	☑ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減			
了并及收相不	□ 他事業を統合	(統合事業名: —		)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

**************************************	田北八松弘	古米										+ *-	18	410000		
事業名	胃がん検診	争耒										争業コ	-	410330		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、	、その人なり	)の生きがいを持	iち、	健やかで活	動的なまち		政策目	票 2 生涯	≣を通じた	と身体	の健康	づくり	
以来评示	施策名	1 全ての世代	こ対す	る健康意識	戦の醸成と動機へ	づけ						施策コ	_⊦ 5	521		
事業担当	所属	所属     15050000 福祉保健部 健康医療課     所属長     田和 昌弘														
会計情報	款	4 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	C	4 保健指導費		会計	01 一般会	計決	算付属	属資料	148	頁
計画期間	開始年度	昭和37年度	終了	7予定年度	令和8年度	関	連計画名	健康増進計画					R4IJ	見在の状態	況 維	続中
根拠法令等	がん対策基	本法、健康増進	法、福	知山市がん	ん検診等事業実	施要	綱									
事業区分	□ 法定受	□ 法定受託事務   ☑ 国府補助事業   □ 市単独事業   □ 内部庶務的事業   □ その他 (														
関連事業																

## || 重業其礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	本市の死亡原因の第1位は たがん検診事業を実施する る。												
対象者	①X線間接撮影検査②内視鏡 ③胃ABC検査(血液検査):20 実施するABC検査を受けたこと	25-30-35-40-45-46-4		対象者数	27,732	単位あたりコスト	0.3						
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業	務委託 □ 指別	定管理 □ 補助金	交付 🗆	その他 (		)						
委託先•実施主体等	京都予防医学センター、福知	山山医師会											
事業概要 (箇条書き)	【実施方法・内容】 (1) X線検査(間接撮影法)②内視鏡検査:直接胃がんを発見する方法 ③血液検査(ペプシノゲン、ヘリコパクターピロリ):胃がんの発生と密接な関係を持っている萎縮性胃炎を判定する方法(平成19年度から導入開始) ※①:集団検診のみ ②値別検診のみ ③集団・個別検診 [自己負担金] ① X線検査(間接撮影法)③血液検査:500円(70歳以上は無料) ②内視鏡検査:3,000円(70歳以上は1,500円) ※いずれも無料制度あり [対象者]① X線検査(内視鏡検査:18,888人 ③血液検査:8,844人												
	【对家者】①X線模查②內視鏡	快宜:18,888人 ③皿液	(1火直 . 0,044八										
	大出に係る主な費目	支出実績(R3)	(代)		主な業務内容								
		支出実績(R3)	消耗品費、印刷製本費	、燃料費	主な業務内容								
主な支出に係る	支出に係る主な費目	支出実績(R3)		、燃料費	主な業務内容								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目需用費	支出実績(R3) 27 137	消耗品費、印刷製本費	、燃料費	主な業務内容								

# Ⅲ 予算執行状況

	E	<b>X</b>	分		R2(評価	前年度)	)		R3(評価年	度)		R4(本年度	<b>E</b> )	R5(	要求年度	)	
	1	当初	予算				8,376			8,249			7,696			7	7,569
予	2	補正	予算				0			0			0				0
算情	3	繰越	予算				0			0			0				0
報			前年度繰越				0			0			0				0
			次年度繰越				0			0			0				0
	小言	†(① <b>-</b>	~③)				8,376			8,249			7,696			7	7,569
予	1	一般	財源				7,626			7,954			7,557			7	7,490
算財源	2	国支	出金				0			0			0				0
源	-	府支					475			20			19				24
内訳	-	地方					0			0			0				0
D/\	+		他特財				275			275			120				55
決	_	流充					△ 1,615			△ 1,760							
決算		配当					6,761			6,489							
情報	3	執行	·額				5,418			5,044							
		執行					80.1%			77.7%							
人概	1)	従事! 『職員/非	職員数 常動嘴託職員)	0.82	/		0.06	0.49	/	0.05	0.49	/	0.05	0.00	/	0.00	)
工算	2	概算	人件費				6,710			4,045			4,045				0
<b>卜·</b> (予:	算執	タル _{行額+概}	<b>コスト</b> 第人件費)				12,128			9,089			4,045				0
	<b>+</b> 4		#± 8+		市町村休	日総合:	がん検診支援	事業補助金		衛生費府補助金	È			27	26	ô	
(N		な利用 1年度	特財 実績値)	特財名称	検診等自	己負担	!金(胃がん検	診)	種類	雑入		実績金額		54 決算付属資料	4	4	頁

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	1	/	2	0	/	2	3	/	2	/	2	2
実績/目標	要精密検査受診		%	83.6	/	100	88.7	/	100	98.2	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	受診者数		人	993	/	1106	542	/	1106	522	/	1106	/	1106	1106
(アウトプット)		単位あたり〓	スト		5.6			10.0			9.7				
実績/計画	検診受診率		%	3.96	/	4.4	4 <b>5</b> .95	/	2.2	1.88	/	2.2	/	2.2	胃 <b>熱</b> 私検診事
		単位あたり二	コスト		1401.9			2778.5			2683.0				

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

☑ 現状維持

□ 他事業を統合

□ 廃止/休止

(統合事業名:

	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事 ・民間事業者や市民が自ら実施することできない事業か	受診により胃がんの早期発見・早期治療に繋がるため事業の必要性は高い。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	様々な検診が一度に受診できる集団検診の実施、休日の実施など、市民が受診しやすい よう工夫しており、胃ABC検診(血液検査)については令和3年度から、より市民が受診し やすいよう市内7か所の医療機関で受診できる個別検診を新たに導入した。全体の受診	やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	者のうち約7割が医療機関で受診しており、より多くの市民の受診機会を確保できた。 年代をしぼってハガキや健(検)診の案内版で胃がん検診について必要性を啓発し、受診 勧奨を実施した。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	に繋がり、さらに本市にとって医療質削減につなかるため、受診率、かん発見者数を成果 実績としている点は妥当と考える。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	<ul><li>・精密検査受診率向上を目指し、未受診者に電話や手紙による受診勧奨を実施。令和3 年度は3人のがんが発見され早期治療に繋がった。</li><li>・令和2年度より、精度の高い胃内視鏡検診を導入し、145人が受診した。</li></ul>	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	©の受診率向上」が掲げられ、福知山市健康増進計画において、【健(検)診】を重点項目の1つとして	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	しかし、文形年か1.80%C 極いことか味起	<b>頃として挙げられる(2019年の胃がん検診受診率(全国)50歳以上:38.2%)</b> 。	
改善策	50歳以上の偶数年齢の人は、X線検診とていく。	、がんの早期発見・早期治療や医療費の削減に繋げるためにも、受診率向上を図る必要がある。 と内視鏡検診のどちらかを選択して受診できるが、今後、X線検診を縮小していき、より精度の高い内 がん検診の受診を勧めることや、SNSの活用及び個別受診勧奨による積極的な受診勧奨を行ってい 成し、受診率向上を図る。	
. <b>-</b>	50歳以上の偶数年齢の人は、X線検診とていく。 集団検診申込み時に対象年齢に応じたた	と内視鏡検診のどちらかを選択して受診できるが、今後、X線検診を縮小していき、より精度の高い内がん検診の受診を勧めることや、SNSの活用及び個別受診勧奨による積極的な受診勧奨を行ってい成し、受診率向上を図る。	
VI 二次評価(	50歳以上の偶数年齢の人は、X線検診とていく。 集団検診申込み時に対象年齢に応じたかりやすい案内文や受診勧奨資材を作り	上内視鏡検診のどちらかを選択して受診できるが、今後、X線検診を縮小していき、より精度の高い内がん検診の受診を勧めることや、SNSの活用及び個別受診勧奨による積極的な受診勧奨を行ってい成し、受診率向上を図る。	
n <b>-</b> m	50歳以上の偶数年齢の人は、X線検診とていく。 集団検診申込み時に対象年齢に応じたかりやすい案内文や受診勧奨資材を作り	と内視鏡検診のどちらかを選択して受診できるが、今後、X線検診を縮小していき、より精度の高い内がん検診の受診を勧めることや、SNSの活用及び個別受診勧奨による積極的な受診勧奨を行ってい成し、受診率向上を図る。	
VI 二次評価( 事後評価コメント	50歳以上の偶数年齢の人は、X線検診とていく。 集団検診申込み時に対象年齢に応じたかりやすい案内文や受診勧奨資材を作り	上内視鏡検診のどちらかを選択して受診できるが、今後、X線検診を縮小していき、より精度の高い内がん検診の受診を勧めることや、SNSの活用及び個別受診勧奨による積極的な受診勧奨を行ってい成し、受診率向上を図る。	
VI 二次評価( 事後評価コメント	50歳以上の偶数年齢の人は、X線検診とていく。 集団検診申込み時に対象年齢に応じた。 かりやすい案内文や受診勧奨資材を作り がりやすい案内文を受診も受資材を作り	上内視鏡検診のどちらかを選択して受診できるが、今後、X線検診を縮小していき、より精度の高い内がん検診の受診を勧めることや、SNSの活用及び個別受診勧奨による積極的な受診勧奨を行ってい成し、受診率向上を図る。	

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

(統合先事業名: —

| 事業属性

(単位:千円)

ı	争亲偶性		大陽がん検診事業 事業コード 410331															
	事業名	大腸がん検	診事業										事	業コード	410331			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りカ	、その人なり	りの生きがいを持	5	、健やかで活動	動的なまち		政策目	標 2	2 生涯を	通じた身	体の健康	づくい	J	
	以來呼來	施策名	1 全ての世代に	対	する健康意識	戦の醸成と動機で	Ď (-	t					挤	策コード	521			
	事業担当	所属												1				
	会計情報	款	)4 衛生費	項	01 保	·健衛生費	E	<b>■</b> 0	4 保健指導費		会計	01	一般会計	決算	付属資料		148	頁
	計画期間	開始年度 平成5年度 終7予定年度 令和8年度 関連計画名 健康づくり増進計画												F	₹4現在の物	犬況	継続中	
*	根拠法令等	がん対策基	本法、健康増進活	ŧ.:	福知山市がん	ん検診等事業実施	色:	要綱										
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府	存補助事業	□ 市単独	事	業 口内部	邢庶務的事業 □ -	その	他	(						)
	関連事業																	
11	事業基礎情	報																
	事業目的 策実現に向けて 能が果たす役割)		原因の第1位はか 者数を減少させる				Ξ,	とにより、①予	防に対する知識の普及	<b>হ</b> ②।	自覚症状	<b></b> たがな	くても早期	別に発見	し、早期	台療に	こつなげ、が	ん

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	本市の死亡原因の第1位はた による死亡者数を減少させる		を実施することにより、①	)予防に対する気	□識の普及②自覚症状が	なくても早期に発見し	、早期治療につなげ、がん
対象者	40歳以上の市民			対象者数	47,409	単位あたりコスト	0.2
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≧管理 □ 補助金	交付 🗆	その他 (		)
委託先 実施主体等	福知山医師会、京都予防医	学センター					
	【実施方法】問診・免疫便潜口個別:市内の委託医療機関(集団:保健福祉センターや地 【自己負担金】300円(無料制度)	5月~12月) 域公民館(10月~1	2月)				
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容		
	報酬、職員手当等	368	報酬、職員手当、職員期	末手当			
エペン田にから	需用費	45	消耗品費、燃料費、印刷	製本費			
業務内容と経費	役務費	56	通信運搬費、				
	委託料	3,168	大腸がん検診業務				

Ⅲ 予算執行状況

	١	区分		R2(評価前	<b>前年度</b> )		R3(評価年	度)		R4(本年月	隻)	R5(	要求年度)		
	1	)当初予算			3,607			4,015			4,299			3,905	
予	2	)補正予算			0			0			0			С	
算情報	3	)繰越予算			0			0			0			C	
報		前年度繰越			0			0			0			C	
		次年度繰越			0			0			0				
	小	計(①~③)			3,607			4,015			4,299	3,90			
予	1	)一般財源			3,487			3,894			4,281			3,818	
算	2	)国支出金			0			0			0			24	
財源		)府支出金			21			22			18				
内訳	_	)地方債			0			0			0			(	
n/\	(5)				99			99			0			63	
汝		)流充用額			0			0							
算	-	)配当予算			3,607			4,015							
決算情報	3	執行額			3,280			3,637							
		)執行率			90.9%			90.6%							
人概		) 従事職員数 (正職員/非常動嘱託職員)	0.52	/	0.25	0.35	/	0.33	0.35	/	0.33	0.00	/ 0	0.00	
工算	2	)概算人件費			4,785			3,625			3,625			C	
<b>卜·</b>	算執	タルコスト			8,065			7,262			3,625			C	
	_	4. 7.(17)44-0.1	市町村休日総合がん検診支援事業者			事業補助金	事業補助金 衛生費府補助金					17	26		
(N		な利用特財 1年度実績値)	特財名称	検診等自	己負担金(大腸がん	検診)	種類	雑入		実績金額		62 決算付属資料	44	頁	

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	10	/	12	8	/	12	15	/	12	/	11	12
実績/目標	要精密検査受診	<b> </b>	%	87.3	/	100	82.3	/	100	96.6	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	受診者数		人	3359	/	3462	2870	/	3462	3035	/	3087	/	3235	3460
(アウトプット)		単位あたり	スト		1.1			1.1			1.2				
実績/計画	検診受診率		%	14.4	/	14.8	6.1 45	/	6.5	6.4	/	6.5	/	6.7	大腸が ⁷ ん後診事業
		単位あたり	コスト		253.1			537.7			568.3				

VII 評価をふまえた次年度事業方針

□ 現状維持

□ 他事業を統合

担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針

VII 予算反映結果

予算反映結果

方針区分

□ 事業の見直し

□ 廃止/休止

(統合事業名: —

□ 統合/組換 □ 廃止/休止 ☑ 事業の見直しなし

	次評価(	事業担当所属内による自己評価)		
項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必	要 性	<ul><li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li><li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li></ul>	<ul> <li>・がん対策基本法に基づいて実施。</li> <li>・大腸がんは、部位別がん死亡者数で、男女ともに上位に位置しているため、国が大腸がん検診を推奨している。</li> <li>・大腸がんの早期発見・早期治療は健康で自立した生活を送るためにも、医療費削減につながる意味でも必要な事業である。</li> </ul>	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・受診費用は個別検診費用の平均の1割と設定している。 ・集団検診と個別検診(32医療機関)で実施しており、受診者近くのかかりつけ医で受けられるなど市民が受診しやすいように体制をととのえている。 ・検診申し込み方法についても、郵送・FAX・電話の他、WEBでもできるように体制をとって	□ やや高い
効 3	率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・検診の受診勧奨については、発症が増える年代に絞って効果的に勧奨を行った。	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・大腸がん検診を受け、早期発見・早期治療は市民にとっても健康で自立した生活に繋がり、本市にとって医療費削減となるため、受診率、がん発見数を成果実績にしている点は 妥当と考える。 ・検診	
有:	効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	受診率は目標に達していないが、受診勧奨を行ったことで目標に近づいたと考える。 ・精密検査未受診者には個別通知や電話で受診勧奨を行ったことで受診率が向上した。 令和3年度も13人のがんが発見され早期治療に繋がった。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
含めた	かな面も 自己評価 伏の課題	る。実施体制としては、様々な検診が一度に受診 ている。また、コロナ禍においても、安心して受け 毎年大腸がん、特に早期がんが発見され治療に 大腸がんの検診の受診率向上のために、イベン も、様々な検診が一度で受診できる集団検診の引		診しやすいように工夫し とした。実施方法として
	善策	込み時に大腸がん検診を希望しない人にもセット 精検受診勧要については、早期から勧要を継続 令和4年度も協会けんぽとの連携で検診を実施し	し、個別通知で電話での勧奨を行い、精検受診率の向上を目指す。	し、集団健診では、申し
VI =	次評価(	事業所属外による他部署評価)		
事後評価	面コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

□ 予算拡充

評価を踏まえた見直し内容

(統合先事業名: —

☑ 予算縮減

) 口 他事業へ統合

(単位:千円)

事業名	肺がん・結構	核検診事業										事業コー	-ド 410332							
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが	、その人なり	の生きがいを持	ち、	健やかで活動	前的なまち		政策目標	2 生涯	を通じた	身体の健康	ŧづくり						
以来许求	施策名	1 全ての世代	こ対で	する健康意識	戦の醸成と動機で	づけ					•	施策コード 521								
事業担当	所属	15050000 福祉化	呆健:	部 健康医療	課					所属長	田和昌	K.								
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	0	4 保健指導費		会計 0	1 一般会	計 決領	算付属資料		148	頁				
計画期間	開始年度	平成29年度	終	了予定年度	令和8年度	艮	連計画名	健康増進計画					R4現在の物	犬況	継続中					
根拠法令等	がん対策基	本法、健康増進	法、礼	畐知山市がん	レ検診等事業実	拖要	綱、感染症 <i>0</i>	)予防及び感染	症患者に	対する医療	こ関する	法律								
事業区分	☑ 法定受	託事務 ☑	国府	<b>F補助事業</b>	□ 市単独	事業	□ 内部	邻庶務的事業		)他 (		府・	他市協働爭	€施		)				
関連事業																				

### 事業基礎情報

肺がんは、日本人のがんによる死亡数の第1位である。肺がん検診を実施することにより、①予防に対する知識の普及②自覚症状が無くても早期に発見し、早期治療につなげ、肺がんによる死亡者数を減少させることに結びつける。また、感染症である結核のハイリスク者層(高齢者)に結核検診を同時に実施することにより、結核の早期発見、蔓延防止につなげる。

対象者 40歳以上の市民、65歳以上は結核検診を兼ねる 対象者数 47,409 単位あたりコスト 0.2 実施方法 □ 直接実施 ☑ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 )

# 委託先 実施主体等

事業概要 (箇条書き)

京都予防医学センター、京都府医師会

【実施方法】問診・胸部X線デジタル撮影

保健福祉センターや地域公民館(9~12月)、地域の公民館で巡回検診を実施(11~12月)どちらも予約制 【自己負担金】無料 ただし、喀痰検査は500円(無料制度あり)

主な支出に係る 業務内容と経費
M.M H -1234

支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容
需用費	32	消耗品費·燃料費
役務費	130	郵送料
委託料	5,293	がん検診業務委託

### ||| 予質執行状況

当初予算 補正予算 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 府支出金			8,032 0 0 0 0 0 8,032 7,998			8,373 0 0 0 0			7,012 0 0 0			6,502 0 0	
<ul><li>繰越予算</li><li>前年度繰越</li><li>次年度繰越</li><li>(①~③)</li><li>般財源</li><li>国支出金</li><li>府支出金</li></ul>			0 0 0 8,032 7,998			0 0 0			0			0	
前年度繰越 次年度繰越 ((①~③)) 一般財源 国支出金 府支出金			0 0 8,032 7,998			0			0			C	
次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 府支出金			0 8,032 7,998			0			_			C	
(①~③) 一般財源 国支出金 府支出金			8,032 7,998						0				
一般財源 国支出金 府支出金			7,998						U				
国支出金府支出金						8,373			7,012	6,50			
府支出金						8,339			6,978				
			0			0			0				
			14			14			19				
地方債			0			0			0			(	
その他特財			20			20			15			10	
流充用額			0			0							
配当予算			8,032			8,373							
執行額			5,829			5,455							
執行率			72.6%			65.1%							
<b>走事職員数</b> 職員 / 非常動囑託職員)	0.72	/	0.06	0.47	/	0.05	0.47	/	0.05	0.00	/ 0	0.00	
概算人件費			5,910			3,885			3,885			C	
ルコスト 額+概算人件費)			11,739			9,340			3,885			C	
		市町村休日総合	合がん検診支援	事業補助金		衛生費府補助金				7	26		
er en de el	特財名称	検診等自己負	担金(肺がん検討	診(喀たん))	種類	雑入	実績金額			6 決算付属資料	44	頁	
注照 根	事職員数 / 非常動職抵職員) 程算人件費 レコスト +概算人件費)	事職員数 0.72 (算人件費	事職員数 (/ 李素粉順年限用) 0.72 / (算人件費 レコスト +概算人件費) 市町村休日総	事職員数 0.72 / 0.06 (算人件費 5,910	事職員数 0.72 / 0.06 0.47  (算人件費 5,910 11,739 + 概算人件費) 市町村休日総合がん検診支援事業補助金 1用特財 は 100 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	事職員数 0.72 / 0.06 0.47 / (算人件費 5,910 11,739 + 概算人件費)	事職員数 0.72 / 0.06 0.47 / 0.05 (算人件費 5,910 3,885 11,739 9,340 11,739 情報 (特別 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,	事職員数 0.72 / 0.06 0.47 / 0.05 0.47 (算人件費 5,910 3,885 1,735 11,739 9,340 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735 1,735	事職員数 0.72 / 0.06 0.47 / 0.05 0.47 / 0.05 (算人件費 5,910 3,885 0.47	事職員数 0.72 / 0.06 0.47 / 0.05 0.47 / 0.05 (算人件費 5,910 3,885 3,885 11,739 9,340 3,885 11,739 9,340 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 1	事職員数 0.72 / 0.06 0.47 / 0.05 0.47 / 0.05 0.00 (算人件費 5,910 3,885 3,885 ) 11,739 9,340 3,885   11,739	事職員数 0.72 / 0.06 0.47 / 0.05 0.47 / 0.05 0.00 / 0.05 (算人件費 5,910 3,885 3,885 11,739 9,340 3,885 11,739 9,340 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,739 11,	

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	3	/	3	1	/	2	1	/	3	/	2	2
実績/目標	要精密検査受認	<b></b>	%	93.7	/	100	97.6	/	100	93.3	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	受診者数		人	1929	/	2269	1582	/	2269	1449	/	2269	/	2269	2269
(アウトプット)		単位あたり	スト		3.8			3.7			3.8				
実績/計画	受診率		%	8.2	/	9.7	47.3	/	4.1	3.1	/	4.7	/	4.7 肺	がん・結核検診事業
		単位あたり	コスト		885.0			1766.4			1759.7				

□ 他事業を統合

(統合事業名: —

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・がん対策基本法、結核予防法に基づいて実施。 ・肺がんはがんによる死亡数上位であり検診による早期発見・治療は優先順位として高	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	い。65歳以上については結核検診を兼ねている為、結核感染症まん延防止の点からも重要な事業である。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり	・土日の検診実施、協会けんぽやローソンとの連携、肺がん検診のみ受診できる地域の	
	コストは妥当な水準か	公民館等での巡回検診実施、他の健(検)診とセットで受診可能等、受診しやすいよう工夫 をした。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・肺がん検診のみ受診希望の人は集団検診ではない巡回検診を勧めるようにし、総受診 者数の増加に努めた。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が	・受診率向上の為に自治会長等と連携をとり、有線放送にて広報を行ったり、自治会文書 にてチラシの回覧を依頼した。	□ 低い
	施されているか	検診を受け、早期発見・早期治療することは、市民にとって健康で自立した生活につなが	
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	り、本市にとっても医療費削減となる為、成果指標は妥当であると考える。 令和3年度はがん確定者が2人あり、検診の有効性は高いと考える。精密検査受診率を	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	100%とする為に、要精密検査者については対面で結果を返し、必要性について説明した。	
	投入資源に見合っているか ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	令和3年度も2人のがんが発見され、早期治療に繋がった。	
	十分行われたか		
	いる。受診者数や精密検査受診率は目標に達し	Dがんが見つかっている。対象者の治療後の生活を考えると有益であり、本市にとっても医療: 」なかった。 新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えや、 前年度と比較し検診日程の	
	い受診機会も減少したことが要因と考えられる。 精密検査未受診者へは、直接連絡し受診勧奨し	ているが、未受診の理由として新型コロナウイルスの流行による受診時期の見合わせがあけ	<b></b>
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
		「エリアは送迎を行う等、交通手段がない人や高齢者も受診しやすい体制を維持しながら継続	
	は、委託業者との調整において検診日程の増加	ITエリアは送迎を行つ寺、父通手段がない人や高齢者も受診しやすい体制を維持しなから継続 IIはできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。	
	は、委託業者との調整において検診日程の増加	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
改善策	は、委託業者との調整において検診日程の増加	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
改善策	は、委託業者との調整において検診日程の増加	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
改善策	は、委託業者との調整において検診日程の増加	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
. <u>-</u>	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
. <u>-</u>	は、委託業者との調整において検診日程の増加	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
. <u>-</u>	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
. <b>.</b>	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
二次評価(	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。	
二次評価(	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	口はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数	
二次評価(	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。	
二次評価(	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。	
二次評価(	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。	
- 二次評価( 事後評価コメント	は、委託業者との調整において検診日程の増加精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材料を検査を受診者には、受診の必要性と医療材料を検査を受診者には、受診の必要性と医療材料を受ける。	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。	
二次評価(事後評価コメント)	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材 事業所属外による他部署評価) えた次年度事業方針	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
二次評価(   二次評価(   評価をふま:   担当課の 事業の見直し	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材 事業所属外による他部署評価) えた次年度事業方針 方針区分 事業の見直し □ 統合/組換	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
二次評価( 事後評価コメント   評価をふま: 担当課の	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材 を	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
二次評価( 二次評価( 事後評価コメント 評価をふま; 担当課の 事業の見直し 及び	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材 事業所属外による他部署評価) えた次年度事業方針 方針区分 事業の見直し □ 統合/組換	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
二次評価( 二次評価( 事後評価コメント 評価をふま: 担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材 を	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
二次評価( 事後評価コメント   評価をふま: 事業の見直し 及び	は、委託業者との調整において検診日程の増加 精密検査未受診者には、受診の必要性と医療材 を	回はできないため、実施時期を調整するほか、巡回検診では各会場の時間を調整し、受診者数 機関の感染症対策について説明し、少しでも精密検査受診率が上がるよう対応する。 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

(統合先事業名: —

) 口 他事業へ統合

## (単位:千円)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート | 事業属性

事業名	女性のため	のがん検診推進	事業								事業コ	ード 41036	61		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、その人な	りの生きがいを持	ち、	健やかで活	動的なまち		政策目標	2 生涯	を通じた	こ身体の健	康づくり		
<b>以</b> 來 [	施策名	1 全ての世代	こ対する健康意	識の醸成と動機で	づけ						施策コ	ード 521			
事業担当	所属	5050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌弘													
会計情報	款	4 衛生費	項 01 4	呆健衛生費	目	C	04 保健指導費		会計	01 一般会	計 決	算付属資料	1	150	頁
計画期間	開始年度	昭和62年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名	健康増進計画					R4現在の	状況	継続中	
根拠法令等	がん対策基	本法、健康増進	法、福知山市か	ん検診等事業実	施要	綱									
事業区分	□ 法定受	] 法定受託事務   ☑ 国府補助事業   □ 市単独事業   □ 内部庶務的事業   □ その他 (											)		
関連事業															

## || 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	女性のがん罹患者数において、乳がんは1位、子宮がんは5位と上位を占めている。対象年齢の女性に対し、乳がん検診、子宮がん検診を実施することで①予防に対する知識の普及②自覚症状がなくても早期発見し早期治療につなげ、がんによる死亡者数を減少させることにつなげる。														
対象者	①子宮がん検診:20歳以上の	奇数年齢 ②乳がん検	診:40歳以上の奇数年齢	対象者数	28,211	単位あたりコスト	1.1								
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業	務委託 □ 指定	□ 補助金3	ই付 □	その他 (		)								
委託先-実施主体等	子宮がん検診:京都府医師	子宮がん検診:京都府医師会、京都予防医学センター 乳がん検診:福知山市医師会、綾部市立病院、京都予防医学センター ・子宮頸がん: 膵細胞診、組織診 ・乳がん:マンモグラフィ検診													
事業概要 (箇条書き)	・子宮頸がん: 腰細胞診、組 ・対象者数:①子宮がん検診 ・子宮がん検診は満20歳、 ・無料クーポン券対象者のご ・実施方法:【集団】保健福づ ・検診自己負担金:①子宮が ・前年度、特別な理由により	15,870人 ②乳がん 礼がん検診は満40歳 ち、未受診者に受診 ヒセンターや地域公民 託医療機関(乳がん がん検診 700円 ②	検診12,341人 の人に無料クーポン券を設 動奨文送付(10月頃) 勧寛(事前申込み制) は綾部市立病院も、子宮 乳がん検診 40歳代1,00	がんは府内の引											
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容										
	報酬·職員手当等	400	職員報酬·期末手当												
主な支出に係る	需用費	639	消耗品費·印刷製本費												
業務内容と経費	<b>投務費</b> 417 郵送料														
	委託料	22,301	がん検診委託料		·	·	·								

## Ⅲ 予算執行状況

	Σ	<del>了开机门机</del> <b>5</b> 分		R2(評価前	<b>「年度</b> )		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要	求年度)	
	1	当初予算			24,185			22,151			23,357			25,817
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小計	†( <b>①~</b> ③)			24,185			22,151			23,357			25,817
予	1	一般財源			23,182			21,359			22,474			25,154
算	2	国支出金			402			298			238			238
財源	-	府支出金			156			125			118			120
	内 ④ 地方債 駅 - 3 の (4 * * * * * * * * * * * * * * * * * *				0			0			0			0
	_	その他特財			445			369			527			305
決	_	流充用額			1,615			1,760						
決算	_	配当予算			25,800			23,911						
情報		執行額			25,559			23,757						
	_	執行率			99.1%			99.4%						
人概		従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.94	/	0.06	0.77	/	0.22	0.77	/	0.22	0.00	/	0.00
工算	2	概算人件費			7,670			6,710			6,710			0
		タルコスト 〒額+概算人件費)			33,229			30,467			6,710			0
		e : = : : : : : : : : : : : : : : : : :		疾病予防效	対策事業費等補助金	È		衛生費国庫補助	<b>力金</b>		2:	38	18	
		は利用特財 年度実績値)	特財名称	市町村休日	日総合がん検診支援	事業補助金	種類	衛生費府補助金	È	実績金額	10	03 決算付属資料	26	頁
				検診等自己!	負担金(乳がん検診・子	宮がん検診)		雑入			28	32	44	

, , , , , , , , , , , , , , , , , ,															
成果実績	指	標	単位	. R1			R2			R3			R4	•	最終目標
(アウトカム)	がん発見人数(	乳•子宮)	人	6/5	•	0/2	4/5	•	0/2	5/5	•	0/2	/	5•2	5•2
実績/目標	要精密検査受診理		%	100/100		86.4/100	98.2/100	•	90.2/100	100/100		78.8/100	/	100-100	100-100
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	受診者数(乳)		人	1415	/	1500	1605	/	1500	1234	/	1300	/	1300	1300
(アウトプット)		単位あたり	スト		22.0			15.9			19.3				
実績/計画	受診者数(子宮	)	人	2731	/	3251	41625	/	1700	1727	/	1700	<i>/</i> 女	生物晚	めのがん <b>慢診</b> 推進事
		単位あたり	スト		11.4			15.7			13.8				

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	がん対策基本法に基づいて実施。 乳がん、子宮がんともに女性のがん罹患者数が上位であり、検診による早期発見・早期 治療は重要である。令和3年度もがん確定者があり、市民が健康で自立した生活の継続 のためには必要な事業である。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・健(検)の受診方法や曜日、場所に選択肢を設け、市民自ら受診方法を選択することができた。 ・子宮がん検診では、市内以外の府内医療機関でも受診できるようになっている。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・乳がん検診では令和3年度から綾部市立病院と個別契約を結び、市民の生活圏域である綾部市でも受診可能とした。 ・個別受診勧奨や、結果通知の際に、検診の重要性についての啓発や乳がんの自己検	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか	診の重要性について啓発を行った。	□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・検診を受診し、早期発見・治療できることは市民にとっても健康で自立した生活につながり、本市にとっても医療費削減となるため、がん発見人数、精密検査受診率を成果実績としている点は妥当と考える。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・令和3年度子宮がん確定者は0人であったが、乳がん確定者は5人であった。 ・乳がんでは月1~2回2病院集まっての読影会を実施しており、適切に行えるよう準備や スケジュール管理を行った。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	子宮がん・乳がんともに精密検査受診率100%を目標に、未受診者には個別勧奨を行った。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	がっていると考える。加えて、京都府や全国と比・子宮がん検診については、令和3年度はがんがながっていることは、一定の評価ができると考え・乳がん検診において昨年度と比較し受診者数年通りである。令和2年度より対象年齢を年度オ	」つかっており、令和3年度は5人のがんが見つかっている。精密検査受診率も毎年高く、早期、 とべ、要精検率は低く、陽性反応的中度は高い状態である、高い精度で検診ができていると考 発見者はいなかったが、過去5年間に5人のがんが見つかっており、その他婦人科疾患等も検 。。。 には減少したが、昨年度は対象者変更に伴う特例措置にて受診者数が増加した為、実質の受 ま年齢が奇数年齢の人に変更したが、まだ浸透しておらず、問い合わせも多い。 いが、精密検査受診率が70%代である。電話による受診勧要を行うが、精密検査の必要性を	える。 診で見つかり治療に 診率としてはおおむ?
改善策	る。まずは対象年齢の時に受診してもらえるよういようにしていく。 ・子宮がん検診精密検査の受診勧奨においては	対象年齢が決まっているが、病気その他やむを得ない事情の場合、偶数年齢でも特例措置 うかわら版等で周知をしていくとともに、特例措置該当の人においては受診してもらうことで検 は、結果判明後速やかに受診してもらえるよう時期を早めて実施していく。 発見する為に日頃から乳房の状態を意識する生活習慣の必要性が高まっている。乳がん検	诊間隔が2年以上空
二次評価(	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

VIII をできます。
-------------

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 W 222 6	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 (1/2)	☑ 事業の見直しなし	

# VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	☑ 予算拡充		□ 予算縮減			
<b>了异及吹稻朱</b>	□ 他事業を統合	(統合事業名: —		)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

福知山市	了令	和4	年度事	務事	,	業評	価シ	- 1	•						(単位 : <del>-</del>	千円)
事業属性						,										
事業名	健康増進計	·画推進事業										事業コー	ード 41030	33		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	-りが、その人なりの	生きがいを持ち	ō,	健やかで活	動的なまち		政策目	標	2 生涯	を通じた	−身体の健	康づくり		
以來作术	施策名	1 全ての世代	こ対する健康意識の	醸成と動機づ	け			,		-		施策コ·	コード 521			
事業担当	所属	15050000 福祉化	保健部 健康医療課						所属	長	足立 正	信				
会計情報	款	04 衛生費	項 01 保健征	衛生費	目	(	04 保健指導	費	会計	01	一般会	計 決	:算付属資料	4	150	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	目	関連計画名	福知山市健	康増進計画					R4現在0	)状況	継続中	Þ
根拠法令等																
<ul><li>根拠法令等</li><li>健康増進法</li><li>事業区分</li><li>□ 法定受託事務</li><li>□ 国府補助事業</li><li>☑ 市単独事業</li><li>□ 内部庶務的事業</li><li>□ その他</li><li>(</li></ul>													)			
関連事業	<u>アクティブシ</u>	ティ推進事業、高	高血圧制圧のまちプロ	ロジェクト事業												
事業基礎情	報															
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)			こ基づき、市民が健原 ができるように事業を		的	に取り組み、	健康活動が、	、市民運動と	なるよう、	、様々	な取り	組みを実	€施し、すぐ	べての市	民が健康	ぜい
対象者	全市民					対象者数	78,0	000		単位あ	立あたりコスト			).2		
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 ( )															
委託先·実施主体等	-															
・市民協働事業の創造と推進:健康イベントの実施・毎月ウォーキングの実施 ・人材の育成:健康活動サポーターの拡充と自主活動の支援 ・健康推進に関する啓発																
	支出に係	系る主な費目	支出実績(R3)					主	な業務内	容						
	報酬・職員=	手当等	1,366	会計年度任用	用耶	哉員報酬・期	末手当									
主な支出に係る	需用費			活動量計等則	購え	λ										
業務内窓と経費	/D. 767 ##			TH 134 AM												

# Ⅲ 予算執行状況

	区 分       ① 当初予算       ② 補正予算			R2(評価前年	F度)		R3(評価年	度)		R4(本年月	隻)	R5(要	求年度)			
	1	)当初予算			2,475			2,580			2,735			2,209		
予	2	補正予算			0			0			0			0		
算情	3	繰越予算			0			0			0			0		
報		前年度繰越			0			0			0			0		
		次年度繰越			0			0			0			0		
	小	計(①~③)			2,475			2,580			2,735	2,20				
予	1	)一般財源			2,475			2,580			2,735	5 2,2				
算	2	国支出金			0			0			0	)				
財源	3	府支出金			0			0			0	0				
内	4	)地方債			0			0			0			0		
訳	(5)	その他特財			0			0			0			0		
2h	1	<b>流充用額</b>			0			0								
算	2	配当予算			2,475			2,580								
決算情報	3	執行額			1,949			1,769								
ти		執行率			78.7%			68.6%								
人概	1	(正職員/非常勤嘱託職員)	1.22	/	0.30	1.19	/	0.51	1.19	/	0.51	0.00	/ 0	.00		
工算	2	)概算人件費			10,510			10,795			10,795			0		
<b>卜·</b>	〜―タルコスト 予算執行額・概算人件費)			12,459			12,564			10,795			0			
( N	主な利用特財 (N-1年度実績値)		特財名称				種類			実績金額		 決算付属資料		頁		
(IV	•	1十次大根但/														

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	ウォーキングに	取り組む人数	人	939	/	20000	568	/	20000	662	/	20000	/		20000
実績/目標	ウォーキングイ	ベント参加者数	人		/			/			/		/	1000	1000
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	健康活動ポイン	ト事業応募者	人	1631	/	2000	869	/	2000	762	/	2000	/	2000	2000
(アウトプット)		単位あたり=	スト		1.5			2.2			2.3				
実績/計画					/		51	/			/		/	健	康増進計画推進事業
		単位あたり〓	コスト												

□ 現状維持

□ 他事業を統合

予算反映結果

□ 廃止/休止

(統合事業名: —

V 一次評価(₹	事業担当所属内による自己評価)		I
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	市民へ健康に関する正しい知識の普及と認識を持ってもらうことは、医療費削減の観点からも必要性が高い。	
	・民間事業者や市民が自ら実施することの	健康ポイント事業を実施し、市民の健康への関心を高めることができた。	
必要性	できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	市内の事業所を巻込んで実施している事業もあり、効率性は高い。 事業所の協力を得ることにより、効率的に事業を実施した。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	市民の健康維持・増進及び健康管理を認識してもらうために有効であるウォーキングイベント等取り組んだ。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	標達成に向けて実施している。また、歩数の増加 成果実績については、ウォーキングイベント参加 活動となることを目指して取り組んでいる。	いる。指標にはウォーキングを挙げているが、メッツ(身体活動強度)換算等により様々な運 コにつなげるために、まずは自身の歩数を把握することを目的に各ウォーキングイベントにで 者のみのカウントとなっているが、イベント等のみではなく、身近なウォーキングコースの紹介 とは、継続した健康づくりに役立っている。今後もより多くの方の健康づくりのきっかけとなるよ	歩数計の使用を促した。 ↑など、生活に根付いた
改善策	業」を実施し、市民の健康づくりの動機づけを行っ ウォーキングイベントを通じて、市民それぞれか	は項目として挙げている「身体活動・運動」におけるウォーキング事業やインセンティブ事業であっていきたい。 いていきたい。 が自分の健康状態にあった、ウォーキング等の身体活動を日々実施できるような啓発を行う。 いて、実際は多くの市民が取り組んでいると思われるが、実際の人数を把握できないため、R	
· VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
V∥ 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し及び	□ 統合/組換		
予算要求方針	□ 廃止/休止		
	☑ 事業の見直しなし		
VⅢ 予算反映結	· ;果		
III. 4 71 % E 7 C M L	· ·		

□ 予算拡充

☑ 予算縮減

) 口 他事業へ統合

(統合先事業名: —

福		知山市 ^{事業属性}	方令	和4	年度	事	務事	4	於評估	あシ	_	<b> </b>					(単作	位:千円)
ı		事業名	·	ウイルス感染症無		古坐								*	業コード 4	110000		
		<b>于</b> 未有		5 市民一人ひと			ーキがいたはナ	- IZ:	まめかで活動	<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>		11-14-	月標 2	生涯を通			<u></u>	
		政策体系	施策名	1 全ての世代				-	までかて心動	りなまり		以宋	日保 4					
		事業担当		15050000 福祉化			機成と劉傲 ブ	)				所属	? E		策コード	021		
			所属	04 衛生費			上 弗	_		20 叉肚弗				3和 昌弘 	決算付属	2 次 业	140	
		会計情報	1			保健衛		目		02 予防費		会計	01 -	一板云訂			142	頁
		計画期間 	開始年度	令和3年度	終了予定年	· T	和3年度	判]	連計画名						K413	見在の状況	元 )発出	上/休止
	-		口、注点或	計事数 口	国内状 中市	#	口 + ※ ¼ 本	- **		立ない古光		D /lb						
		事業区分	□ 法定受	: 計事務 ☑	国府補助事	表	□ 市単独事	未	니 內하	庶務的事業	□ <b>₹</b>	が他	(					)
		関連事業	<u></u>															
	施第	事業基礎情 事業目的 策実現に向けて が果たす役割)	新型コロナ	ウイルス感染症の 安全な生活を確保		拡大する	5中、陽性者と	二濃月	厚接種のあっ	た無症状者	のうち、感	染に不	安のある	方を対象	に無料検3	査を実施	することに	こより、市
		対象者	市民						対	象者数	76	377		単位あたり	リコスト		0.1	
		実施方法	☑ 直接実	施 🛭 業績	<b>務委託</b>	□ 指定	管理	□ i	補助金交付		その他	(			·			)
委	託	先·実施主体等	松本病院															
		事業概要 箇条書き)		ッターにおける検 の設置及び運営!		<b>(</b> )												
			支出に	係る主な費目	支出実績	(R3)					È	な業務	内容					
			報酬			1,587	医療従事者等	<b>手報</b>	西州									
		支出に係る	需用費			264	医療用消耗品	1等										
3	来不	<b>努内容と経費</b>	役務費			145	新聞広告等											
			委託料			3,781	検査委託料等	手										
		予算執行状	:況															
	1 -	区分		R2(評価前年度			R3(評価	年月	更)		R4(2	年度)				R5(要求	·年度)	
_	Ľ	)当初予算 			0					0				0				0
予算	Ĕ	)補正予算			0					0				0				0
算情報	(3	)繰越予算 ————————————————————————————————————			0					0				0				0
報		前年度繰越			0					0				0				0
	Ļ	次年度繰越			0					0				0				0
		計(①~③)			0					0				0				0
予	_	)一般財源 ショ支出金			0				5,77	0				0				0
算財	_	)			0				3,77	0				0				0
源内	_	》			0					0				0				0
訳	_	<u> </u>			0					0				0				0
	(1				0				5,77	17								
決算	H	記当予算			0				5,77									
情	H	<u> </u>			0				5,77									
報	H	<b>執行率</b> 執行率			0.0%				100.0									
1 100	1	)従事職員数 (正職員/非常動嶼抵職員)	0.00	/	0.00	0.1	15 /		0.00	0.0	0	/	0.00		0.00	/	(	0.00
人概 工算		(正職員 / 非常動螺託職員) ) 概算人件費	3.00	,	0.00	0.1	/		1,20				3.50	0				0
ŀ	_	タルコスト 対抗 (共和) (共和) (共和) (共和) (共和) (共和) (共和) (共和)			0				6,97					0				0
	主	な利用特財 1年度実績値)	特財名称	新型コロナウイルス感染症を	<b>上</b> 無料検査実施事業(地方	創生臨時交付	種類	í	衛生費国庫補	助金	実績会	全額		5,777	決算付属	<b>属資料</b>	18	頁

# IV 業績指標

成里宝績	指	標	単位	R1	R2		R3		R4		最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	感染者数			/	/	3053	/	0	/	0	0
<b>天模/日保</b>				/	/		/		/		
	指	標	単位	R1	R2		R3		R4		最終目標
活動電纜	検査受付人数			/	/	270	/	0	/	0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画		単位あたり	スト				21.4				
<b>天模/</b> 訂画				/	53		/	新型	コロナウイル	ス感染	症無料検査実施事業
		単位あたり	コスト								

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	保健所の疫学調査の対象が家族や同居者に限られる中、それ以外の濃厚接触者(無症 状者)に対して検査を行うことにより、市民の安心安全を確保した。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	検査対象者を絞り込んで実施しており、効率的に運営できた。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	検査を行うことで、対象者本人の安心はもとより、陽性者を確定できるため、感染症の拡大防止にもつながり有効な検査が実施できた。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	積極的疫学調査を家族や同居者に絞って実施で 陽性者を特定できることにより、感染症拡大の『	される状況の中、それ以外の濃厚接触者で無症状の方の不安の解消に大きな効果があった。 ち止につながったと考えられる。	>
±			
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題			
20.90.00 pt/cs			
	安心・安全なまちづくりを実現していくため、今後	そも感染拡大など必要があれば実施していく。	
改善策			
VI 二次評価(□	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
	    とた次年度事業方針		
All #1m512177	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し及び	□ 統合/組換		
予算要求方針	☑ 廃止/休止		
	□ 事業の見直しなし		
VⅢ 予算反映約	· 结果		
予算反映結果	□ 現状維持 ☑ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: —	)

# 福知山市 令和4年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

•	4 >15,104 100															
	事業名	アクティブシ	ティ推進事業									事業コ-	ード	410371		
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが	、その人なり	の生きがいを持	ち、	健やかで活動	めかなまち	政策目標	2 生涯	を通じた	:身体	の健康づ	<b>(4)</b>	
	以来评求	施策名														
	事業担当	所属	所属 15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌弘													
	会計情報	款	)4 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	0-	4 保健指導費	会計 (	11 一般会	計 決	算付.	属資料	150	頁
	計画期間	開始年度	令和3年度	終	了予定年度	令和8年度	関	連計画名	福知山市健康増進計画				R43	現在の状況	継続「	4
村	<b>艮拠法令等</b>	福知山市健	康増進計画													
	事業区分	□ 法定受	□ 法定受託事務   ☑ 国府補助事業   ☑ 市単独事業   □ 内部庶務的事業   □ その他 ( )													
	関連事業	高血圧制圧	のまちプロジェク	ト事	業・健康増	進計画推進事業										
			•			•		•								

事業基礎情	報							
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	アクティブ(活動的・能動的): ツや健康増進に係る団体 も行う。							
対象者	全市民			対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.1	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≧管理 □ 補助金	交付 □	その他 (			)
委託先·実施主体等	サーベイリサーチセンター							
事業概要 (箇条書き)	・庁内の関係課(室)でアクテ ・市民団体等の参画を得てア ・日常生活における身体活動 ・笹川スポーツ財団が本市で	マクティブシティ推進市 助状況等とそれが健康	i民会議を開催。 『状態にどのように影響		を把握するための市民ア	アンケート調査の実施		
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容			
	旅費	12	京都出張旅費					
主な支出に係る	需用費	8	資料作成等事務用品購	入				
業務内容と経費	委託料	6,490	市民実態アンケート調査	查委託料				

## Ⅲ 予算執行状況

	2	了 异 N 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		R2(評価前名	年度)		R3(評価年	(库)		R4(本年	<b>(F</b> )	R5(要	求年度)	
	①				0		(1)	9,863			20.044		· · · · · · ·	33,532
	_				0			0			0			0
· 算情報		繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小言	†( <b>①~</b> ③)			0			9,863			20,044			33,532
予	1	一般財源			0			0			11,872			33,532
· 算 財源	2	国支出金			0			0			7,000			0
源	3	府支出金			0			4,931			1,172			0
内	4	地方債			0			0			0			0
訳	⑤	その他特財			0			4,932			0			0
	1	流充用額			0			0						
算	2	配当予算			0			9,863						
決算情報	3	執行額			0			6,510						
		執行率			0.0%			66.0%						
人概		従事職員数 E職員/非常動爆託職員)	0.00	/	0.00	0.43	/	0.10	0.43	/	0.10	0.00	/ 0	.00.
工算	2	概算人件費			0			3,690			3,690			0
		タルコスト 行額+概算人件費)			0			10,200			3,690			0
				アクティブシ	ティ推進事業基金	繰入		基金繰入金	•		3,25	55	40	
		¥利用特財 年度実績値)	特財名称	アクティブシティ	ィ推進事業(きょうと地は	で			È	実績金額	2,84	5 決算付属資料	26	頁

成果実績	指	標	単位	R1	R2		R3		R4		最終目標
(アウトカム)	疾病別標準比(	京都府が1.0)	ポイント	/	/	1.22	/	1	/	1	R8年度に1.25より低値
実績/目標	要介護認定率		%	/	/	22.1	/	22.3	/	22.7	令和7年度23.8%以下
	指	標	単位	R1	R2		R3		R4		最終目標
活動実績	アクティブシティ	推進市民団体	団体	/	/	5	/	5	/	6	R8年度に10団体
(アウトプット)		単位あたり	スト				1302.0				
実績/計画	*健康アプリ登	録者数	人	/	55		/		/	<del>_2</del> ,990 <del>-</del>	ィ号・手子・発生事業
		単位あたり	コスト								

# V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

□ 廃止/休止

(統合事業名:

□ 現状維持

□ 他事業を統合

VII 予算反映結果

予算反映結果

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事	・健康に関する現状や課題等を共有して問題解決につなげていくため、企業や市民団体との協働が欠かせず、庁内及び市民団体との意見交流が図れる場を持つことができた。	
必要	性	・民間事業者や市民が自ら実施すること できない事業か		
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・庁内戦略会議を実施し、関係する課と課題や事業展開の共有化を図るという、第一段階の仕掛けができた。 ・市単独ではできない企業従事者対象の検証事業が、専門に検証研究を行っている財団	□ やや高い
効 率	性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	等の協力を得て展開することができた。	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・成果目標は、身体的活動についての評価指標として把握できるものと思うが、実際には数年間かけて継続して効果・評価できるものと考えており、適切かどうか判断が難しい。 ・アメリカの成功事例を基に新たな協働の形「コレクティブ インパクト」の手法を念頭に置	
有 効	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	きながら推進するよう庁内会議で発信した。長期的視点で進めていく必要性を認識できた。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
			骨の理解や協力が得られやすく、お互いに考え取り組める仕かけ作りになった。継続して、意識的に取	り組んでいく必要があ
		る。  ・専門研究については、関係団体に依頼	頁して行うことで、効率的で分析等も広い視野でできる強みがあると考えているが、いつまでできるのか	等不確定な要素が多
		い。	げは各自の活動紹介と情報共有はできたが、次の展開(新たな仕掛け等)に進めなかった。	
定性的な 含めた自		・中氏会議に プいては、時期も遅く、ます	は各日の活動権力  と同報共有はできたが、次の展開(和たな任性)  寺川に進めながつた。	
及び現状				
		・定期的に戦略会議を開催し、庁内でア	クティブシティを意識して取り組めるように、研修等も入れながら進め、協働でアクティブシティ推進イィ	ベントを実施し、市民啓
		発等を幅広く行う。		
		・市民会議に参加している団体や企業に  行う。	こ訪問ヒアリング等行う。また会合等を実施し、参加団体同士でできることや市との協働等活動が拡が	るような仕掛けつくりを
_,		   * 健康活動ポイント事業(健康増進計画	-     推進事業  が紙ベースでポイント付与等管理しており、比較的高い年齢層に固定化していたため、ア	プリの普及や若い世代
改善	策	を取り込んでいくために、健康支援アプリ		700 BX ( 40 E N
VI 二岁	文評価(3	事業所属外による他部署評値	<b>西</b> )	
事後評価	コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
	<u>あをふま</u> え	た次年度事業方針		
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
<b>+</b> □ 31¢ =	<b># (</b>	☑ 事業の見直し		
担当記事業の	見直し	□ 統合/組換		
及( 予算要表			クティブシティの推進に向け、R4新たに導入したアプリ啓発強化やポイント付与事業等の拡大、市民団 働事業の推進により、幅広い年代層が自ら健康活動に取り組むことができる環境を整備する。	団体・民間事業者等との
1 51 54 5		□ 事業の見直しなし		

口 予算拡充

(統合先事業名: —

☑ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

支出実績(R3)

(単位:千円)

事業属	生												
事業名	高齢者の肝	i炎球菌ワクチン	接種事業						事	業コード	410378		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、その人なり	の生きがいを持	ち、健やかで活	動的なまち	ī	0 策目標	2 生涯を選	通じた身体	の健康づく	IJ	
以果件求	施策名	1 全ての世代	こ対する健康意識	機の醸成と動機で	がけ		•		施	策コード	521		
事業担当	所属	15050000 福祉化	保健部 健康医療	課				所属長	田和 昌弘				
会計情報	款	04 衛生費	項 01 保	健衛生費	目	02 予防費	:	会計 01	1 一般会計	決算付加	<b>属資料</b>	142 • 144	頁
計画期間	開始年度	平成26年度	終了予定年度	令和5年度	関連計画名					R43	見在の状況	継続中	1
根拠法令等	予防接種法	•福知山市高齢	者肺炎球菌ワクチ	ン予防接種事業	美実施要綱								
事業区分	☑ 法定受	託事務 🗆	国府補助事業	□ 市単独	事業 口内:	部庶務的事業	美 □ その他	<u>t</u> (					)
関連事業													
事業基礎	<b>楚情報</b>												
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割	の延伸をは	が健康で長生き かることを目的と	できるための施第 する。	きの一つ。 市民一	-人ひとりが健康	に対する意	哉を高め、ワクラ	トン接種を	行い肺炎の	予防と重変	定化を防ぐこ	とで、健康	寿命
対象者	65 • 70 • 75 • 80	・85・90・95・100歳 <i>0</i>	市民で予防接種未	接種かつ接種を希	望している者	対象者数	3,540	1	単位あたり	リコスト		3.6	
実施方法	□ 直接実	施 🛭 業績	<b>务委託</b> □	指定管理	□ 補助金交付		その他	(					)
委託先·実施主体	等 府医師会・	福知山医師会 代	<u>t</u>										
事業概要 (箇条書き)	【対象者】上 として厚生 【自己負担:	:記対象者のほか 労働省に定める) 金】4,000円(生活	肺炎球菌ワクチン 、60歳から65歳 、(身体障害者1組 保護世帯・市民科 〜令和4年3月311	未満の人であって 及の手帳保持者、 兌非課税世帯は無	又は同程度の 無料)	皆と医師の診	断書で確認でき	5る人)	全ウイルスに	よる免疫	の機能に障	=====================================	もの

38 消耗品費(色上質紙)、印刷製本費(済証印刷)

378 郵送費、国保連審査支払手数料

4 償還払い

3,967 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種委託料

主な業務内容

|| 予質執行状況

主な支出に係る 業務内容と経費

支出に係る主な費目

需用費

役務費

委託料

扶助費

		Z	分		R2(評価前	<b>有度</b> )			R3(評価年	度)		R4(本年	隻)	R5(	要求年度)	
		1	当初予算			4,0	75			4,848			4,747			4,797
3	5	2	補正予算				0			0			0			C
1	1000	3	繰越予算				0			0			0			C
#	R		前年度繰越				0			0			0			C
			次年度繰越				0			0			0			C
		小計	( <b>1</b> ~ <b>3</b> )			4,0	75			4,848			4,747			4,797
3	<b>F</b>	1	一般財源			4,0	75			4,848			4,747			4,797
1	Ů.		国支出金				0			0			0			C
, A	才 原	3	府支出金				0			0			0			C
P	内 尺		地方債				0			0			0			C
			その他特財				0			0			0			C
\$		1	流充用額				08			0						
1			配当予算			4,4	83			4,848						
1	育 役	3	執行額			4,4	70			4,387						
•			執行率			99	7%			90.5%						
人	概	1	従事職員数 職員/非常動嘱託職員)	0.71	/	0.36		1.01	/	0.10	1.01	/	0.10	0.00	/	0.00
I	算	2	概算人件費			6,	80			8,330			8,330			C
	<b>卜一</b> (予算	<b>-</b> 与 執行	アルコスト 京額+概算人件費)			11,0	50			12,717			8,330			С
	(N	主な 一1	利用特財 年度実績値)	特財名称					· 種類			- 実績金額 -		 決算付属資料	4	頁

成果実績	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	肺炎での死亡者	首数(市)	人	38	/	0	40	/	0	未確定	/	0	/	0	0
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R1			R2			R3		R4		最終目標
活動実績	接種者数		人	662	/	1000	888	/	1000	837	/	1000	/	1000	1000
(アウトプット)		単位あたり	スト		5.2			5.0			5.2				
実績/計画	65歳の接種率	(新規接種者)	%	20.5	/	60	52.3 5/	/	60	49.9	/	60	高齢者の	肺炎球	菌ワクチ ⁶⁰ 接種事業
		単位あたり	コスト		169.0			85.5			87.9				

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

☑ 現状維持

□ 他事業を統合

□ 廃止/休止

(統合事業名: —

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた	・高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種は、予防接種法に基づく法令上の業務である。 ・特に高齢者で基礎疾患のある人は重症化リスクが高いため、肺炎予防の一つの方法として必要。	
必要	性	・民間事業者や市民が自ら実施するこ できない事業か		
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・高齢者は定期のB類疾病であり、一定の接種者負担は妥当であると考える。自己負担額はワクチン代相当。 ・令和3年度に初めて対象者となる65歳対象者に限定し勧奨通知を送付することで、コスト	□ やや高い
効 率	<b>性</b>	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	を意識した接種勧奨を行うことができた。 ・市内医療機関だけでなく、市外医療機関での接種希望者にも対応し、効率的な接種が行えた。	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切 把握・測定されているか	・成果目標については、統計情報がタイムリーに収集できないので、項目として妥当かどう か判断がつきにくい。 ・過去接種の有無は、接種者自身の申告でないとわからない部分もあるため、接種率との	
有效	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	妥当性を、正しく把握できない点が課題。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用( 十分行われたか	l <del>a</del>	
			が、大きく上昇していないことから一定の評価としていきたい。 を化を防ぐため、接種率を向上させていく必要があるが、横ばいの状態。	
定性的な合めた自	己評価			
	己評価			
含めた自	己評価			
含めた自	己評価	・65歳の新規対象者には、未接種勧	奨はがきを送付する。	
含めた自	己評価	・R3年度までは、対象者全員に有料の	奨はがきを送付する。 D予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年 できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。	F度から生活保護世
含めた自	己評価	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで	D予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。 ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に	
含めた自	己評価 :の課題	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で	D予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。 ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に	
含めた自及び現状	己評価 :の課題	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで	D予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。 ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に	
含めた自及び現状	己評価 :の課題	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで	D予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。 ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に	
含めた自及び現状	・ 策	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に 。)	
含めた自及び現状	・ 策	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に 。)	
含めた自及び現状	・ 策	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に 。)	
含みでは、	・ 策	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に5。)	
含めた自及び現状	・ 策	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に 。)	
含みでは、	・ 策	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に5。)	
含及び現代 善善 本	・ 策 ・ (注)	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される。 事業所属外による他部署評	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に5。)	
含及び現代 善善 本	・ 策 ・ (注)	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握でいる。今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される。 事業所属外による他部署評	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続にか。)  本価)  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
含及び現代 善善 本	・ 策 ・ (注)	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される。 事業所属外による他部署評  た次年度事業方針  方針区分	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続に5。)	
<b>含及</b>	記評価 ・ 策 価 (3)	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握い・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される ・事業所属外による他部署評  た次年度事業方針  方針区分  事業の見直し	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続にか。)  本価)  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
含及び 改 二 評価 化	記の で	・R3年度までは、対象者全員に有料の予め無料制度に該当することが把握で・今後この制度の継続の有無は定かで改正により、事業の延長が決定される。 事業所属外による他部署評  た次年度事業方針  方針区分	の予診票を送付し、無料制度に該当する人は申請により無料の予診票を発行していた。しかし、令和4年できている対象者には無料の予診票を送付し、より受診しやすい仕組みをとっている。ではなく、対象者にはその都度丁寧に説明をし、今年度中の接種を勧奨していく。(今後の事業の継続にか。)  本価)  事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

(統合先事業名: —

(単位:千円)

	事業属性															
	事業名	第2次福知山ī	<b>市健康増進計</b>	画策定事業									事	業コード 410	388	
		基本政策 5	市民一人ひと	<u>-</u> りが、その人	なりの生	<b>ときがいを持</b>	ち、健や	かで活動	的なまち		政	策目標	2 生涯を追	通じた身体の	健康づくり	
	政策体系	施 策 名 1	全ての世代	こ対する健康	意識の配	譲成と動機で	ゔゖ						施	(策コード 521		
	事業担当	所属 15	6050000 福祉(	保健部 健康	医療課						j	所属長	足立 正信			
	会計情報		衛生費		1 保健律	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目	04	保健指導				1 一般会計	決算付属資	<b>登料</b> 150	頁
	計画期間		令和2年度	終了予定年		·一八 3和3年度	関連計	-	P1-12-31-13		_		. ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			<u></u>
	根拠法令等	17074 172	1718-172	12772	~   '	7110 172	IXIXEH	шш						1119012	200 000	
	事業区分	口、壮白巫红	± ₹⁄2 □	日内はいま	***	☑ 市単独	<b>声</b>		<b>ナなんま</b>	# n	704					
		□ 法定受託		国府補助事	未	☑ 巾里独	争耒		<b>庶務的事</b>	₹ U	その他	. (				)
	関連事業	健康増進計画	<u>推進爭某</u>													
	事業基礎情			#=1 = 0 = W	== /== + /:	-1, +-	1 7 1 1 1 1	1.8 <del>d</del> > 1 <del>14.</del> 1	<del>+</del> - 3 / 1 1 1 - 1	T- 40 ±. ±		91-61	- 独庄 ざハ	0 #5 41 1 #5 7	' ^* o > <del> </del> - <del> </del> -   -   -	+ /* c= !*
(	事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	進計画を策定						か目り健康	求つくりに	拟組むま	ちの美地	見に回げ	く健康づくり	の指針となる	5第2次福知山市	力健康瑁
	対象者							対	象者数				単位あた	りコスト		
	実施方法	☑ 直接実施	□ 業績	<b>务委託</b>	□ 指5	€管理	□ 補助	金交付		その他	. (			•		)
委	託先·実施主体等															
	事業概要 (箇条書き)	第1次福知山市・市民の健康で・市民アンケー・データ分析結・第2次福知山	づくりの現状を トの結果から i果より市の課	把握するため 福知山市健身 題抽出とその	、市民7 長増進計	プンケートの 動の最終評	実施及び		策定							
		支出に係る	きな費目	支出実績	(R3)						主な業	養務内容				
		役務費			7	郵送料										
	主な支出に係る															
	業務内容と経費															
	7, ,, , , ,															
	区分	R2	(評価前年度			R3(評f	<b>西年度</b> )			F	4(本年)	雙)		R5	(要求年度)	
	① 当初予算			4,362				49					0			0
予	② 補正予算			0					0				0			0
算情									0				0			
	③ 繰越予算			0					U				U			0
報	1 解赵 才昇 前年度繰越			0					0				0			0
	<u> </u>								_							0
	前年度繰越			0				49	0				0			
報	前年度繰越次年度繰越			0				49	0 0				0			0
報 予算	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③)			0 0 4,362					0 0				0 0 0			0 0
予算財	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源			0 0 4,362 2,181					0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0			0 0 0
報 予算財源内	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金			0 0 4,362 2,181					0 0 0 0 6 0 0				0 0 0 0			0 0 0 0 0
報 予算財源	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金			0 0 4,362 2,181 0 2,181					0 0 0 0 6 0 0				0 0 0 0 0			0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債			0 0 4,362 2,181 0 2,181					0 0 0 6 0 0 0 0				0 0 0 0 0			0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財			0 0 4,362 2,181 0 2,181 0					0 0 0 6 6 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0 0 0			0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額			0 0 4,362 2,181 0 2,181 0 0				49	0 0 0 6 6 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0 0 0			0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算			0 0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 0 4,362				49	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0 0 0 0 0			0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数 (正職員/非常物國狂順用)	0.36	/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 0 4,362 3,311	0.	75	/	49	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.00		0.	0 0 0 0 0	0.00	/ (	0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数 (正職員/非常物國狂順用)	0.36	/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9%	0.	75	/	49	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.00	/	0.	0 0 0 0 0 0	0.00	/ (	0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 板算	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 執行率 ① 従事職員数 (正職員, 非常數機託兩周) ② 概算人件費	0.36	/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880	0.	75 ,	/	45 45 1.4 0.02 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.00	/	0.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0.00	/ (	000000000000000000000000000000000000000
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数 (正職) / 非常剛組性網角)	0.36	/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75,9% 0.00	0.	75	/	45	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	.00	/	0.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0.00	/ (	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従事職員数 (企職員 #非數國廷時間) ② 概算人件費 — タルコスト 算執行額・機算人件費)		/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880	0.			45 45 1.4 0.02 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			000000000000000000000000000000000000000
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-(予	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 徒事職員数 (正職員 #非常の機能規則) ② 概算人件費	0.36	/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880	0.	75 /		45 45 1.4 0.02 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		/	0.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0.00		000000000000000000000000000000000000000
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-(予	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従事職員数 (正職員/非常的報託規則) ② 概算人件費 一タルコスト 算執行額・機算人件費) 主な利用特財		/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880	0.			45 45 1.4 0.02 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			000000000000000000000000000000000000000
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従事職員数 (正職員/非常的報託規則) ② 概算人件費 一タルコスト 算執行額・機算人件費) 主な利用特財		/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880	0.			45 45 1.4 0.02 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			000000000000000000000000000000000000000
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予額 ④ 執行率 ① 従事職員数据に限制 ② 概算人件費 一タル研算人件費) 主な利用失績値) 業績指標		/	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880	0.			45 45 1.4 0.02 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0.	0 0 0 0 0 0 0 0			0 0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流売用額 ② 配当予額 ④ 執行率 ② 概算人件費 一タル環外機関を開始。 ② 概算 一名人件費 ) 主な利用度集績値) 業績指標 (アウトカム)	特財名称	標	0 0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880 6,191	0.	種類		45 1.4 0.02 6,05 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		実績金額	30	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	決算付属資	料	0 0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充 予額 ② 配当予額 ④ 執行率 ① 従職局 第 ② 概算人件費 ② 概算人件費 ② 計列度実績値) 業績指標 成果実績	特財名称	標	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880 6,191	0.	— 種類	i	45 1.4 0.02 6,05 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	57	実績金額 R3		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	· 決算付属資	最終目	0 0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流売用額 ② 配当予額 ④ 執行率 ② 概算人件費 一タル環外機関を開始。 ② 概算 一名人件費 ) 主な利用度集績値) 業績指標 (アウトカム)	特財名称	標	0 4,362 2,181 0 2,181 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880 6,191	0.	種類 R1	i	49 1.4 0.02 6,05 6,05	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	57	実績金額 R3		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	· 決算付属資	最終目	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国 支債 ③ 府支 出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充 当額 ② 配 執行職 製 (正職員 #非馬與與任限限) ② 概算 (工職員 # 井 (工職員 # 大 (工職員 # 大 (工事員 # 大 (工事	特財名称	標頁目数標	0 0 4,362 2,181 0 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880 6,191	0.	種類 R1 /	i	4§ 1.4 0.02 6,05 6,05 7 / R2	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	57	<b>R3</b> /		0 0 0 0 0 0 0 0	決算付属資 R4 / 0	最終目 30	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 百支 世 ④ 地方 他特財 ① 元 元 一般財 ② 配 計 一般 一級 ② 配 計 等 ② 配 計 等 ② 取 共 等 ② 取 共 等 ② 概 第 章 等 ② 概 第 章 等 ② 概 第 章 等 ② 概 第 十 章 性 (正 版 表 的 (正 版 表 的 ) (正 成 表 的 ) (下 的	特財名称 指 改善した評価 指	標頁目数標	0 0 4,362 2,181 0 0 0 4,362 3,311 75.9% 0.00 2,880 6,191 単位 項目	0.	R1 / / R1	1	4§ 1.4 0.02 6,05 6,05 7 / R2	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17	<b>R3</b> /	30	0 0 0 0 0 0 0 0	決算付属資 R4 / 0 / R4	最終目 30 最終目	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-15	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国 下支 信 ④ 地方 信 ⑤ その 他特財 ① 流 予 額 ② 配 對 有 ② 概 算 ② 概 算 ② 概 算 ② 表 (正職員 # 非數國話職用) ② 被 利 申 等執行 整 (正職員 # 2 第 3 第 4 第 4 第 4 第 4 第 4 第 4 第 4 第 4 第 4 第 4	特財名称 指 改善した評価 指	標頁目数標	0 4,362 2,181 0 0 0 4,362 3,311 75,9% 0.00 2,880 6,191 単位 項目	0.	R1 / / R1	1	45 1.4 0.02 6,05 6,05 7 7 / R2	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	17	<b>R3</b> / R3 /	30	0 0 0 0 0 0 0 0 0	決算付属資 R4 / 0 /	最終目 30 最終目	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

# V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉え	より効果的に健康増進を図るため、本市の現状を踏まえた健康づくりの指針を策定できた事業か た。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施するできない事業か	ことの	
	・目的・目標の達成手段として適切で 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	データ分析の精度を上げるために、年代別の回収率に基づいた発送数を設定し、充分な標本数が確保できるよう工夫した。 お礼状兼督促状を送付し、回収率の増加を図った。	: □ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適 把握・測定されているか	市民の健康でいいての考え方や、新型コロナウイルス感染症についての内容を反映した	:
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	結果、より有効性の高い計画となった。 	
	・先行事例の分析や外部資源の活用 十分行われたか		
	市民アンケートは、20歳以上の男子 第1次計画の評価項目の達成状況 の取組みの方法の工夫を図る。	な8,000人を無作為に抽出して発送した。有効回答数は4,046通(50.58%)であり、目標の3,800通を超える過 出について、改善した項目は、30項目のうち17項目という芳しくない結果であった。次期計画においては、	図送があった。 目標達成に向けて、事業
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	針等について協議等をお世話になっ	D結果やKDBのデータ分析等を盛込むことと併せて、withコロナ時代の「健康の維持及び増進」について ている「健康づくり推進協議会委員」を始めとした専門職の方々の意見も取り入れながら、コロナ禍による た、市の総合計画との整合性も図る。	
改善策			
W F X			
	(事業所属外による他部署詞	平価)	
古仏部圧っいし		古世並に中体後に引き/4名古世の1)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
 VII 評価をふま	えた次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
I	□ 事業の見直し		

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 W 188 G	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	☑ 廃止/休止	令和4年度に策定済のため。
I <del>J</del> EWNJEI	□ 事業の見直しなし	

# VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	☑ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減			
了并及以相不	□ 他事業を統合	(統合事業名: —		)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:	_	)

(単位:千円)

ı	争未腐性																	
	事業名	新型コロナ!	ウイルスワクチン	接種	<b>事業</b>								事	業コート	410397			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	:りが、	その人なり	)の生きがいを持	ち、	健やかで活動	動的なまち		政策目	標 2	生涯を通	<b>直じた身</b>	体の健康	づくり		
	以来许尔	施策名	1 全ての世代	こ対す	る健康意識	歳の醸成と動機で	づけ						施	策コート	521			
	事業担当	所属	所属         15050000 福祉保健部 健康医療課         所属長         足立 正信															
	会計情報	款	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 02 予防費									01 —	般会計	決算·	付属資料	14	4•146	頁
	計画期間	開始年度	令和3年度	終了	7予定年度	令和4年度	Ē	関連計画名						F	R4現在の状	況	継続中	
	根拠法令等	予防接種法	、新型コロナウィ	'ルス'	フクチン接秆	重体制確保事業	実施	<b>拖要綱</b>										
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府	補助事業	□ 市単独	事業	【 口 内部	邢庶務的事業	□ その	他	(			•			)
	関連事業																	
Ш	事業基礎情	報																
									条第2項の規定に。 少させることにより							型그ㅁ	ナウイル	ス

Ⅱ 事業基礎情	報													
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業実施要綱及び予防接種法第7条第2項の規定により読み替えて適用する第6条第1項に基づき、新型コロナウイルス ワクチンの予防接種を実施することにより、感染を防ぎ、重症者や死亡者を減少させることにより、だれもが幸せを生きるまちづくりにつなげる。  小児:5~11歳 追加:16歳以上 初回:12歳以上の市民 対象者数 78,000 単位あたりコスト 6.8													
対象者	小児:5~11歳 追加:16歳	以上 初回:12歳以	上の市民	対象者数	78,000	単位あたりコスト	6.8							
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≧管理 □ 補助金	交付 🗆	その他(			)						
委託先·実施主体等	知山医師会、福知山薬剤師会、京都コンピューターシステム事業協同組合 ほか													
事業概要 (箇条書き)	・ワクチン接種の実施 ・接種体制の整備に係る人員配置 ・集団接種会場の運営委託 ・ワクチン接種(クーポン券)・お知らせ文書の発送 ・ワクチン接種(アーポンチ)・カ知らせ文書の発送 ・ワクチン接種(アーポンチ)・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・カロ・													
	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容									
	報酬・職員手当等・旅費	66,392	医療従事者報酬、会計學	F度任用職員報	酬·期末手当等									
主な支出に係る	報償費・需用費・役務費	35,572	手話通訳等謝礼等、事務	8用品費・公用車	■ガソリン代ほか、郵送料									
業務内容と経費	委託料·備品購入費	361,092	接種委託料·集団接種会	<b>会場運営委託料</b>	等、キャビネット等備品購	入費								
	使用料及び賃借料	8,386	接種会場使用料等											
	負担金補助及び交付金・補償、補填及び賠償金	17,161	民間企業出向者負担金	等										

### Ⅲ 予算執行状況

	Þ	<u>了异颗们                                    </u>		R2(評価前年	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要:	求年度)	
	1	当初予算			0			224,589			17,267			23,110
予	2	補正予算			176,637			345,195			0			0
算情	3	繰越予算			△ 161,533			△ 71,564			233,097			0
報		前年度繰越			0			161,533			233,097			0
		次年度繰越			△ 161,533			△ 233,097			0			0
	小言	+(①~③)			15,104			498,220			250,364			23,110
予	1	一般財源			0			0			0			0
算	2	,			15,104			498,220			250,364			23,110
財源	3				0			0			0			0
内訳	4	) 地方債		0			0			0			0	
B/C	⑤	その他特財			0			0			0			0
決	1	流充用額			4,400			0						
算情	2	配当予算			19,504	498,220								
惰 報	3	執行額			10,046			488,603						
		執行率			51.5%			98.1%						
人概	1	従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.64	/	0.00	5.39	/	0.21	5.39	/	0.21	0.00	/ 0	.00
工算	2	概算人件費			5,120			43,645			43,645			0
	トータルコスト (予算執行額+概算人件費)				15,166			532,248			43,645			0
				新型コロナウィ	(ルスワクチン接種対策	<b>養国庫負担金</b>		衛生費国庫負担	金		396,75	58	16	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	新型コロナウイル	スワクチン接種体制確保事	事業費国庫補助金	種類	衛生費国庫補助	)金	実績金額	46,53	34 決算付属資料	18	頁	
				令和2年度新型コロカ	トウイルスワクチン接種体制確保	R事業費国庫補助金		衛生費国庫補助	]金		45,3	11	18	

成果実績		指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
(アウトカム) 実績/目標	接種率			%	/	/	87.39 / 100	/ 100	100
<b>美模/日僚</b>					/	/	/	/	
		指	標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
活動電纜	接種率			%	/	/	87.39 / 100	/ 100	100
活動実績(アウトプット)			単位あたり〓	スト			5591.1		
実績/計画					/	61 /	/	新型コムナウイル	スワクチン接種事業
			単位あたり〓	コスト					

☑ 事業の見直しなし

□ 廃止/休止

(統合事業名: —

☑ 現状維持

□ 他事業を統合

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

必要性・	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指に対する貢献度
	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	・新型コロナウイルスワクチン接種は、感染症の発症を予防する効果があり、感染症のまん延の防止を図るために必要。 ・予防接種の実施主体は市町村となっている。 ・新型コロナウイルス感染者は依然として発生が続いており、感染拡大防止のため市民の日常生活にも影響が出ていることから、予防接種を行う意義が高く、優先度も高い。 ・個別接種、集団接種により、多くの市民に新型コロナウイルスワクチンを接種した。	
	目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か	・接種会場への交通支援を実施し、だれでも接種を受けやすい環境をつくった。	☑ 高い
	受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・接種費用は全額国が負担することとなっており、被接種者の自己負担はない。・支出にあたっては、補助金・交付金の要綱等と照合を行い、適用されるものを支出した。	□ やや高い
	他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・接種の実施にあたっては、医師会や薬剤師会と事前の協議を重ねながら進めている。 ・多くの方に新型コロナウイルスワクチンをスムーズに接種できた。	
	活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
		かかつ安全に接種が実施できるように努めていく。 あるため、さらに広報等幅広く周知をすることにより、接種の環境づくりを進めていく。	
改善策			
	業所属外による他部署評価)		
二次評価(事			
二次評価(事	Secretarian I I and a Lead of Secretarian		
二次評価(事	Secretary of the second	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
事後評価コメント	·次年度事業方針	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ) 評価を踏まえた見直し内容	
事後評価コメント 評価をふまえた	-次年度事業方針		
事後評価コメント	·次年度事業方針 方針区分		

口 予算拡充

□ 予算縮減

) 口 他事業へ統合

(統合先事業名: —

(単位:千円)

事業属性												
事業名	健康づくりオ	ポイント事業(自治	ѝ体マイナポイント	モデル事業)					事	業コード 41039	8	
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、その人なり	の生きがいを持	寺ち、健やかて	活動的なまち		政策目標	票 2 生涯を〕	<b>通じた身体の健</b>	康づくり	
以来许尔	施策名	1 全ての世代	こ対する健康意識	の醸成と動機・	づけ		,	-	拍	策コード 521		
事業担当	所属	15050000 福祉化	呆健部 健康医療	課				所属長	田和 昌弘			
会計情報	款(	04 衛生費	項 01 保	建衛生費	目	04 保健指導	費	会計	01 一般会計	決算付属資料	150-152	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画:	名 福知山市優	建康増進計画			R4現在の	状況 廃止/	休止
根拠法令等												
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事業	□ 市単独	は事業 □	内部庶務的事	業 □ そσ.	)他	(			)
関連事業	アクティブシ	<u>・ティ推進事業</u>										
事業基礎情	<del></del> 報											
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)			をインセンティブと 無関心層へ健康に							健康増進意識や	・運動習慣の定	着化を
対象者	20歳以上の	市民				対象者数	62,8	330	単位あた	りコスト	0.2	
実施方法	□ 直接実	施 🛭 業和	務委託 □	指定管理	□ 補助金	交付 🗆	その他	(				)
委託先·実施主体等	,,,,	式会社・イオンリラ										
事業概要 (箇条書き)	<ul><li>①自治体マ</li><li>②アプリを接</li><li>③市が指定</li></ul>	イナポイントアプ 操作して初期登録 する健康教室等	指定する健康関連 リをインストールで けする。 の会場に掲示され 済事業所(楽天Ec	rる。 ıているQR⊐−	-ドを、参加の	正としてアプリで	読み込む。	l治体マイ [・]	ナポイントを付	·与する。		
	支出に係	系る主な費目	支出実績(R3)	)	•		主	な業務内容	容			
	報酬・職員■	手当等	2	257 臨時職員幸	吸酬及び期末	手当						
主な支出に係る	需用費·役利	務費		58 トナーカー	トリッジ・厚ロ	用紙等購入、郵	送料					
業務内容と経費	禾釬料		110	150 マイナポイ	<b>、ルエデル車</b> :	*に依る禾託料	(楽士F小井=	トーオナ・イー	オンコテール. 料	- <del>-                                    </del>		

396 付与ポイント精算費(楽天Edy株式会社・イオンリテール株式会社)

## Ⅲ 予算執行状況

負担金補助及び交付金

		了异		R2(評価前年	F <b>度</b> )		R3(評価年	度)		R4(本年月	E)	R5(要	求年度)	
	1	当初予算			0			0			0			0
予	2	補正予算			0			16,869			0			0
算情	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			0
		次年度繰越			0			0			0			0
	小	#( <b>1)~</b> ( <b>3</b> )			0			16,869			0			
₹	1	一般財源			0			5,000			0			0
算	2	国支出金			0			11,869			0			0
財源	3	府支出金		(				0			0			0
内訳	_	地方債			0						0			0
- NC	(5)	その他特財			0			0			0			0
*	1	流充用額			0			0						
決算	2	配当予算			0			16,869						
情報	3	執行額			0			11,761						
ти		執行率			0.0%			69.7%						
人概	1	従事職員数 (正職員 / 非常動嘱託職員)	0.00	/	0.00	0.32	/	0.30	0.00	/	0.00	0.00	/ 0.	00
工算	2	概算人件費			0			3,310			0			0
<b>卜</b> -	トータルコスト (予算執行額+概算人件費)				0			15,071			0			0
		4. T. (T. 44. D.)		自治体マイナ	ポイントモデル事	業委託金		衛生費国庫委託	金		11,3	362	24	
(N	王	な利用特財 1年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁
	14人人惊心													

成果実績	指	標	単位	R1	R2	R3		R4		最終目標
(アウトカム)	マイナンバーカー	−ドの交付率	%	/	/	40.89 /	36	/	0	36
実績/目標				/	/	/		/		
	指	標	単位	R1	R2	R3		R4		最終目標
活動宣籍	ポイント付与数		千円	/	/	396 /	5,000	/	0	5,000千円
活動実績(アウトプット)		単位あたり〓	スト			29.7				
実績/計画				/	63	建康づくり [/] ポ	イント	事業(自治体:	マイナ	ポイントモデル事業
		単位あたり〓	コスト				•			

□ 現状維持

□ 他事業を統合

予算反映結果

☑ 廃止/休止

(統合事業名: —

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		現在、紙媒体で実施している健康ポイント事業のデジタル化に向け、総務省が実施する自	に対する貝献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	治体マイナポイントのモデル事業に、健康づくりの分野で取り組んだものである。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	本事業は総務省のモデル事業に位置づけられており、事業にかかる必要経費は、決済事業所のシステム改修費も含め、国からの委託料で賄われた。 自治体の負担としては、ポイントの原資のみで事業を実施することができた。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		☑ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	当該モデル事業を契機として、新たにマイナンバーカードを取得した人はごくわずかであり、マイナンバーカードの普及促進という面での十分な効果は得られなかったが、健康ポイント事業のデジタル化に向けた課題等を把握することができた。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	新型コロナウイルス感染症の影響により、ポイ ながらなかった。	ント付与の対象事業が中止となったことなどから、全体を通じて参加者が低調であり、マイナン	バーの普及促進にはつ
		:いスマートフォンを持つ人が多かったこと、初期登録作業が煩雑であること、登録日にはポイン 健康づくりの推進につながる十分な成果は得られなかった。	小付与ができないこと
定性的な面も		<b>健康 スペクの住庭に ンながる   力な成未は行われながった。</b>	
含めた自己評価	<b>西</b>		
及び現状の課題			
	当該事業よって得られた課題、利用傾向等を分	・ ↑析するとともに、他の関係事業(ふくちやま応援プレミアムポイント事業)と連携し、より効果が	得られる新しい健康活
	動ポイント事業を計画・実施する。		
改善策			
VI 二次評	価(事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメン	F	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をご	ぶまえた次年度事業方針		-
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	□ 事業の見直し		
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換		
及び	☑ 廃止∠休止		
予算要求方針	□ 事業の見直しなし		
	□ 予末の元担しなし		
 Ⅷ 予算反Ⅰ			
viii J 升八	ツヘかロ イト		

口 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

(統合先事業名: —

袓		知山市 事業属性	令和4	年度	事	務事	棠	評	価シ	· —	-					(単	位:千円)
<u> </u>		事業名	新型コロナウイルス感染症を	计等管理事業									事	業コード	410392		
		7.4.4	基本政策 5 市民一人ひと			生きがいを持ち	ち、健やス	かで活動	的なまち		政策目	標 2 生		•	体の健康に	づくり	
	政	策体系	施策名 1 全ての世代						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		->,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			策コード		• • • •	
	4	集担当	所属 15060000 福祉								所属:	長 足立	正信				
	£	計情報	款 04 衛生費	項 0	保健衛	前生費	目	01 (	<b>呆健衛生総</b>	務費	会計	01 一般	会計	決算作	寸属資料	138	頁
	ħ	画期間	開始年度 令和2年度	終了予定年	度	令和8年度	関連計	画名	_					R	4現在の状況	兄 糸	继続中
	根	拠法令等	新型インフルエンザ等対策物	b 時別措置法													
	4	業区分	□ 法定受託事務 □	国府補助事	<b>業</b>	☑ 市単独事	事業	□ 内部	庶務的事	 業 □ そ0	D他	(					)
	艮	連事業															
- 11	Ź	事業基礎情	·														
() #	施策	「業目的 実現に向けて ^{(果} たす役割)	国府の動向や地域の感染状 つなげる。														
	7	対象者	市民	対象者数 76,377 単位あたりコスト 0.1													
	美	<b>尾施方法</b>	☑ 直接実施 □ 業務	<b>务委託</b>	口 指足	定管理	口 補助	金交付		その他	(						)
委	氏先	·実施主体等															
		「業概要 「条書き)	・ 国府の動向や地域の感刻 ・ 新型コロナにかかる支援						本部会議	を開催し(24回	開催)、「	市の方針を	上決定	した。			
			支出に係る主な費目	支出実績	(R3)					主	な業務内	容					
			需用費		230	事務用品											
		支出に係る	役務費		50	電話代											
3	<b>美務</b>	内容と経費	使用料及び賃借料		58	複写機使用	料										
			備品購入費		100	庁内備品											
III		予算執行状													1		
	2	- **	R2(評価前年度			R3(評価	<b>「年度</b> )			R4(本	年度)		_		R5(要求	年度)	
	_	当初予算		0				8	35			83					835
予算	_	補正予算		0					0				0				0
情	(3)	繰越予算		0					0				0				0
報		前年度繰越		0					0				0				0
	.l. =	次年度繰越		0					0				0				0
	小言	t(1)~(3)		0 835 835 835											835		

	[2	<u>1 并 秋 11 1八</u> K 分		R2(評価前年	度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要	求年度)			
	1	当初予算			0			835			835			835		
予	2	補正予算			0			0			0					
算情	3	3 繰越予算 0				0					0					
報		前年度繰越			0			0			0					
		次年度繰越			0			0			0	0				
	小言	H(1)~3)			0			835			835			835		
予	1		0					835			835	835				
算	_	国支出金	0				0						0			
財源	_	府支出金	0				0						0			
内訳	_	地方債	0				0 0							0		
D/\	(5)	その他特財		0			0							0		
*	1	流充用額			990			0								
決算情	2	配当予算			990			835								
情 報	3	執行額			797			438								
		執行率			80.5%			52.5%								
人概	1	従事職員数 E職員/非常動囑託職員)	3.00	/	0.00	0.50	/	0.00	0.50	/	0.00	0.00	/ 0	.00		
工算	2	概算人件費			24,000			4,000			4,000	0				
	トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		24,797	4,438					4,000	0						
	. ,	- completel		保健衛生費技	<b>旨定寄附金</b>			衛生費指定寄附	金		1	03	36			
		≨利用特財 □年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁		

成果実績	指	標	単位	R1		R2			R3		R4		最終目標
(アウトカム)	新型コロナウイルス感染者数		人	/	76	/	0	3053	/	0	/	0	0
実績/目標				/		/			/		/		
	指	標	単位	R1		R2			R3		R4		最終目標
活動実績	支援制度冊子発行		%	/	11	/	10	2	/	10	/	5	0
(アウトプット)		単位あたり	スト			72.5			219.0				
実績/計画	市コロナ対策本部会議開催			/	65 <b>0</b>	/	0	24	/	0	新型コロチウ	ィ猊ス	感染症対策管理事業
	単位あたりコス		スト						18.3				

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	·新型インフルエンザ等対策特別措置法第3条第4項にて、地方公共団体は、新型インフルエンザ等対策を総合的に推進する責務を有するとある。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	·新型コロナウイルス感染状況に応じて変化する国·府に応じて、福知山市コロナウイルス 感染症対策本部会議を開催し(24回開催)、市の方針を決定した。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、意思決定の場であり、コストは事務経費等である。 ・会議はオンラインで実施し、感染対策及び効率性や利便性を図ることができた。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・玄磁はオンプリン(大心し、芯木刈泉及び刈平はや村民はで囚ることが、こと。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・感染者数は、変異株の出現等で、令和3年度は大幅に増加し、効果的に対策本部会議を開催し、対応できた。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・国府の動向や陽性者の発生状況に応じて対象 ることなく有効に機能した。	長会議や対策本部を設置し、意思決定・統一を図ることができた。迅速かつ臨機応変な対応が	い要だったが、混乱す
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
	  ・今後も国府の方針や地域の感染状況に応じて	市対策本部会議を実施し、市の意思決定をしていく。	
改善策			
~ L ~			
VI 二次評価(-	 事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
/// 郊在去〉去。	 えた次年度事業方針		
VII 計画をかま	スパン・ストルス 事業 月 町 方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	□ 事業の見直し	竹画で暗ぶんに尤担し内谷	
担当課の	□ 新未の見直し □ 統合/組換		
事業の見直し 及び	□ 桃白/柏揆		
予算要求方針	□ 廃血ノド血 ☑ 事業の見直しなし		
	- 7.00 Julio 60		
₩ 予算反映網	□		
VIII J 开入吹蕉	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	_
予算反映結果	☑ 玩伙稚村 □ 焼血/外血	□ ア昇加兀 □ ア昇削減	

# 福知山市 今和4年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

1 4 X W L															
事業名	自宅療養者等配	食サービス事	事業								事業コ	ード 410399			
政策体系	基本政策 5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち 政策目標 2 生涯を											Eを通じた身体の健康づくり			
以果件术	施 策 名 1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ										施策コード 521				
事業担当	所属 1506	0000 福祉保	保健部 新型コロ	ナウイルス感染	症対	策室			所属長	足立 :	正信				
会計情報	款 03 民	生費	項 01 社会	会福祉費	目	01 2	社会福祉総	務費	会計	01 一般会	注計 決	算付属資料	10	12	頁
計画期間	開始年度	和3年度	終了予定年度	令和4年度	B	関連計画名						R4現在の料	犬況	継続中	
根拠法令等	<b>冨知山市自宅療養者等配食サービス事業実施要綱</b>														
事業区分	□ 法定受託事務	勞 ☑	国府補助事業	□ 市単独	事業	〔□ 内部	<b>『庶務的事</b> 第	美 □ その	他	(					)
関連事業															
事業基礎情	報														-
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	新型コロナウイル 自宅療養・健康観					接触者等とし [・]	て自宅待機を	を要請された	方等に対し	、配食サ	ービスを	実施すること	:で、外出	すること	:なく
対象者	市民					3	対象者数	76,3	377	単位	あたりコス	スト	0.2		
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務	委託 🗆	指定管理		補助金交付		その他	(						)
委託先·実施主体等	弁当配送事業所			**											
事業概要 (箇条書き)			の配食サービス受の最終日までの行		食2食	きの配達。									
	支出に係る主	な費目	支出実績(R3)	)			•	主力	な業務内容	<u> </u>		•		•	
	需用費			51 事務用品等	ŧ										
主な支出に係る	役務費			36 郵送料											
業務内容と経費	委託料		16,0	022 配食サービ	え委	託料									

Ⅲ 予算執行状況

	į	区 分	•	R2(評価前年	年度)		R3(評価年	度)		R4(本年原	E)	R5(要	求年度)			
	1	当初予算			0			0			0			0		
予	2	② 補正予算 0					34,712			0	0					
算情報	3	繰越予算	0			△ 17,790					17,790	0				
報		前年度繰越		0				0			17,790	0				
		次年度繰越			0			△ 17,790			0			(		
	小詞	i†( <b>①~</b> ③)			0			16,922			17,790			(		
予	1	一般財源			0			0			0			(		
算財源	$\vdash$	国支出金			0		16,922 17,7						0			
源	3	府支出金			0			0			0					
内訳	$\vdash$	地方債			0			0			0					
D/\	(5)				0			0			0			(		
汝	-	流充用額			0			0								
算	$\vdash$	配当予算			0			16,922								
決算情報	3	執行額			0			16,109								
		執行率			0.0%			95.2%								
人概		従事職員数 正職員/非常動囑託職員)	0.00	/	0.00	0.10	/	0.00	0.10	/	0.00	0.00	/ 0.	.00		
工算	2	概算人件費			0			800			800			C		
		タルコスト 行額+概算人件費)			0			16,909			800			(		
		- completel		自宅療養者等配	食サービス事業(地方創	生臨時交付金)		民生費国庫補助	]金	16		9	18			
(N	主だ 1 — 1	は利用特財   年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算付属資料		頁		
	(14 1 十及天順區/															

成果実績	指	標	単位	R1	R2		R3		R4		最終目標
(アウトカム)	新型コロナウイ	ルス感染者数	人	/	/	3053	/	0	/	0	0
実績/目標				/	/		/		/		
	指	標	単位	R1	R2		R3		R4		最終目標
活動電纜	のべ配食利用世帯数		世帯	/	/	832	/	0	/	0	0
活動実績(アウトプット)		単位あたり=	スト				19.4				
実績/計画	のべ配食数	食数		/	67	25429	/	0	自宅	療養者	等配食サ⁰ビス事業
		単位あたり二	コスト				0.6				

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	新型コロナウイルス感染症による自宅療養者及び自宅待機を要請された方が安心して自宅療養・健康観察に専念できるように配食サービスを行った。	7,700 33333
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	昼、夕と1日2回の配食を行っており、相応のコストがかかる事業であるが、実施できる者も 限られており、効率的に配食サービスを行った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	自宅療養者等該当者が安心して自宅療養できるサービスが実施できており、効果的に サービスを実施した。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	養・健康観察に専念するために、一定の成果が		
		され、配食を行う期間も短縮される中で土日、祝日の受付が行えておらず、週末に陽性と判 までに平日よりも時間がかかり、事業の目的が十分果たせていない状況も見受けられる。 ・	明した目宅療養者及び
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題			
及び現状の疎越			
	コールセンターを設け、土日祝日の受付が可能である、状況に応じて最善の対応ができるようにする	な事業者との調整を行うなど土日祝日の受付が行えるよう見直しを行う予定としているが、感 。	染者数に左右されるた
改善策			
   V  二次評価( ³	<u> </u> 事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し 及び	□ 統合/組換		
予算要求方針	☑ 廃止/休止 □ 事業の見直しなし		
	ニーテネッル匠のの		
VⅢ 予算反映結	· ·果		
予算反映結果	□ 現状維持 ☑ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
了开从外和不	□ 他事業を統合 (統合事業名: —	) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: —	)